

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和6年度 要求額 (千円)	令和6年度 最終査定額 (千円)	頁
学校教育部	学校保健体育課	体力向上・部活動推進事業	116,309	114,712	1
学校教育部	教育課程課	学校図書館教育推進事業	107,238	102,778	3
学校教育部	教育課程課	社会的実践力向上推進事業	78,823	78,310	5
学校教育部	教育課程課	教育活動支援事業	12,035	12,014	7
学校教育部	教育課程課	教育研究推進事業	17,235	17,171	9
学校教育部	教育課程課	堺版コミュニティ・スクール推進事業	1,745	1,340	11
学校教育部	教育課程課	夢をはぐくむ高校教育推進事業	9,994	9,994	13
学校教育部	教育課程課	豊かな心の育成事業	1,537	1,537	15
学校教育部	教育課程課	小中一貫教育充実事業	3,062	3,062	17
学校教育部 教育センター	教育課程課 能力開発課	幼児教育充実事業	12,709	12,703	19
学校教育部	生徒指導課	子どもの安全安心対策事業	16,003	13,616	21
学校教育部	人権教育課	堺市教育コミュニティづくり推進事業	400	400	23
学校教育部	人権教育課	多文化共生推進事業	22,280	22,270	25
学校教育部	人権教育課	人権教育推進事業	4,344	4,214	27
学校教育部	人権教育課	人権学習推進事業	2,350	2,350	29
教育センター	企画相談課	教育相談事業	23,430	23,095	31
教育センター	企画相談課	教育支援教室	54,880	54,759	33
教育センター	能力開発課	科学教育推進事業	8,604	8,445	35
教育センター	能力開発課	教職員研修事業	75,809	74,948	37

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和6年度 要求額 (千円)	令和6年度 最終査定額 (千円)	頁
教育センター	能力開発課	幼稚園管理運営事業(教育センター)	11,916	11,916	39
地域教育支援部	地域教育振興課	舳松社会教育会館管理運営	4,929	4,929	41
地域教育支援部	地域教育振興課	青少年センター図書室運営	13,350	13,350	43
地域教育支援部	地域教育振興課	小学校施設開放事業	17,242	16,489	45
地域教育支援部	地域教育振興課	中学校施設開放事業	9,511	9,511	47
地域教育支援部	地域教育振興課	地域学校協働活動推進事業	394	394	49
地域教育支援部	地域教育振興課	社会教育関係団体支援事業	5,950	5,950	51
地域教育支援部	美原こども館	美原こども館管理、美原こども館健全育成	41,222	41,222	53
地域教育支援部	放課後子ども支援課	放課後子ども総合プラン事業	913,808	912,165	55
地域教育支援部	放課後子ども支援課	放課後児童対策事業(のびのびルーム)	2,468,861	2,467,018	57
地域教育支援部	放課後子ども支援課	放課後ルーム事業	68,990	68,640	59
学校管理部	学務課	幼稚園管理運営事業(学務課)	11,555	11,555	61
学校管理部	学務課	特別支援学校管理運営事業(学務課)	376,489	376,489	63
学校管理部	学務課	小学校管理運営事業(学務課)	4,250	4,250	65
学校管理部	学務課	学校規模の適正化事業	1,129	1,129	67
学校管理部	学校給食課	食育推進事業	254	148	69
学校管理部	学校給食課	高等学校(定時制の過程)給食運営事業	783	783	71
学校管理部	学校給食課	小学校給食事業	4,699,483	4,557,534	73
学校管理部	学校給食課	中学校夜間学級給食運営事業	1,140	1,140	75

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和6年度 要求額 (千円)	令和6年度 最終査定額 (千円)	頁
学校管理部	学校給食課	特別支援学校給食運営事業	98,205	94,976	77
学校管理部	学校給食課	中学校給食事業	396,626	396,626	79
学校管理部	学校給食課	学童集団下痢症補償・フォローアップ事業	1,945	1,945	81
学校管理部	学校管理課	小学校管理運営事業(学校管理課)	1,067,644	1,031,337	83
学校管理部	学校管理課	中学校管理運営事業(学校管理課)	312,286	311,859	85
学校管理部	学校管理課	幼稚園管理運営事業(学校管理課)	7,481	7,457	87
学校管理部	学校管理課	高等学校管理運営事業(学校管理課)	20,871	19,009	89
学校管理部	学校管理課	理科教育等設備整備事業(小学校)	5,079	5,079	91
学校管理部	学校管理課	理科教育等設備整備事業(中学校)	2,164	2,164	93
学校管理部	学校管理課	特別支援学校管理運営事業(学校管理課)	40,166	40,054	95
学校管理部	学校管理課	特別支援教育設備整備事業(小学校)	1,200	1,200	97
学校管理部	学校管理課	特別支援教育設備整備事業(中学校)	600	600	99
学校管理部	学校管理課	閉校園管理事業	9,107	9,107	101
学校管理部	学校管理課	学校園施設保全事業(小学校)	548,795	537,007	103
学校管理部	学校管理課	学校園施設保全事業(中学校)	176,139	172,977	105
学校管理部	学校管理課	学校園施設保全事業(高等学校)	11,131	10,975	107
学校管理部	学校管理課	学校園施設保全事業(幼稚園)	11,926	11,923	109
学校管理部	学校管理課	学校園施設保全事業(特別支援)	17,531	17,469	111
学校管理部	学校施設課	小学校管理運営事業(学校施設課)	1,725,251	1,591,643	113

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和6年度 要求額 (千円)	令和6年度 最終査定額 (千円)	頁
学校管理部	学校施設課	中学校管理運営事業(学校施設課)	613,990	571,157	115
学校管理部	学校施設課	高等学校管理運営事業(学校施設課)	45,777	45,594	117
学校管理部	学校施設課	幼稚園管理運営事業(学校施設課)	25,284	25,284	119
学校管理部	学校施設課	特別支援学校管理運営事業(学校施設課)	46,284	46,132	121
中央図書館	総務課	図書館電算事業	81,546	80,061	123
中央図書館	総務課	図書館管理運営事業	647,721	646,444	125
中央図書館	総務課	地域情報活用支援事業	2,889	2,889	127

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	体力向上・部活動推進事業				事業番号	038-055
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	学校保健体育	課

## I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進 ③健やかな心身の育成		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	無	現状値	—	目標値 —		
		寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.5		
2	関連計画	堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン						
3	事業開始年度	平成 11 年度		終了（予定）年度	令和 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	教育基本法 学習指導要領 スポーツ推進計画						
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	教育委員会事務局						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市立小中学校の児童生徒、市立中高等学校生徒			対象数	単位		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学校教育の一環である部活動を活性化し、子どもの個性の伸長や体力向上・健康増進、自尊感情・規範意識の向上、礼儀を重んじ人を思いやる心、自主自立的な態度の育成を目的とする。</li> <li>■児童生徒の運動意欲を高め、運動習慣の確立を図る。</li> <li>■堺市の児童生徒の体力、運動能力を全国水準まで向上させる。</li> </ul>						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>■体力向上推進事業（5小中学校を体力向上研究校として指定し、調査研究を実施）</li> <li>■関西大学と連携した体力向上サポーターの活用</li> <li>■堺市体力向上検討会議（関西大学教授をスーパーバイザーとして、本事業の効果検証及び体力向上に関わる実践研究に関わる協議等を行う）</li> <li>■堺スポーツチャレンジランギング事業（小学校対抗長縄跳び）</li> <li>■在籍する学校に希望する部活動のない生徒が他校の部活動に参加できるよう種目別拠点校を設ける。専門性や指導力の高い人材について、部活動指導員として配置又は部活動外部指導者として必要な学校へ派遣する。</li> <li>■全国大会や地方大会に出場する生徒に、参加補助金及び奨励金を支給し生徒・保護者の負担を軽減する。部活動運営に必要な経費の一部を予算化し、生徒・保護者の負担軽減を図る。</li> </ul>						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	保護者、契約相手方、有償ボランティア、会計年度任用職員						
10	公民連携・協働事業							

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標
				令和4年度	令和5年度	令和6年度
11	中学校部活動の入部率	%	目標値	85	85	85
			実績値	78	79	
			達成率	92%	93%	
12	当該指標を選定した理由	■部活動の推進について示す指標であるため				
		■学校教育の一環として位置づけられている部活動に誰もが有意義に参加できるよう、経済的支援、専門的指導等のサポートを行い、入部率の増加をめざす(部員数/全在校生数)				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	13,860	13,860	
12	外部指導者派遣回数	回	実績値	9,603	13,091	
			達成率	69%	94%	
			■専門性や指導力の高い外部指導者の学校への派遣により部活動を活性化させるため			
12	目標値の設定根拠・算出方法	■派遣回数／派遣可能回数				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	体力向上・部活動推進事業	事業番号	038-055
-------	--------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	67,977	72,916	82,993	108,903	116,309
国支出金		4,480	5,046	5,037	6,129	9,156
府支出金						
市債						
その他 ( )		34,502	50,580	58,671	71,017	80,656
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		28,995	17,290	19,285	31,757	26,497

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	体力向上関係事業経費	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	21,799	15,670		R5	予算	1,344	740
		R6	予算	21,799	14,130		R6	予算	1,532	929
部活動外部指導者等謝礼金						体力向上関係事業経費				
部活動指導員関係		R5	予算	36,074	650	全国大会近畿大会参加補助金	R5	予算	6,149	0
		R6	予算	39,068	0	等	R6	予算	5,363	0
部活動関係（旅費、消耗品等）		R5	予算	22,183	63	各種団体負担金	R5	予算	5,488	5,488
		R6	予算	22,052	0	学校外プール借上経費（再掲）	R6	予算	5,501	5,501
地域クラブ活動体制整備等事業		R5	予算	6,092	92		R5	予算	9,054	9,054
		R6	予算	6,276	184		R6	予算	5,753	5,753
体力向上センター等謝礼金		R5	予算	720	0	小学校連合運動会	R5	予算	0	0
		R6	予算	720	0		R6	予算	8,245	0

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	■堺ドリームクラブ拠点校：部活動拠点校として、10種目を延べ14校で実施 ■堺市部活動外部指導者派遣事業：運動部は40校に209人、文化部は36校に117人の派遣 ■5校で地域クラブ活動運営のモデル事業を実施 ■部活動指導員18名を14校に配置
	R6	■部活動指導員18名を配置 ■地域クラブ活動運営のモデル事業を実施
	R7以降	■部活動指導員を全中学校に1名を配置 ■部活動の地域連携・地域移行に向けた運営体制の構築

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		令和5年度の実績を踏まえ、対象校、対象部活動を拡充する。

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		学校図書館教育推進事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校教育	部	事業番号 038-034
					教育課程	課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進 ②新しい時代に必要となる資質・能力の育成
		寄与 する KPI	有・無	指標名		—	—
		無	現状値		—	目標値	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.1
		寄与 する KPI	有	取組		総合的な学力の育成	
		無	現状値		—	目標値	—

2 関連計画 ■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン

3 事業開始年度 平成 19 年度 点検対象年度 令和 7 年度

4 実施根拠  
(根拠法令、条例等) ■教育基本法、学校図書館法、学習指導要領

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■市内全小中支援学校			対象数 138
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■本に親しむことをとおして、豊かな心と自ら学ぶ態度を育成できるよう、児童生徒の読書習慣を定着させる。 また、調べ学習などの学習センター機能・情報センター機能の充実を図る。			単位 校
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■学校図書館の充実に資する人材として、拠点校（1校）には学校図書館職員、小・中学校には学校司書を配置し、読書センター機能、学習センター機能及び情報センター機能の充実を図る。また、学校図書館サポーターを活用し、開かれた学校図書館の実現をめざす。 ・司書教諭及び学校図書館担当者、学校司書に対する研修の実施 ・学校図書館職員・学校司書による巡回訪問の実施			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	■会計年度任用職員			
10	公民連携・協働事業	■セレッソ大阪との読書推進プロジェクト			

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定) 「家や図書館で、普段（月～金曜日）1日当たり30分以上読書をしている」と回答した児童生徒の人数（割合）	単位 人 (%)	実績 令和4年度 目標値 小6 35.0 中3 25.0 実績値 小6 30.5 中3 19.1 達成率 小6 87.1% 中3 76.4%	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度 令和7年度	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
				目標値 小6 35.0 中3 25.0	実績値 小6 35.0 中3 25.0	目標 小6 35.0 中3 25.0	目標 小6 35.0 中3 25.0	
	当該指標を選定した理由			普段の読書率が事業の達成状況の把握に適切であると判断したため				
	目標値の設定根拠・算出方法			「全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査（小学校6年・中学校3年）」				
12	活動指標(成果を上げるための手段) 学校図書館来館者数（のべ人数）	単位 人	実績 令和4年度 目標値 350,000 実績値 334,211 達成率 95%	実績	実績見込み	目標		
	令和4年度 目標値 350,000	令和5年度 実績値 360,000	令和6年度 370,000					
	実績値 334,211	360,000						
	当該指標を選定した理由			学校図書館機能の活用を測る方法として適切であると判断したため				
	目標値の設定根拠・算出方法			小中年間来館者数				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	学校図書館教育推進事業	事業番号	038-034
-------	-------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
項 目	決算	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	予算	予算要求		
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	77,841	89,910	87,329	94,866	107,238
	国支出金	5,653	3,706	4,899	10,294	10,465
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	72,188	86,204	82,430	84,572	96,773

事業費の内訳		(単位：千円)						
主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	
				R5	R6	R5	R6	
14 事 業 費 内 訳	会計年度任用職員報酬	R5 予算	52,531	52,531	学校図書館サポーター謝礼金等	R5 予算	30,884	20,590
		R6 予算	63,869	63,869		R6 予算	31,397	20,932
	会計年度任用職員通勤費等	R5 予算	8,098	8,098	研修講師謝礼金	R5 予算	192	192
		R6 予算	8,619	8,619		R6 予算	152	152
	学校図書館職員報酬	R5 予算	2,591	2,591	研修会場等借上料	R5 予算	100	100
		R6 予算	2,424	2,424		R6 予算	100	100
学校図書館職員期末勤勉手当	R5 予算	292	292	研修会用消耗品費	R5 予算	10	10	
	R6 予算	499	499		R6 予算	10	10	
	R5 予算	168	168		R5 予算			
	R6 予算	168	168		R6 予算			

債務負担行為				(単位：千円)		
期間	R ~ R	要求額				
15						

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
R5まで	・拠点校1中学校 ・学校司書42中学校（週2日※80日 1日4時間半勤務） ・学校司書92小学校（週2日※80日 1日4時間半勤務） ・学校図書館サポーター（中学校：年72回、小学校：年107回）	
R6	・拠点校1中学校 ・学校司書42中学校（週2日※課業日に配置 1日4時間半勤務） ・学校司書92小学校（週2日※課業日に配置 1日4時間半勤務） ・学校図書館サポーター（中学校：年72回、小学校：年107回、支援学校：年107回）	
R7以降	・拠点校1中学校 ・学校司書42中学校（週2日 1日4時間半勤務） ・学校司書92小学校（週2日 1日4時間半勤務） ・学校図書館サポーター（中学校：年72回、小学校：年107回、支援学校：年107回）	

### V. 要求のポイント

17 要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 1 校あたりのサポーターの配当回数は、107回を継続する。</li> <li>・中学校 1 校あたりのサポーターの配当回数は、72回を継続する。</li> <li>・支援学校 1 校あたりサポーターの配当回数は、107回を新規配当する。</li> <li>・「学校司書配置の日数配置から課業日配置への変更」「最低賃金を下回る会計年度任用職員の報酬引上げの改定」「職歴年数の加算」により、会計年度任用職員報酬を拡充している。</li> </ul> <p>【国の動向】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年6月学校図書法が一部改正、「学校司書を置くように努めなければいけない」とされた。（平成27年4月施行）</li> <li>・令和4年度より5ヶ年計画で、学校図書館標準の達成及び計画的な図書の更新、学校図書館への新聞配備を中学校3紙、小学校2紙、1.3校に1人の学校司書の配置等のための学校図書館関係の地方交付税措置が図られている。</li> </ul> <p>【堺市SDGs未来都市計画のKPI達成への寄与】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業は、読書センター・学習センター・情報センターとしての学校図書館の活性化を図ることで、豊かな心の育成や総合的な学力の向上に寄与する。また、SDGsターゲット4-6の「子ども読書活動の推進」の達成に向けた取組となっている。</li> </ul>
---------------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		社会的実践力向上事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務局	局	学校教育	部	教育課程

## I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進		
		寄与 する KPI	有	取組の方向性	①郷土・堺の歴史を学び、発信できる力の育成	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	指標名	—	—		
		寄与 する KPI	無	現状値	—	目標値		
2	関連計画	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.1		
		有	取組	総合的な学力の育成		—		
	事業開始年度	有・無	指標名	—	目標値	—		
		無	現状値	—	目標値	—		
3	事業開始年度	平成 30 年度		点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■ 教育基本法第2条、第5条 学校教育法第21条 学習指導要領						
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■ 本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■ 市立学校園の児童生徒			対象数	単位		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■ 堀の歴史・文化・環境・防災・情操教育等をとおして、子どもたちの社会的実践力を育む。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ &lt;子ども堺学&gt;</li> <li>○子ども堺学推進校の指定による研究発信（小学校1校、中学校1校）</li> <li>○キャリア教育 <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育教員研修の実施</li> <li>・エキスパート派遣（キャリア教育の講師等を派遣）</li> <li>・堺ゆめ授業「ようこそ堺の先輩」（各校が招聘したキャリア教育講師による授業に対し、講師謝礼金を支払う）</li> <li>・トップアスリート派遣（スポーツ分野における専門的知識・技能を有する人材を講師・指導者として派遣）</li> <li>・「キャリアマップ」の活用（中学校1年生に配布し、自分のキャリアプランニングに活用）</li> </ul> </li> <li>■ 環境・防災教育 <ul style="list-style-type: none"> <li>○防災教育 <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災教育研修（「防災教育指導のてびき」を活用した防災教育カリキュラム研修等を実施）</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）							
10	公民連携・協働事業							

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定									
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
11	「将来の夢や目標をもっています」と答えた児童・生徒の割合		% 校	目標値 実績値 達成率	76 72 95%	77 72 94%	78 79		
	当該指標を選定した理由			子ども堺学、キャリア教育等、小学校・中学校の教育課程において育成される社会参画力を図る指標となるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法			「全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査（小学校6年・中学校3年平均値）」					
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位 校	実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度			
	「指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせている」答えた小中学校数			目標値 実績値 達成率	91 103 113%	105 106 101%			
	当該指標を選定した理由			子ども堺学、キャリア教育等、小学校・中学校の教育課程において育成される社会参画力を図る指標となるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法			「全国学力・学習状況調査学校質問紙調査（小学校・中学校）」					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	社会的実践力向上事業	事業番号	038-035
-------	------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
財 源 内 訳	事業費 (a)	106,558	88,415	80,192	78,628	78,823
	国支出金	36,199	11,540	8,376	16,206	16,465
	府支出金					
	市債					
	その他（子ども教育ゆめ基金繰入金）	14,372		18,349	18,600	18,300
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	55,987	76,875	53,467	43,822	44,058

事業費の内訳								(単位：千円)		
14	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	49,698	32,692		R5	予算	531	531
事業 費 内 訳	堺・スクールセンター等謝礼金	R6	予算	50,153	33,688	堺つ子書道展等消耗品費	R6	予算	419	419
	堺・スクールセンター等保険料等	R5	予算	860	860	会計年度任用職員報酬	R5	予算	2,144	2,144
		R6	予算	860	860	会計年度任用職員通勤費等	R6	予算	2,007	2,007
	社会科副読本等印刷製本費	R5	予算	4,600	4,600	会計年度任用職員期末勤勉手	R5	予算	214	214
		R6	予算	4,629	4,629	当	R6	予算	312	312
	交響楽団芸術鑑賞業務等委託料	R5	予算	19,730	1,930	世界遺産学習連絡協議会負担金	R5	予算	30	30
	堺つ子書道展等会場等借上料等	R6	予算	19,600	1,300		R6	予算	30	30
		R5	予算	579	579					
		R6	予算	400	400					

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	市教委が作成・配布したモデルカリキュラムや学習プログラムを各校において活用 キャリアパスポートの作成や新型コロナセンターの活用など、子ども堺学やキャリア教育の充実
	R6	社会的実践力の向上を図るため、各取組を継続的に実施
	R7以降	社会的実践力の向上を図るため、令和6年度までの取組を継続して実施

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	学校においては、学習面での支援や特別な配慮の必要な児童が増えているため、スクールセンターによる支援がこれまで以上に求められる。授業や学校活動におけるきめ細やかな指導を充実し、教育の質の向上を図るために、スクールセンターの派遣を継続する。 本事業を通して、各校の地域の特性に応じた特色ある教育や発達段階に応じたキャリア教育を推進することで、社会的・職業的自立にむけた基盤となる能力を育成し、人格の完成を目指す豊かな情操や感性を育てていくため、事業を継続する。
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名 教育活動支援事業				事務事業分類 A 一般事務事業		
担当部署名 教育委員会事務 局 学校教育 部 教育課程 課				事業番号 038-037		

## I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無 有	戦略 取組の方向性	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進 ③健やかな心身の育成		
		寄与 する KPI	有・無 無	指標名 現状値	—	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無 有	ゴール 取組	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.1 総合的な学力の育成		
		寄与 する KPI	有・無 無	指標名 現状値	—	—		
2	関連計画	堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン						
3	事業開始年度	— 年度		点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■教育基本法						
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■市立学校園の幼児児童生徒			対象数 65,000	単位 人		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■子どもを取り巻く生活環境や社会環境の変化に伴い、生きることの大切さや自己の豊かな生き方を描くことが難しくなってきているなか、各学校行事における目標達成をめざして互いに団結力を高め、良好な集団づくりを通して、子どもの自尊感情や規範意識を醸成し、豊かな心を育成するための学校教育活動を支援することを目的とする。</li> <li>■小・中学校連合音楽会は、伝統的な行事であり、堺市立の全小学校、全中学校が参加している。平素の音楽活動で身に付けた表現力を発表とともに、音楽を鑑賞することを通して、児童の音楽性、表現力、感性を培い、豊かな情操を養うこと、また連合音楽会に参加することで、全市児童、生徒が校区を超えてお互いの親睦を図るとともに、音楽鑑賞時のマナーを学ぶことを目的とする。</li> </ul>						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小中学校連合音楽会の開催           <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒が参加する全市的な音楽会を開催する。</li> </ul> </li> <li>■学校園行事に対する支援           <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校園で様々な教育活動を通じて、情操、想像力、社会性を養う。</li> </ul> </li> </ul>						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	—						
10	公民連携・協働事業	—						

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
11 小中学校連合音楽会の参加校	校	目標値	43	135	135	135
		実績値	43	135		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由	児童生徒に対して校区を越えた学習発表の場を提供することが、全市的な教育活動の充実につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	全小中学校数					
12 活動指標(成果を上げるための手段)	回	実績	実績見込み	目標		
		令和4年度	令和5年度	令和6年度		
		目標値	(小)1 (中)1	(小)1 (中)1		
		実績値	(小)1 (中)1	(小)1 (中)1		
当該指標を選定した理由	児童生徒に対して校区を越えた学習発表の場を提供することが、全市的な教育活動の充実につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	小学校、中学校での開催回数					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	教育活動支援事業	事業番号	038-037
-------	----------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)		6,116	26,383	8,708	14,122	12,035
国支出金		1,332	20,285	1,392		
府支出金						
市債						
その他（子ども教育ゆめ基金繰入金）				993	7,075	3,965
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		4,784	6,098	6,323	7,047	8,070

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	1,341	1,341		R5	予算	51	51
行事関係使用料		R6	予算	1,642	1,642	英語暗唱大会報償費	R6	予算	51	51
		R5	予算	4,340	4,340		R5	予算	786	786
教職員の出張にかかる使用料および燃料費		R6	予算	5,030	5,030	読書感想文コンクール等消耗品費・印刷製本費	R6	予算	445	445
		R5	予算	3,950	0		R5	予算	0	0
小学校連合音楽会開催業務		R6	予算	3,965	0	読書感想文コンクール等手数料	R6	予算	250	250
		R5	予算	110	110		R5	予算	209	209
フィルム映写業務		R6	予算	110	110	幼少中美術展等使用料	R6	予算	392	392
		R5	予算	210	210		R5	予算	3,125	0
体験学習保険料		R6	予算	150	150	小学校連合運動会開催業務	R6	予算	0	0
		R5	予算	150	150		R5	予算	0	0

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				
15							

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R5まで

各学校の計画をもとに行事関係使用料を執行し、学校行事について支援する。  
小中学校連合音楽会を開催する。⇒令和2～4年度はコロナ禍のため中止（令和4年度中学校連合音楽会は実施）

各学校の計画をもとに行事関係使用料を執行し、学校行事について支援する。  
小中学校連合音楽会を開催する。※小学校連合運動会開催業務は別の事務事業へ移管

各学校の計画をもとに行事関係使用料を執行し、学校行事について支援する。  
小中学校連合音楽会を開催する。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	豊かな心の育成や総合的な学力の向上に向け、各学校行事等について支援する。
----	---------	--------------------------------------

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		教育研究推進事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校教育	部	教育課程

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実
		寄与 する KPI	有・無	指標名		①信頼される教員の育成	—
		無	現状値		—	目標値	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.1
		寄与 する KPI	有・無	取組		総合的な学力の育成	—
		無	現状値		—	目標値	—

2 関連計画 ■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン

3 事業開始年度 平成 17 年度 点検対象年度 令和 7 年度

4 実施根拠  
(根拠法令、条例等) ■教育基本法、教育公務員特例法

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■市立学校園の教職員	対象数		単位
			4,579		人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■教職員が、教科指導等に対する専門知識についての深い見識と、特別支援教育、人権教育、生徒指導、学校経営、学校事務等に対する広い視野を持ち、資質・能力の向上を図る。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■今日的教育課題や教育活動・指導方法の改善に関する教職員の調査・研究や学校園をあげて組織的に取り組む研究に対して、負担金、報償費等を配当する。			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■研修講師			
10	公民連携・協働事業				

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
11	「教員は校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加している」と答えた学校数	校	目標値	130	130	130	135		
			実績値	104	110				
			達成率	80%	85%				
12	当該指標を選定した理由	教員の資質向上に向け組織的な研究や研修を行っているか把握するため。							
	目標値の設定根拠・算出方法	「全国学力学習状況調査 学校質問紙調査（小学校・中学校）」							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標			
				令和4年度	令和5年度	令和6年度			
			%	目標値	82	100			
				実績値	94	88			
				達成率	115%	88%			
	当該指標を選定した理由	学習指導要領で示す3つの資質・能力「学びにむかう力・人間性等」「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」を育成しているか把握するため。							
	目標値の設定根拠・算出方法	「全国学力学習状況調査 学校質問紙調査（小学校・中学校）」							

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	教育研究推進事業	事業番号	038-038
-------	----------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	5,150	6,745	7,807	14,060	17,235
	国支出金		190	405	2,259	1,659
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	5,150	6,555	7,402	11,801	15,576

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	9,150	9,150		R5	予算	667	184
	教育活動研究推進事業等負担金	R6	予算	13,144	13,144	教育活動研究推進事業等旅費	R6	予算	667	184
		R5	予算	1,669	1,275		R5	予算		
	教育活動研究推進事業等謝礼金	R6	予算	1,455	1,111		R6	予算		
		R5	予算	1,950	1,068		R5	予算		
	教育活動研究推進事業等消耗品費等	R6	予算	1,595	1,066		R6	予算		
		R5	予算	620	120		R5	予算		
	教育活動研究推進事業等使用料	R6	予算	350	50		R6	予算		
		R5	予算	4	4		R5	予算		
	教育活動研究推進事業等役務費	R6	予算	24	21		R6	予算		

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	<研修会参加・講師招聘研究会の実施> 教職員が、教科指導等に対する専門知識についての深い見識と、特別支援教育、人権教育、生徒指導、学校経営に対する広い視野を持ち、研修会に参加したり、講師を招聘して自校にて研修会を行ったりして、資質・能力の向上を図る。
	R6	<研修会参加・講師招聘研究会のさらなる実施の充実> 教職員が、教科指導等に対する専門知識についての深い見識と、特別支援教育、人権教育、生徒指導、学校経営に対する広い視野を持ち、研修会に参加したり、講師を招聘して自校にて研修会を行ったりして、資質・能力の向上を図る。
	R7以降	<研修会参加・講師招聘研究会のさらなる実施の充実> 教職員が、教科指導等に対する専門知識についての深い見識と、特別支援教育、人権教育、生徒指導、学校経営に対する広い視野を持ち、研修会に参加したり、講師を招聘して自校にて研修会を行ったりして、資質・能力の向上を図る。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	GIGAスクール構想の実現による新たなICT環境の活用、また令和の日本型教育の構築等により、授業改善に係る研究会や校内研修の充実が、今後よりいっそう求められると考えられる。また、収集型やオンライン型、オンデマンド型等、研修の幅が広がっている。そのような中、教育の質を保つためにも、一定の研究会参加負担金や校内研修の講師謝礼金が必要である。
----	---------	---

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

						要求区分	その他
						事務事業分類	A 一般事務事業
一般会計						事業番号	038-039
事務事業名	堺版コミュニティ・スクール推進事業		担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部 教育課程 課

### I. 基本情報

事業の位置付け									
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無 有 有・無 無	戦略 取組の方向性 指標名 現状値	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～ ⑤学校・家庭・地域が連携・協働する教育の推進 — —	施策 (4) 安心して学べる教育環境の充実 ターゲット 目標値	(4) 安心して学べる教育環境の充実 4.1 —		
2	関連計画	■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン							
3	事業開始年度	平成 27 年度			点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■教育基本法第13条							
事業の概要									
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁							
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■市立小学校92校 市立中学校43校				対象数 135	単位 校		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■地域と学校が支え合い、コミュニティの拠点となりうる「堺版 コミュニティ・スクール」を全小中学校に構築するために、学校運営に地域住民や保護者の声を反映し、学校のマネジメント力を向上させるとともに、地域住民が学校の教育活動を多様な方法で支援する。							
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>■保護者・地域住民等の参画による学校協議会の設置 学校経営方針を共有し、諸課題の解決に向けた協議や協働した取組など、保護者・地域住民等の学校経営への参画を図る『学校協議会』を設置する。</li> <li>■地域人材による学校支援体制の充実 学校経営方針に基づき、教育活動の推進や改善を図るため、保護者・地域住民等による学校を支援する活動や体制づくりを推進する。</li> <li>■堺版 コミュニティ・スクール推進のための説明会の開催 学校（管理職・教職員）や学校協議会（保護者・地域住民等）を対象にした研修を開催する。</li> </ul> <p>—</p>							
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	■地域コミュニティ学校運営費							
10	公民連携・協働事業	—							

### II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
11	全国学力・学習状況調査の質問紙項目「地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営など、保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか。」の肯定回答 【R5質問項目】「コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解は深まりましたか」	%	目標値	小82.0 中80.0	小80.0 中80.0	小85.0 中80.0	小90.0 中90.0
	当該指標を選定した理由	■保護者・地域住民等による学校を支援する活動や体制づくりを推進することが重要であるため、本指標を設定した。					
	目標値の設定根拠・算出方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小学校においては府平均（82.1%）を下回った。さらなる充実をめざし、次年度の目標値を85%とする。</li> <li>■中学校においては府平均（72.0%）を上回ったが、目標値を達成していないため次年度の目標値を80%とする。</li> </ul>					
12	活動指標(成果を上げるための手段)  全国学力・学習状況調査の質問紙項目「保護者や地域の人が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加していますか。」の肯定回答	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	当該指標を選定した理由	■保護者・地域住民等との地域協働を推進することが重要であることから、本指標を設定した。					
	目標値の設定根拠・算出方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小学校においては府平均（94.1%）を少し下回ったが、昨年度からの伸びが見られるため、次年度の目標値を95%とする。</li> <li>■中学校においては昨年度よりも実績値が減少し、府平均（79.2%）を下回った。次年度は、今年度同様に、目標値を85%とする。</li> </ul>					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	堺版コミュニティ・スクール推進事業	事業番号	038-039
-------	-------------------	------	---------

### III. 令和5年度予算要求額

事業コスト		項目	(単位：千円)						
			令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 予算	令和6年度 予算要求		
13	事業費 (a)	1,054	818	982	1,745	1,745			
	国支出金	350	272	305	581	580			
	府支出金	175	136	153	252	251			
	市債								
	内 財 内 その他の( )								
	貢 受益者負担金(使用料、手数料等)								
	一般財源	529	410	524	912	914			
事業費の内訳									
14	事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		コーディネーター謝礼金	R5 R6	予算 予算	995 995	502 502		R5 R6	予算 予算
		地域コミュニティ学校運営消耗品費	R5 R6	予算 予算	135 135	68 68		R5 R6	予算 予算
		地域コミュニティ学校運営食糧費	R5 R6	予算 予算	405 405	202 203		R5 R6	予算 予算
		コミュニティ・スクール周知リーフレット印刷製本費	R5 R6	予算 予算	170 170	113 114		R5 R6	予算 予算
		研修会場使用料	R5 R6	予算 予算	40 40	27 27		R5 R6	予算 予算
		債務負担行為							
		期間		R ~ R		要求額			
		15							

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	学校・家庭・地域の連携・協働体制を構築し、堺版コミュニティ・スクールを全小中学校で取り組む。
	R6以降	堺版コミュニティ・スクールに全小中学校で取り組み、令和7年度からの國の方針に基づくコミュニティ・スクールの導入にむけ、学校・家庭・地域へ理解をすすめる研修会を実施するとともに、地域教育振興課と連携し、制度設計を確立する。また、コミュニティ・スクールの周知に向け、リーフレットを作成、学校・地域等に配付する。
	R7以降	令和7年度から、國の方針に基づいたコミュニティ・スクールを全面実施。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>●実効的・機能的な学校協議会の運営に向けた環境整備の充実に資する予算を計上。</li> <li>●学校運営協議会の円滑な導入に向けた環境整備の充実に資する予算を計上。</li> </ul>
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		夢をはぐくむ高校教育推進事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校教育	部	教育課程

## I. 基本情報

事業の位置付け									
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進 ②新しい時代に必要となる資質・能力の育成			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—	—			
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	無	現状値	—	目標値 —			
		寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.1			
2 関連計画		■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン							
3 事業開始年度		平成 20 年度		点検対象年度	令和 7 年度				
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		■教育基本法、学校教育法、高等学校設置基準							
事業の概要									
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁							
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■堺高等学校への進学を希望する大阪府内の中学校3年生と堺高等学校在籍生徒及びその保護者			対象数 約1,200	単位 人			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■専門性の高い教育をとおして生徒一人ひとりの個性と能力を引き出し、生徒の進路目標を実現するための教育を展開し、本市はもとより様々な分野や国際的に活躍する人材を育成するとともに、市民からの信頼に応え、地域と連携した教育を進める。							
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■各々の専門性の深化・充実や、大学等の高等教育につながる学力の向上などを進めるため、科学的な思考や創造力を高める教育、体験的で実効性をともなう教育、企業・大学など外部機関と連携した教育など、多様な教育を実践する。							
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■委託業者への委託と海外研修派遣生徒への補助							
10	公民連携・協働事業	—							

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	生徒対象の学校評価アンケートにおいて、「堺高校を選んでよかったです」と回答した生徒の割合	%	目標値 実績値 達成率	85 75 88%	85 85 100%	85	85	
	当該指標を選定した理由	教育内容の総合的な充実の度合いを測るために、アンケートで「堺高校を選んでよかったです」と回答した生徒の割合を指標とした。						
	目標値の設定根拠・算出方法	「堺高校を選んでよかったです」と回答した生徒の回答数を全回答数で割った割合を指標とした。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)  4年制大学及び短期大学への進学率	単位		実績	実績見込み	目標		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度		
				目標値 実績値 達成率	40 26 65%	40 40 100%		
	当該指標を選定した理由	理数教育、英語教育の充実の度合いを測るために、大学進学率を指標とした。						
	目標値の設定根拠・算出方法	■大阪府の高校卒業後の大学短大進学率（約60%）に対して、堺高校は実業系専門学科を持つ高校であることを考慮し、目標値を設定した。 ■4年制大学及び短期大学への進学者数を卒業者数で割った割合を指標とした。						

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	夢をはぐくむ高校教育推進事業	事業番号	038-042
-------	----------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	7,381	55,360	7,134	10,463	9,994
国支出金			15,983	0	259	
府支出金						
市債			31,900			
その他（子ども教育ゆめ基金）				0	700	700
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		7,381	7,477	7,134	9,504	9,294

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	1,498	1,239	会計年度任用職員関係（報酬、 職員手当、旅費）		R5	予算	2,542	2,542
		R6	予算	721	721	負担金（産業教育フェア、進学 フェア）		R6	予算	2,576	2,576
謝礼金		R5	予算	1,329	629	消耗品費		R5	予算	283	283
海外交流関係（補助金、旅費など）		R6	予算	1,329	629	印刷製本費		R6	予算	283	283
委託料（人材派遣、高大連携）		R5	予算	2,277	2,277	実習機器等修繕料		R5	予算	400	400
		R6	予算	2,551	2,551	R6		R6	予算	400	400
実習機器等修繕料		R5	予算	945	945	R6		R5	予算	180	180
		R6	予算	945	945	R6		R6	予算	180	180
実習機器等備品購入費		R5	予算	945	945	R6		R5	予算	64	64
		R6	予算	945	945	R6		R6	予算	64	64

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	ものづくり教育・理数教育・国際理解教育・環境教育の実施 高等学校卒業後の生徒の姿を見通し、大学や企業など社会との接続を意識した進路指導の充実
	R6	ものづくり教育・理数教育・国際理解教育・環境教育の充実 生徒の学習意欲を高め、自己のキャリア形成の方向性と関連付けた専門教育の充実を図る
	R7以降	ものづくり教育・理数教育・国際理解教育・環境教育の充実 魅力ある高等学校改革を行い、生徒一人ひとりの個性と能力を引き出し、それぞれの世界において活躍できる想像力豊かな人材の育成をめざす教育を推進するとともに、地域と連携した教育の充実を図る

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	■地域に密接した大学・産業界等との連携した教育を推進 ■理数教育、国際理解教育、環境教育を充実させる。 ■各フェア参加により堺高校の魅力と進学に必要な情報を来場者に発信する。 ■ものづくり教育の充実に向け、老朽化した実習機器の更新やメンテナンスを行う。

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
事務事業名	豊かな心の育成事業				事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	事業番号	038-046	
					教育課程		課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(3) 多様性を尊重した教育の推進
		寄与 する KPI	有・無	取組の方向性	①個性や違いを理解して自他ともに尊重できる心の育成	—	—
		無	現状値	—	目標値	—	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.2
		寄与 する KPI	有・無	取組	睡眠教育・食育の推進	—	—
		無	現状値	—	目標値	—	—

■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン

3 事業開始年度 平成 27 年度 点検対象年度 令和 7 年度

4 実施根拠  
(根拠法令、条例等) ■教育基本法

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■堺市立全小中学校 ■指定校 2 小中学校 ※指定校は年度ごとに指定する。	対象数	135	単位 校
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■子どもの豊かな心の育成をめざし、小・中学校における道徳科の指導の充実を図るとともに、家庭・地域と連携した豊かな体験と道徳科を関連づけた道徳教育を推進する。 ■小中9年間を見通し、地域の実態や課題に応じた継続性のある道徳教育を実施することで、将来に夢をもち、郷土を愛する心を育む。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■指定校においては、以下の内容に取り組む。 (1) 道徳教育及び「道徳科」の授業づくりや評価の充実に向けた研究及び実践 (2) 全市に向けた公開授業研究会の開催 (3) 地域人材を講師に招いたり、保護者とともに道徳教育に関する活動をしたりするなど、家庭・地域と連携した道徳教育の推進 (4) 各小中学校において本市独自の道徳教材集「未来をひらく」を活用し、道徳科授業の充実を図る			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	■講師謝礼金			
10	公民連携・協働事業				

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定) 全国学力・学習状況調査質問紙調査において「自分にはよいところがある」と答えた児童生徒の割合	単位 % 当該指標を選定した理由 目標値の設定根拠・算出方法	実績 令和4年度 目標値 実績値 達成率	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
				目標値 小87 中81	小88 中84	小89 中87	小90 中90		
12	活動指標(成果を上げるための手段) CBTによる堺市学習・生活状況調査において「学校のきまりを守っている」と答えた児童生徒の割合	単位 % 当該指標を選定した理由 目標値の設定根拠・算出方法	実績 令和4年度 目標値 実績値 達成率	実績 小82.9 中78.6	小84.4 中80.2	小89.5 中95.5			
				実績値 小95.2 中97.0	小95.9 中95.5				
				達成率 小100.8 中102.6	小101.1 中103.3				
	当該指標を選定した理由 目標値の設定根拠・算出方法			■豊かな心の育成に向けては、「自尊感情の高揚」が求められているため。 ■令和7年度90%に向けて段階的に目標値を達成するために、令和5年度の目標値を設定した。 ■「自分にはよいところがある」と回答した児童・生徒の回答数を全回答数で割った割合を指標とした。					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	豊かな心の育成事業	事業番号	038-046
-------	-----------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)						
13 財 源 内 訳	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算	予算要求	
	事業費 (a)	0	511	444	1,737	1,737	1,537	
	国支出金		511	444	1,737	1,737	1,537	
	府支出金							
	市債							
	その他 ( )							

### 事業費の内訳

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		R5	R6			R5	R6	R5	R6		
	道徳教育推進指定校講師謝礼 金	R5 予算	R6 予算	644	0	研修会場使用料	R5 予算	115	0		0
	出張旅費	R5 予算	R6 予算	464	0		R6 予算	62	0		0
	道徳教育推進指定校消耗品	R5 予算	R6 予算	280	0		R5 予算				0
	印刷製本費	R5 予算	R6 予算	210	0		R6 予算				0
	通信運搬費	R5 予算	R6 予算	24	0		R5 予算				0
		R5 予算	R6 予算	0	0		R6 予算				0

### 債務負担行為

15	期間	R ~ R	要求額

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・研究校を指定し、道徳教育の推進、道徳科の授業づくり、教科書・副読本の活用、評価の研究を推進 ・錦綾小学校で参考型の研究大会を実施
	R6	・研究校を指定し、道徳教育の推進、道徳科の授業づくり、教科書・副読本の活用、評価の研究を推進 ・野田中学校で堺市道徳教育研究大会を実施予定
	R7以降	・「特別の教科 道徳」についての授業づくり、教科書・副読本の活用、評価についての取組の研究の推進

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>●研究校を指定し、道徳教育を推進とともに、堺市道徳教育研究大会を充実させ、取組の成果を全市に発信させる。</li> <li>●道徳科の授業づくり、教科書・副読本の活用、評価についての研究をすすめ、全市に発信する。</li> </ul>
----	---------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		小中一貫教育充実事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校教育	部	教育課程

## I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (2)子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進 ②新しい時代に必要となる資質・能力の育成		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—	—		
		無	現状値	—	目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.1		
		寄与 する KPI	有	取組	総合的な学力の育成			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン						
3	事業開始年度	平成 20 年度		点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■教育基本法、学校教育法、学習指導要領						
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■市立小中学校の全児童生徒			対象数 61,433	単位 人		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■すべての中学校区で共通した教育目標を設定し、静謐な教育環境の実現と、総合的な学力の向上に向け義務教育9年間の一貫したカリキュラムや指導体制に基づく教育活動を実施し、教科学力・学びの基礎力・社会的実践力を関連づけながら、子ども一人ひとりの総合的な学力の向上を図る。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■小中一貫教育の取組を充実させている中学校区の取組の発信・共有  ■施設一体型小中一貫校による取組の発信、他市町村からの視察受入れ  ■小中一貫教育全体協議会等の開催  ■小中合同研修、夏季研修等における指導助言						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■物品等販売業者						
10	公民連携・協働事業							

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 近隣等の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行った学校数	校	実績 令和4年度 目標値 実績値 達成率	実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
12	当該指標を選定した理由	校	目標値 実績値 達成率	135	135	135	
	目標値の設定根拠・算出方法			81	75	135	
12	活動指標(成果を上げるための手段) 近隣の小・中学校と合同して授業研究や研修等を実施した学校数	校	実績 目標値 実績値 達成率	60%	56%	135	
	当該指標を選定した理由			135	135	135	
	目標値の設定根拠・算出方法	「全国学力・学習状況調査学校質問紙調査（小学校・中学校）」					
	当該指標を選定した理由	学期に1回以上の情報交換会、年1回以上の合同研修会等を計画・実施している学校数を客観的に把握するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	「全国学力・学習状況調査学校質問紙調査（小学校・中学校）」					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	小中一貫教育充実事業	事業番号	038-131
-------	------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	867	1,760	2,369	3,062	3,062
	国支出金	30				
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	837	1,760	2,369	3,062	3,062

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	1,081	1,081		R5	予算	R6	予算
	研修等講師謝礼金	R5	予算	1,081	1,081		R5	予算	R6	予算
		R6	予算	1,081	1,081		R6	予算		
	小中一貫教育旅費	R5	予算	231	231		R5	予算	R6	予算
		R6	予算	231	231		R6	予算		
	小中一貫教育消耗品費	R5	予算	1,720	1,720		R5	予算	R6	予算
		R6	予算	1,720	1,720		R6	予算		
	小中一貫教育全国連絡協議会 正員会会費	R5	予算	30	30		R5	予算	R6	予算
		R6	予算	30	30		R6	予算		
		R5	予算				R5	予算	R6	予算
		R6	予算				R6	予算		

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R1 小中一貫教育全国サミットを開催</li> <li>・これまでの小中一貫教育における取組の検証</li> <li>・小中一貫グランドデザイン（教育課程）を各中学校区で策定</li> <li>・小中一貫教育の導入期から充実期に向けて、重点的に取り組むべき内容の検討</li> </ul>
16	R6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中一貫グランドデザインに基づいた小中一貫教育の充実</li> <li>・中学校区で、総合的な学力向上のための共通の教育目標を設定し、検証改善サイクルを構築する。</li> <li>・小中一貫教育を推進する組織を運営し、継続的・安定的に小中一貫教育を行う。</li> </ul>
	R7以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中一貫グランドデザインに基づいた小中一貫教育の充実</li> <li>・中学校区で、総合的な学力向上のための共通の教育目標を設定し、検証改善サイクルを構築する。</li> <li>・小中一貫教育を推進する組織を運営し、継続的・安定的に小中一貫教育を行う。</li> </ul>

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>中学校区の課題を共有し、課題解決に向けて、具体的な取組を推進するため、各校の担当者による研修を行うなどの機会の設定が必要である。研修謝金や消耗品費を各中学校区に配当することで、小・中学校合同研修を支援する。</p>
----	---------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
事務事業名	幼児教育充実事業				事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	教育委員会事務局	局	教育センター・学校教育	部	事業番号	038-041

I. 基本情報						
事業の位置付け						
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実 ②多様で質の高い教育・保育サービスの提供
		寄与 する KPI	有・無	指標名	現状値	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.2
		寄与 する KPI	有・無	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携	—
3	事業開始年度			平成 10 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	教育基本法・学校教育法				
事業の概要						
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関・本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市立幼稚園・小学校、市内の就学前教育・保育施設			対象数 278	単位 施設
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	公民園種を超えた市全体の幼児教育の質の向上及び小学校教育との円滑な接続				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>■保育者の資質向上に向けた研修や、施設に対する助言・相談業務、幼児教育センター機能の充実</li> <li>■円滑な幼小接続のための研修や交流活動等の実施</li> <li>■要配慮児への指導に関する専門家等の派遣や研修等の実施</li> <li>■公立幼稚園の園運営及び研究実践に係る支援</li> </ul>				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)					
10	公民連携・協働事業	—				

II. 事業の目標						
事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  スタートカリキュラムを編成・実施後に、評価改善を行っている小学校の割合	%  当該指標を選定した理由	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度 目標値 実績値 達成率	令和5年度 60 60 104%	令和6年度 90 100%	令和7年度 100
			—	—	—	—
12	目標値の設定根拠・算出方法  活動指標(成果を上げるための手段)  幼保小合同研修会の延べ参加人数	人  当該指標を選定した理由	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度 目標値 実績値 達成率	令和5年度 450 571 127%	令和6年度 520	
			—	—	—	
目標値の設定根拠・算出方法	開催数と実績を踏まえ算出	—	—			

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	幼児教育充実事業	事業番号	038-041
-------	----------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	7,325	9,427	9,762	11,422	12,709
国支出金	759	658	599	907	1,668	
府支出金						
市債						
その他 ( )						
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源	6,566	8,769	9,163	10,515	11,041	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	6,348	6,348		R5	予算	23	23
		R6	予算	7,779	7,779		R6	予算	5	3
保育補助員 報酬等						通信運搬費				
専門家等講師謝礼金	R5	予算	1,641	821		使用料 (会場・バス)	R5	予算	287	265
	R6	予算	2,791	1,396			R6	予算	291	146
自然環境づくり謝礼金	R5	予算	627	627		備品購入費	R5	予算	65	65
	R6	予算	627	627			R6	予算	0	0
旅費	R5	予算	31	16		補助金 (幼児教育振興事業)	R5	予算	1,500	1,500
	R6	予算	155	79			R6	予算	0	0
消耗品費 (研究実践支援含む)	R5	予算	900	850		印刷製本費	R5	予算	0	0
	R6	予算	911	861			R6	予算	150	150

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	「堺市幼児教育基本方針」に基づき、令和2年度に幼児教育センターを設置して以来、育成指標に基づいた体系的な研修実施や公立園の研究実践支援など、幼児教育センター機能の充実を図っている。
	R6	幼小接続の取組への支援、民間園への研修支援等、幼児教育センター機能の充実を図る。
	R7以降	幼小接続の取組への支援、民間園への研修支援等、幼児教育センター機能の充実を図る。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	○円滑な幼小接続の推進に向け、取組を進める校区への支援を実施
		○巡回相談や研修支援など、民間園に対する支援の充実

- 園バスの安全な運行など、公立幼稚園の園運営及び研究実践にかかる支援を実施

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		子どもの安全安心対策事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校教育	部	生徒指導

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実
		寄与 する KPI	有・無	指標名		⑤学校・家庭・地域が連携・協働する教育の推進	—
		無	現状値		—	目標値	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.6
		寄与 する KPI	有	取組	交通ルールの順守についての啓発、教育		
		無	現状値		—	目標値	—

2 関連計画 ■ 堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン

3 事業開始年度 平成 17 年度 点検対象年度 令和 7 年度

4 実施根拠  
(根拠法令、条例等) ■ 教育基本法

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■ 本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■ 市立小中学校児童生徒、教職員	対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■ 教職員の危機管理意識を高め、学校の危機管理体制を充実させる。 ■ 登下校時及び学校における児童生徒の安全を確保する。	約6.7万	人	
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■ 小学校区ごとにPTAや地域人材からなる子どもの安全見まもり隊を組織し、登下校時の見守り活動の実施。 ■ 大阪府警察OBを学校安全指導員として採用し、教職員を対象とする不審者侵入時の対応訓練の実施。 また、学校への巡回指導等も実施。  —			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	—			
10	公民連携・協働事業	—			

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
11	子どもの安全見まもり隊の総活動人数	人	目標値	-	-	-	-
			実績値	22,127	21,729		
			達成率	-	-		
12	当該指標を選定した理由		■ 見守り隊はボランティアで成り立っているため、目標値の設定は行わないが、子どもたちが安心して登下校できるよう家庭、地域の参加をお願いしている。				
	目標値の設定根拠・算出方法		■ 令和元年度まで組織率が100%で続いているので、令和2年度より総活動人数を指標として示す。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	学校安全指導員による不審者対応訓練又は巡回指導の実施率	%	目標値	100	100	100	
			実績値	93	91		
			達成率	93%	91%		
12	当該指標を選定した理由		■ 幼児児童生徒の安全安心のために全校実施をめざす。 ■ 安全指導員を活用しない場合でも、所轄の警察官や学校独自の取組を必ず行うようにする。				
	目標値の設定根拠・算出方法		■ 学校安全指導員の有用性・指導力を高め、全校の活用を推進する。				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	子どもの安全安心対策事業	事業番号	038-056
-------	--------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	9,692	11,908	10,975	16,126	16,003
国支出金		1,507	2,203	1,947	2,365	2,377
府支出金						
市債						
その他 ( )						
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		8,185	9,705	9,028	13,761	13,626

事業費の内訳						
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	(単位：千円)
		R5	予算	4,536	4,536	
学校安全指導員報酬		R5	予算	4,536	4,536	安全見まもり隊保険料
		R6	予算	4,246	4,246	
学校安全指導員期末勤勉手当		R5	予算	503	503	防犯ブザー
		R6	予算	860	860	
学校安全指導員通勤費・出張旅費		R5	予算	330	330	
		R6	予算	330	330	
安全見まもり隊消耗品		R5	予算	3,956	2,637	
		R6	予算	3,956	2,638	
安全見まもり隊印刷製本費		R5	予算	60	40	
		R6	予算	100	67	

債務負担行為			
15	期間	R ~ R	要求額

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	H17～見まもり隊活動実施
16	R6	継続
	R7以降	継続

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	学校の危機管理及び子どもの安全確保は、子どもの生命に関わる取組である。子どもの安全見まもり隊による登下校時の子どもの見守り活動は、事件や事故を防ぐうえで重要であることから、地域の子どもたちは地域で守る取組、学校内への不審者侵入に対する指導支援の取組を継続するための経費に加え、見まもり隊の保険料に伴う予算を要求する。
----	---------	--

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名					事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	人権教育	課	038-050

### I. 基本情報

事業の位置付け											
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実				
		寄与 する KPI	有	取組の方向性	⑤学校・家庭・地域が連携・協働する教育の推進						
		有・無	指標名	学力調査の堺市の平均値（全国を100とした場合）		—					
		有	現状値	小6 100.5 中3 95.8(2019年度)	目標値	小6 103.0 中3 100.0(2025年度)					
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7				
		有	取組	平和、人権、ジェンダー教育の推進							
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—						
		無	現状値	—	目標値	—					
2	関連計画	■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン									
3	事業開始年度	平成 12 年度		点検対象年度		令和 7 年度					
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■教育基本法									
事業の概要											
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■陵西中学校区教育コミュニティづくり推進委員会									
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■陵西中学校区の住民・児童生徒				対象数	単位				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■教育の今日的課題及び今後の学校教育が進むべき方向性を踏まえ、新しい時代を見据えた人権文化にあふれた教育実践の一環として、中学校区が一体となって保護者・地域の教育力の向上を図り、教育コミュニティづくりを推進することを目的とする。									
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>内容</p> <p>■中学校区の学校園が連携し、人権や生命、健康の視点で「総合的な学習の時間」に取り組む。 地域や学校園の特色を生かした文化・スポーツ活動を通じて同じ地域に暮らす子どもどうしの心のきずなを深め、また、子どもたちが自ら未来を切り拓く力を育成するために、地域の大人が積極的にかかわり、地域が一体となって子どもを育てる環境をつくる。</p> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■3小学校は、小学校間の学習交流会を6学年それぞれで年1回以上実施する。</li> <li>■3小学校は、こども園との交流を年1回以上実施する。</li> <li>■中学校は、校区3小学校6年生児童を対象とした授業体験・部活動体験を年1回以上実施する。</li> <li>■小学校および中学校は、PTA間で校区の課題について話しあい交流するPTA4校交流会を年1回以上開催する。</li> <li>■中学校は、生徒たちが陵西中学校区や校区近辺の歴史等を知ることによって、陵西中学生であることの自覚を高めるため、地域フィールドワークを年1回以上実施する。</li> <li>■中学校は、生徒たちが職業観・勤労観を育て自己の将来を考え、学習意欲を高めるため、職場体験および校区内こども園での実習を年1回以上実施する。</li> <li>■こども園・小学校・中学校が相互に連携し教育力を高めるため、教育視察等を含めた合同研修会を年1回以上実施する。</li> <li>■陵西中学校区の幼児児童生徒および保護者が事業を通じて交流を深め、地域を活性化し教育力を高めるため、「教育講演会、研修会」を年1回以上開催する。</li> <li>■地域や学校の特色を生かし、地域の大人が積極的に子どもを育てるという気運を高めるため、文化・スポーツ活動を通じた啓発活動を年1回以上実施する。</li> </ul>									
9	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載										
10	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	■委託業者									
11	公民連携・協働事業										

### II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	陵西中学校区教育コミュニティとしての活動回数	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
				目標値	15	15	15	
		実績値	回	14	14			
		達成率		93%	93%			
		当該指標を選定した理由	事業の目的が、学校・家庭・地域の連携のもと、児童生徒の心と体の健康づくりの教育を推進するため、地域の大人が積極的にかかわり、地域が一体となることであり、活動の実施が事業目的の達成に寄与するため。					
		目標値の設定根拠・算出方法	陵西中学校区教育コミュニティとしての活動をもとにした数値					
12	陵西中学校区教育コミュニティ推進委員会の活動回数	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度		
				目標値	15	15		
				実績値	15	14		
		達成率		100%	93%			
		当該指標を選定した理由	事業の成果を上げるため、陵西中学校区のPTA、学校や保育所園関係者、地元関係者等で組織された団体の活動が重要であるため。					
		目標値の設定根拠・算出方法	陵西中学校区教育コミュニティづくり推進委員会が総会等で示した回数					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	堺市教育コミュニティづくり推進事業	事業番号	038-050
-------	-------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13 財 源 内 訳	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		決算	決算	決算	予算	予算	要求				
	事業費 (a)	500	472	446	422	422	400				
	国支出金										
	府支出金										
	市債										
	内 その他 ( )										
	訳 受益者負担金(使用料、手数料等)										
	一般財源	500	472	446	422	422	400				
事業費の内訳											(単位：千円)
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	422	422			R5	予算		
		R6	予算	400	400			R6	予算		
		R5	予算					R5	予算		
		R6	予算					R6	予算		
		R5	予算					R5	予算		
		R6	予算					R6	予算		
		R5	予算					R5	予算		
15	期間	R ~ R		要求額							

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	■ 陵西中学校区で、保育所園・小学校・中学校が連携した取組を実施
16	R6	■ 陵西中学校区で、保育所園・小学校・中学校が連携した取組を実施
	R7以降	■ 陵西中学校区で、保育所園・小学校・中学校が連携した取組を実施

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	■ 事業の継続実施に必要な経費を計上する。
----	---------	-----------------------

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		多文化共生推進事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校教育	部	人権教育

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(3) 多様性を尊重した教育の推進
		寄与 する KPI	有	取組の方向性	①個性や違いを理解して自他ともに尊重できる心の育成		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	指標名	「自分にはよいところがある（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	目標値	小6 83.1%、中3 73.2%(2019年度)
		寄与 する KPI	有	現状値	小6 83.1%、中3 73.2%(2019年度)	目標値	小6 90.0%、中3 90.0%(2025年度)
3	関連計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7
		寄与 する KPI	有	取組	平和、人権、ジェンダー教育の推進		
4	事業開始年度 (根拠法令、条例等)	施策 との 関連	有・無	指標名	—	目標値	—
		寄与 する KPI	無	現状値	—	目標値	—

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■市立学校園の幼児児童生徒	対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■さまざまな国や地域の歴史等について正しく認識し、人権尊重の精神と豊かな国際感覚を備えた人を育成する。また、日本語指導が必要なすべての児童生徒が、孤独・孤立化することなく、日本語で学校生活を営み学習に取り組めるようになるため、学校教育における日本語指導の質の向上や地域・学校における関係者の意識及び指導力の向上を図り、組織的・継続的な支援体制を構築する。	約6.3万	人	
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	■在日外国人教育研究会と連携し、研修会の開催、ハギハッキョ、ワールドハッキョ、ワールド子どもの集い、多言語進路ガイダンス等を実施。 ■市立学校園に在籍する海外から帰国して間もない幼児児童生徒及び外国から来日して間もない幼児児童生徒が、学校園生活において十分に能力を発揮できるように、日本語指導センター校での日本語指導をはじめとする自立のための指導を行うため日本語指導員派遣等の事業を実施。			
9	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	【拡充】 ■日本語指導員派遣の拡充 ■日本語指導研究支援（拠点校 計22回）			
10	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
11	主な支出先（委託・補助金・負担金等）				
12	公民連携・協働事業	日本語指導員派遣事業、日本語指導研究支援事業……外部人材の活用			

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度			
11	日本語指導の支援を行う幼児児童生徒数	人	目標値	417	447	500	550
			実績値	417	447		
			達成率	100%	100%		
12	当該指標を選定した理由	堺市の日本語指導が必要なすべての児童生徒が孤独・孤立化することなく、日本語で学校生活を営み、学習に取り組めるようになるための指導を行う必要があるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	各校園が提出する「特別の教育課程」による日本語指導報告書兼日本語指導計画書【様式1】の合計人数					
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		実績見込み	目標	
12	自立支援日本語指導員（在籍校）及び帰国・来日生徒寄添い指導員派遣回数	回	令和4年度		令和5年度	令和6年度	
			目標値	850	850	1,050	
			実績値	2,030	1,376		
12	当該指標を選定した理由	日本語指導が必要なすべての児童生徒が孤独・孤立化することなく、日本語で学校生活を営み、学習に取り組めるようになるため、学校教育における日本語指導の質の向上を図る必要があるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	自立支援日本語指導員（在籍校）の回数…日本語指導センター校教員による各児童生徒の日本語能力の見取りから算出。帰国・来日生徒等寄添い指導員…日本語の定着を鑑みた母語での寄添いに適切な回数を算出。					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	多文化共生推進事業	事業番号	038-051
-------	-----------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
		令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 予算	令和6年度 予算要求
13 財源内訳	事業費 (a)	15,965	17,255	21,923	20,614	22,280
	国支出金	4,493	5,093	5,959	6,047	6,634
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	11,472	12,162	15,964	14,567	15,646

事業費の内訳		(単位：千円)									
		主な項目		年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	
14 事業費内訳	自立支援日本語指導員（センター校）	R5	予算	1,162	775		日本語指導研修	R5	予算	0	0
		R6	予算	1,162	775			R6	予算	46	31
	自立支援日本語指導員（在籍校）	R5	予算	2,475	1,650		日本語指導研究支援	R5	予算	0	0
		R6	予算	2,475	1,650			R6	予算	506	337
	帰国・来日生徒等寄添い指導員	R5	予算	2,200	1,467		多文化学習支援員	R5	予算	110	110
		R6	予算	3,300	2,200			R6	予算	0	0
	帰国・来日生徒等寄添い指導員（国際理解・人権教育推進校）	R5	予算	0	0		堺市在日外国人教育研究会業務	R5	予算	1,104	1,104
		R6	予算	110	73			R6	予算	1,104	1,104
	日本語サポート	R5	予算	12,306	8,204		消耗品費等	R5	予算	1,257	1,257
		R6	予算	12,305	8,204			R6	予算	1,272	1,272

債務負担行為		(単位：千円)				
15	期間	R ~ R		要求額		0

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	継続実施
	R6	継続実施
	R7以降	継続実施

### V. 要求のポイント

17 要求のポイント	<p>日本語指導が必要な児童生徒の増加・散在化・多言語化の傾向が見られる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 日本語指導が必要な児童生徒数（R5.5.1時点447人 R6.5.1時点の見込み約500人）</li> <li>■ 日本語指導が必要な児童生徒の在籍校の推移（R3、75校 R4、80校 R5、95校）</li> <li>■ 日本語指導が必要な児童生徒の母語の多様化（R3、16言語 R4、22言語 R5、25言語）</li> <li>■ 日本語指導が必要な児童生徒のセンター校での初期指導が必要な児童生徒数（R3、19人（年間）・R4、37人（年間）・R5、28人（4/1～8/4））</li> <li>■ 小中学校の児童生徒のうち日本語指導が必要な児童生徒の割合（R4、0.66% R5、0.73%）</li> </ul> <p>※日本語指導が必要な児童生徒の増加に伴い、帰国・来日生徒等寄添い指導員の派遣回数を拡充。</p> <p>※日本語指導研究支援は、日本語指導の観点から語彙力を高めるための授業改善及び授業力向上等や日本語指導等対応教員を育成するため、大学教授による研修等を実施。</p>
------------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	人権教育推進事業				事業番号	038-059	
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	人権教育		課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(3) 多様性を尊重した教育の推進
		寄与 する KPI	有	取組の方向性	①個性や違いを理解して自他ともに尊重できる心の育成		
		寄与 する KPI	有	指標名	学力調査の堺市の平均値（全国を100とした場合）		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	現状値	小6 100.5 中3 95.8(2019年度)	目標値	小6 103.0 中3 100.0(2025年度)
		寄与 する KPI	有	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7
		寄与 する KPI	無	指標名	平和、人権、ジェンダー教育の推進	—	—
		現状値	—	—	目標値	—	—

2 関連計画 ■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン

3 事業開始年度 昭和 40 年度 点検対象年度 令和 7 年度

4 実施根拠 ■人権教育及び人権啓発の推進に関する法律  
■堺市平和と人権を尊重するまちづくり条例

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■堺市立学校園の教職員・幼児児童生徒	対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■堺市立学校園における人権教育の推進及び教職員の人権意識の向上を図り、幼児児童生徒の人権感覚の育成をめざす。	約6.8万	人
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■堺市立学校園における校内研修への指導・助言を行う。 また、堺市人権教育研究会と共に催し、人権教育夏期研究会等の開催や各学校園の人権教育主担当者会、堺市人権教育研究大会、「にんげん」学習交流会、平和人権学習交流会等を通じ、人権教育に関する実践の交流を深め、人権教育の深化・充実に努める。		
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)			
10	公民連携・協働事業			

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
11	人権教育夏期研究会及び人権教育研究会等の参加者数	人	目標値	4,500	5,500	6,500	7,500
			実績値	4,960	5,600		
			達成率	110%	102%		
12	当該指標を選定した理由	幼児児童生徒の人権感覚の育成を行うには、教職員自身の人権意識の向上を図る必要があるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	目標値は人権教育夏期研究会、人権教育研究大会、人権教育主担当者会、オープンセミナー等の参加者見込み数の合計					
	活動指標(成果を上げるための手段)	回	実績	実績見込み	目標		
12	教職員に対する研修機会の提供		令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			目標値	23	23	23	
			実績値	15	20		
12	当該指標を選定した理由	学校園における人権教育を担う教員の知的的理解や人権感覚の醸成のためには、研修の機会を確保する必要があるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市人権教育研究会と連携して実施を計画している研修の回数					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	人権教育推進事業	事業番号	038-059
-------	----------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	2,733	4,557	4,118	4,344	4,344
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	2,733	4,557	4,118	4,344	4,344

事業費の内訳							(単位：千円)		
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度	
		R5	予算	3,784	3,784	物品等修繕料	R5	予算	4
	堺市人権教育研究会業務	R6	予算	3,784	3,784		R6	予算	4
		R5	予算	30	30	R5	予算		
	研修会参加負担金	R6	予算	30	30		R6	予算	
		R5	予算	307	307	R5	予算		
	講師謝礼金	R6	予算	307	307		R6	予算	
		R5	予算	124	124	R5	予算		
	普通旅費	R6	予算	124	124		R6	予算	
		R5	予算	95	95	R5	予算		
	消耗品費	R6	予算	95	95		R6	予算	

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R		要求額			

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	■事業の見直し
16	R6	■事業の継続実施
	R7以降	■事業の継続実施

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	■幼児児童生徒の人権感覚育成のために、子どもたちへの人権教育の担いである教員の人権感覚を一層醸成し、だれ一人取り残されない教室の実現に向け、研修等の機会を確保するためのICT推進体制を構築する必要がある。
----	---------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

						要求区分	その他
						事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	人権学習推進事業				事業番号	038-060	
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	人権教育	課	

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(3) 多様性を尊重した教育の推進
		寄与 する KPI	有	取組の方向性	①個性や違いを理解して自他ともに尊重できる心の育成		
		寄与 する KPI	有	指標名	学力調査の堺市の平均値（全国を100とした場合）		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	現状値	小6 100.5 中3 95.8(2019年度)	目標値	小6 103.0 中3 100.0(2025年度)
		寄与 する KPI	有	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7
		寄与 する KPI	無	取組	平和、人権、ジェンダー教育の推進		
3	事業開始年度	施策 との 関連	有・無	指標名	—	目標値	—
		寄与 する KPI	有	現状値	—	目標値	—
		寄与 する KPI	無	現状値	—	目標値	—
4	関連計画	■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン					
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■堺市立学校園の保護者及び教職員				対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■堺市立学校園の保護者及び教職員を対象に、人権及び人権課題についての理解を深め、すべての人の人権が尊重された社会の実現に向け、人権に関する研修会の開催や人権ナビの配信などを通じて、人権教育・人権啓発を行う。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>■人権ナビのデータ配信 年1回配信</p> <p>■堺市PTA人権研修会 各学校園PTAを対象に年間3回の研修会を開催</p> <p>■学校園PTA研修への支援 学校園PTA主催の人権研修へ講師を紹介</p>					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■委託業者					
10	公民連携・協働事業						

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
11	堺市PTA人権研修会参加者に対するアンケートで人権に対する意識が「深まった」「少し深まった」と回答した人の割合	%	目標値	100	100	100	100		
			実績値	100	100				
			達成率	100%	100%				
当該指標を選定した理由		事業の主要な目的である保護者への人権啓発の達成度を示している数値であるため。							
目標値の設定根拠・算出方法		参加者全員が「深まった」「少し深まった」と思えるよう、目標値を100%とする。							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標			
				令和4年度	令和5年度	令和6年度			
				目標値	1200(400*3回)	1200(400*3回)	1200(400*3回)		
				実績値	1,200	1,200			
当該指標を選定した理由		保護者への人権啓発の成果を上げるには、教育委員会が開催する人権研修に、より多く参加してもらう必要があるため。							
目標値の設定根拠・算出方法		堺市立学校園数×3人×3回を目標値とする。							

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	人権学習推進事業	事業番号	038-060
-------	----------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	3,355	3,362	2,370	2,331	2,350
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	3,355	3,362	2,370	2,331	2,350

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	2,143	2,143		R5	予算	R6	予算
	人権啓発ナビ作成業務委託料	R6	予算	2,143	2,143		R6	予算		
	人権研修会会場借上料	R5	予算	119	119		R5	予算		
		R6	予算	55	55		R6	予算		
	講師謝礼金	R5	予算	23	23		R5	予算		
		R6	予算	46	46		R6	予算		
	総合評価一般競争入札委員謝礼金	R5	予算	46	46		R5	予算		
		R6	予算	41	41		R6	予算		
	人権研修会舞台関係委託料	R5	予算	0	0		R5	予算		
		R6	予算	65	65		R6	予算		

債務負担行為		(単位：千円)				
15	期間	R ~ R		要求額		

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	■事業の継続実施
16	R6	■事業の継続実施
	R7以降	■事業の継続実施

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>■人権研修については、地域・保護者の人権意識向上のために、より一層内容等を検討し、今日的課題も含めさまざまな人権課題への理解を深め、解決に向けての具体的な行動につないでいるよう、機会と質の充実が必要。</li> <li>■幼児児童生徒の人権意識を育成し、さまざまな人権課題を解決するためには、学校園の人権教育のみでは不十分であり、保護者の人権感覚が極めて重要である。そのため、人権教育課では、P T Aを対象として、人権研修の開催（年3回）と人権ナビ（年1回）の配信を行い、保護者の人権啓発に努めている。</li> <li>■冊子形態からデータ配信に切り替え、関心のある保護者だけではなく、啓発が特に困難とされる家庭に対しても出来るだけ読んでもらえるよう、ストーリーマンガを作成し、身近なツールであるスマートフォン、タブレット等を通じて、人権について学び、考え、家庭での会話につながる啓発効果が期待できる。</li> <li>■啓発冊子（現：人権ナビ）については、令和3年度人権啓発関係資料に対する法務大臣表彰の最終選考に選出予定になるなど、大きな関心を持たれている。</li> </ul>
----	---------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
事務事業名	教育相談事業				事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	教育委員会事務局	局	教育センター	部	事業番号	038-066
					企画相談課	課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—		
		寄与 する KPI	無	取組の方向性	—				
		有・無	指標名	—					
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	現状値	—	目標値	—		
		有	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに		ターゲット	4.5		
		寄与 する KPI	有・無	取組	不登校、いじめの防止に向けた取組の強化		—		
3	関連計画	有	現状値	—	目標値	—			
		■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン		—					
		■堺市SDGs未来都市計画		—					
4	事業開始年度	昭和 40 年度		点検対象年度	令和 - 年度				
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■出先機関							
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■不登校や発達障害などの課題を抱えた児童生徒、子どもの教育について悩む保護者、子どもや保護者への対応に悩む教員など。				対象数	単位		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■子どもの教育に関する課題が多様化・複雑化する中で、不適応を示す子ども、不安を抱く保護者、そして対応に悩む教員など、それぞれが、課題に向けて一定の自信を回復し、現実的な解決にめどが立つ状態にする。							
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■子ども・保護者・教職員を対象に、不登校・いじめ・虐待・非行・集団不適応・発達障害等の教育上の課題について、面接や24時間電話による教育相談を実施し、子どもの健やかな成長発達を促し、自立を支援する。面接相談は教育文化センター（ソフィア面接相談）と人権ふれあいセンター（ふれあい教育相談）の2か所で実施。また、相談員の専門性の向上を図り、ケース会議や教員研修を実施して学校の教育力の向上を図っている。							
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	■WorkWay株式会社							
10	公民連携・協働事業	—							

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	—		
11	面接相談の課題達成率 (年間相談件数のうち、解決件数及び課題解決に向け良好な形で継続している件数の占める割合)	% %	目標値	100	100	100	100		
			実績値	95	95				
			達成率	95%	95%				
12	当該指標を選定した理由	■理由なく中断となった相談数及び課題解決に至っていない相談数の割合を算出し、より良い対応へつなげるため							
	目標値の設定根拠・算出方法	■相談終結件数及び課題解決に向け良好な形で継続している件数÷総相談件数×100							
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位 % %	実績	実績見込み	目標	—			
12	学校との連携率（ただし、相談者が希望しない場合は学校に連絡することはない）		令和4年度	令和5年度	令和6年度				
			目標値	75	75				
			実績値	73	75				
12	当該指標を選定した理由	■他機関連携の一つの指標として連携率を出している							
	目標値の設定根拠・算出方法	■連携を取った学校件数÷来所児童生徒の所属学校数×100							

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	教育相談事業	事業番号	038-066
-------	--------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
財 源 内 訳	事業費 (a)	15,608	16,373	16,711	16,722	23,430
	国支出金	3,435	3,363	3,369	3,369	2,686
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	12,173	13,010	13,342	13,353	20,744

事業費の内訳		(単位：千円)								
14	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	13,860	10,651		R5	予算	100	100
事 業 費 内 訳	電話教育相談事業 (枠)	R6	予算	10,915	8,389	普通旅費 (枠)	R6	予算	100	100
	通信運搬費 (枠)	R5	予算	754	594	費用弁償 (その他) (枠)	R5	予算	95	95
		R6	予算	794	634		R6	予算	95	95
	医師報酬 (枠外)	R5	予算	560	560	会場等借上料 (枠)	R5	予算	80	80
		R6	予算	560	560		R6	予算	80	80
	消耗品費 (枠)	R5	予算	538	538	研修会当参加負担金 (枠)	R5	予算	37	37
		R6	予算	602	602		R6	予算	39	39
	謝礼金 (枠)	R5	予算	287	287	その他	R5	予算	411	411
		R6	予算	287	287		R6	予算	9,958	9,958

債務負担行為		(単位：千円)				
15	期間	R5 ~ R8			要求額	

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R5まで
	・全て対面での研修を行った。 ・教育相談（面接相談と24時間電話相談）を実施した。
	・教育相談の実施する教職員対象研修のさらなる充実を図るため、研修内容の精査を行い、検討を重ねる。 ・教育相談（面接相談と24時間電話相談）の継続実施。
	R7以降
	・教育相談の実施する教職員対象研修についての充実。 ・教育相談（面接相談と24時間電話相談）の継続実施。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>①いじめ・不登校問題に関する研修について教職員にとって必要と考えられるものを精査し、実施する。</p> <p>②24時間電話教育相談の安定的運用と継続性を鑑み、夜間・日祝日問わずいつでも対応できるよう相談体制を充実させる。</p> <p>③拡大ケース会議等を通して、相談員の専門性向上を図り、発達障害等に関する教育相談を充実させ、子どもやその保護者、教職員を支援する。</p>
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
事務事業名	教育支援教室				事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	教育委員会事務局	局	教育センター	部	事業番号	038-065
					企画相談課	課

## I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無 無	戦略 取組の方向性	—	施策 —		
			有・無 無	指標名 現状値	—	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無 有	ゴール 取組	ゴール(4)質の高い教育をみんなに 不登校、いじめの防止に向けた取組の強化	ターゲット 4.5		
			寄与 する KPI	有・無 無	指標名 現状値	—		
2	関連計画	■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン						
3	事業開始年度	平成 8 年度		点検対象年度	令和 - 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■教育基本法 義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律						
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■出先機関						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■堺市内在住の小学4年生から中学3年生までの不登校児童生徒				対象数 単位		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■心理的または情緒的な原因等により、不登校の状態にある児童又は生徒に対し、主体的に社会的自立や学校復帰に向かうよう支援・指導を行う。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>■R5年度 以下の4か所（2か所常設）と（2か所出張所）</li> <li>◆教育支援教室スプリングポート（堺区錦之町西2丁2-34）</li> <li>◆教育支援教室ユアイルーム（美原区黒山167-9）</li> <li>◆出張教育支援教室（梅教室）（毎週火・木曜日の午前中に開室）南区桃山台2丁1-2（梅文化会館内）</li> <li>◆出張教育支援教室（深井教室）（毎週火～金に開室）中区深井清水町1426番地（中文化会館内）</li> </ul>						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）							
10	公民連携・協働事業							

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	社会的自立や学校復帰のための子どもの基礎力達成率	%	目標値 実績値 達成率	100 90 90%	100 85 85%	100 100 —	
	当該指標を選定した理由			■社会的自立や学校に復帰するために通室児童生徒本人が身に付けるべき力「学習習慣・学習意欲」と「対人関係能力」を子どもの基礎力とする。子どもの基礎力が高い水準であると、進路選択や社会的自立、学校復帰傾向が見られる。			
	目標値の設定根拠・算出方法			■通室児童生徒に対するアンケート。アンケートにより当該項目に対して肯定的な意見な回答を行ったものの割合から算出			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	通室生の平均通室率	%	目標値 実績値 達成率	80 80 100%	80 80 100%	80 — —	
	当該指標を選定した理由			■通室については個々の状況に応じて設定をしている。通室設定された通室日に来ることができたかを把握することで通室設定によってかかる子どもたちへの負担が妥当であったかどうかを検証するため。			
	目標値の設定根拠・算出方法			■個々の通室設定日に対して通室できた割合の平均			

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	教育支援教室	事業番号	038-065
-------	--------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	34,862	39,892	42,886	47,866	54,880
国支出金						
府支出金						
市債						
その他（施設光熱水費徴収金）	29	17	28	28	30	
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源	34,833	39,875	42,858	47,838	54,850	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	29,694	29,694		R5	予算	360	360
		R6	予算	30,936	30,936		R6	予算	360	360
会計年度任用職員報酬（枠外）	R5 予算	5,684	5,684	R5 予算	400	400	R6 予算	500	500	
期末勤勉手当（会計年度任用職員）（枠外）	R6 予算	10,242	10,242	R6 予算	332	332	R6 予算	332	332	
謝礼金（枠）	R5 予算	4,200	4,200	R5 予算	2,862	2,862	R6 予算	3,055	3,055	
費用弁償（通勤費）（枠外）	R6 予算	2,184	2,184	R6 予算	1,414	1,386	R6 予算	1,636	1,606	
消耗品費（枠）	R5 予算	892	892	R5 予算	1,414	1,386	R6 予算	1,636	1,606	
	R6 予算	812	812	R6 予算	1,636	1,606				

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	H20 南区に出張適応指導教室開室 H30 「梅教室」の開室を週2回に増加 R1 全適連近畿・中国地域会議開催 R2 コロナ禍の中学校に準じて開室 R4 出張教育支援教室深井教室を開室	R5 出張教育支援教室深井教室の開室を火～金に拡大（R4は水・金の開室）
	R6	・継続実施 ・4月の開室を始業式からに変更	
	R7以降	継続実施	

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	・個に応じたきめ細かな対応を行い、入室してきた不登校状態にある子どもたちが主体的に社会的自立や学校復帰に向かうよう支援を行う。 ・通室生の増加や議会でも取り上げられる開室日の増加について、始業式からの開室のため開室日を増やすとともに、子どものより良い支援への対応のため、会計年度任用職員報酬、ソポーター謝礼金、貸室使用料について増額要求する。

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
事務事業名	科学教育推進事業				事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務局	局	教育センター	部	事業番号	038-061	
					能力開発		課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進
		寄与 する KPI	有・無	指標名	②新しい時代に必要となる資質・能力の育成		
		有	現状値	学力調査の堺市の平均値（全国を100とした場合）			
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	小6 100.5 中3 95.8(2019年度)	目標値	小6 103.0 中3 100.0(2025年度)
		寄与 する KPI	有	取組	④質の高い教育をみんなに		
		有・無	指標名	ターゲット			4.1
3		施策 との 関連	有	現状値	総合的な学力の育成		
		寄与 する KPI	有・無	学力調査の堺市の平均値（全国を100とした場合）			
		有	現状値	小6：100.5、中3：95.8(2019年度)	目標値	小6：102.0、中3：98.0(2023年)	
4	関連計画	堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン					
5	事業開始年度	— 年度			点検対象年度	令和 7 年度	
6	実施根拠 (根拠法令、条例等)	教育公務員特例法 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 理科教育振興法					

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	小学校教員・中学校理科教員、児童・生徒、市民			対象数 約82万
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	単位 人			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	教員の理科指導力の向上、児童生徒の理科に対する関心意欲の向上、市民の科学に対する意識の向上を目的とする。  ・教員研修 教材研修、理科主任研修、理科授業づくり研修、スキルアップ研修等の集合研修に加え、学校からの要請に基づき、学校へ指導主事を派遣し、指導助言をする。 ・堺市学校理科展覧会の開催 児童生徒及び教職員の理科研究を奨励し、研究交流の場として、研究物並びに製作物の展示・発表を行う。 ・小学校理科特別授業実施事業 関係団体の専門家を講師に招聘し、技術の実用事例を基にした内容で小学校理科特別授業を実施する。 ・科学催事「堺科学教育フェスタ」・市民科学講座の開催 ・堺サイエンスクラブ 小学校6年生を対象に、大阪公立大学の「未来の博士育成ラボ」と連携した継続的な研究活動を通して、観察実験の技能・科学的思考力・プレゼン能力等の向上を図り、将来科学分野で活躍する人材を育成する。			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—			
10	公民連携・協働事業	大阪公立大学			

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和4年度	実績見込み	目標	目標 点検対象年度 令和7年度
				令和5年度	令和6年度	
				令和5年度	令和6年度	
	「理科の授業の内容はよくわかりますか。 (当てはまる・どちらかといえば当てはまる) 」と答えた児童・生徒の割合	%	目標値 76 実績値 81 達成率 107%	77 81 105%	78 100	79
	当該指標を選定した理由	教員の理科指導力が向上しているのかを、生徒の意識調査の結果で見取るため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	中学校2年生の意識調査の結果・2年で1%向上することをめざす				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和4年度	実績見込み	目標	
				令和5年度	令和6年度	
				目標値 100 実績値 84 達成率 84%	100 116 116%	
	教員研修の実施回数	回				
	当該指標を選定した理由	教員の理科授業力の向上に向けて、教員研修の実施が有効な手立てであると考えるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	教員研修計画に基づき、集合研修50回の実施及び理科出張研修での年間50回の学校訪問の合計。				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	科学教育推進事業	事業番号	038-061
-------	----------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
財 源 内 訳	事業費 (a)	4,995	5,328	5,693	8,537	8,604
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他 ( )	20	1,737	2,216	2,611	2,353
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
一般財源		4,975	3,591	3,477	5,926	6,251

事業費の内訳												
14	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	
		R5	予算	5,082	5,082	R5	予算	75	75	R6	予算	
事 業 費 内 訳	会計年度任用職員報酬、通勤費等	R5	予算	5,151	5,151	印刷製本費	R5	予算	90	90	R6	予算
	科学催事事業	R5	予算	2,300	0		R5	予算	71	71	R6	予算
	消耗品費	R5	予算	1,950	0	その他報償費	R5	予算	83	83	R6	予算
	謝礼金	R5	予算	618	448		R5	予算	42	42	R6	予算
	普通旅費	R5	予算	283	100	費用弁償（その他）	R5	予算	134	134	R6	予算
		R5	予算	131	131		R5	予算	19	19	R6	予算
		R6	予算	131	131	通信運搬費	R5	予算	19	19	R6	予算
							R5	予算	18	18	R6	予算
債務負担行為												

15	期間	R ~ R	要求額	0
----	----	-------	-----	---

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	■小学校教員を中心に、子どもの安全、資質・能力の向上のため教員研修を実施。 ■堺市学校理科展覧会や企業による理科実験教室、堺サイエンスクラブ等を実施。 ■R3年度から科学催事「堺科学教育フェスタ」と「堺で科学サカイエンス」を統合して実施。
	R6	■本市におけるSTEAM教育の普及、充実に向けた取組の検討、実施。 ■教員研修については、ICTの活用等、近年大きく変化している学校の状況を踏まえ、研修内容を検討し実施。 ■催事に関しては、限られた予算・人員の中、一部業務委託をしながら協力団体と連携し、実施。
	R7以降	■産官学連携を実施し、新たな連携の検討。 ■本市におけるSTEAM教育の普及、充実を進める。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	■STEAM教育の推進。 ■印刷製本費や報償費について、物価の高騰に伴い、増としている。
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		教職員研修事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務局	局	教育センター	部	事業番号 038-067
					能力開発課	課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実
		寄与 する KPI	有	取組の方向性	①信頼される教員の育成		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	指標名	「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて分かるまで教えてくれる（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	目標値	小6 92.0%、中2 86.0%(2025年度)
		寄与 する KPI	有	現状値	小6 88.4%、中2 78.8%(2019年度)	ターゲット	4.1
3	関連計画	施策 との 関連	有・無	目標	総合的な学力の育成		
		寄与 する KPI	有	取組	学力調査の堺市の平均値（全国を100とした場合）		
4	事業開始年度	施策 との 関連	有・無	指標名	小6：100.5、中3：95.8(2019年度)	目標値	小6：102.0、中3：98.0(2023年)
		寄与 する KPI	有	現状値			

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関							
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市立学校園の教職員			対象数	単位			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	自主性・自律性に富んだ自立した学校園の実現に向けて、「情熱」「指導力」「人間力」を備えた教職員の育成			5,249	人			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>■堺市教員育成指標に基づく、教職員の資質向上に向けた研修の実施（初任者・発展研修、中堅教諭等資質向上研修、指導改善研修、管理職研修、職務に応じた研修、一般教職員研修）</li> <li>■専門指導員による初任者等の訪問巡回指導の実施</li> <li>■「校園内研修ガイドブック」や「堺版教師学び合いスタンダード」を活用した、組織的・継続的な校園内研修の支援</li> </ul>							
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	兵庫教育大学（負担金）							
10	公民連携・協働事業	中堅教諭等資質向上研修（8年次対象）における選択必修講座3							

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	研修後のアンケート結果（研修内容における満足度）	%	目標値	100	100	100	100
			実績値	97	98		
			達成率	97%	98%		
	当該指標を選定した理由	研修終了後のアンケート調査を実施することで研修効果を測定し、事業成果を図るため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	研修アンケート「研修内容はあなたの期待や要望に応えたものか」において、「強く思う・そう思う」と答えた割合					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	250	300	350	
	教職員研修の実施回数	回	実績値	247	350		
			達成率	99%	117%		
	当該指標を選定した理由	教職員研修を実施することで、教職員の育成を図るため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	前年度の実施研修から、アンケート結果や社会の情勢を踏まえ、適切と考えられる回数					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	教職員研修事業	事業番号	038-067
-------	---------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)						
13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求		
	事業費 (a)	54,552		34,926	56,200	72,058	75,809	
国支出金		2,422		1,227	1,247	1,422	1,581	
府支出金								
市債								
その他 ( )								
受益者負担金(使用料、手数料等)								
一般財源		52,130		33,699	54,953	70,636	74,228	

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	50,955	49,765		R5	予算	1,708	1,708
	会計年度任用職員報酬	R6	予算	47,915	46,619	普通旅費【政令市分含む】	R6	予算	1,708	1,708
	期末勤勉手当 (会計年度任用職員)	R5	予算	5,899	5,755	消耗品費	R5	予算	1,621	1,621
		R6	予算	10,152	9,945		R6	予算	1,627	1,627
	謝礼金	R5	予算	3,585	3,585	使用料及び賃借料	R5	予算	597	597
		R6	予算	2,435	2,435		R6	予算	3,806	3,806
	費用弁償 (その他)	R5	予算	1,997	1,997	負担金 (教職大学院、共同研究、研修等参加)	R5	予算	1,698	1,698
		R6	予算	1,964	1,964		R6	予算	2,320	2,320
	費用弁償 (通勤費)	R5	予算	3,744	3,656	その他	R5	予算	254	254
		R6	予算	3,744	3,666		R6	予算	138	138

債務負担行為		(単位：千円)				
15	期間	R ~ R		要求額		

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	学校力の向上を図る校内研修の推進及び「学び続ける教職員」の育成に向けた研修の実施。働き方改革に沿った研修内容・回数・実施方法の工夫改善。学校園の課題やニーズに応じた研修実施。学校管理職のマネジメント力の向上、ミドルリーダー育成のための研修体制の構築。
	R6	R5までの取組を進めるとともに、学校管理職のリーダーシップの向上にむけた研修プログラムの作成。ミドルリーダー育成にむけた研修の実施及び検証。研修受講履歴記録システム及び教員研修プラットフォームを活用した、対話に基づく研修受講奨励の推進。
	R7以降	R6までの取組を進めるとともに、学校管理職や主幹教諭のマネジメント力やリーダーシップの育成に資する研修を実施。研修履歴を活用した研修受講奨励を推進し、研修受講者が自らの研修ニーズに応じて研修を選択できるよう、研修コンテンツの充実を図る。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 研修履歴を活用した対話に基づく研修受講奨励の推進のため、研修受講履歴記録システム及び教員研修プラットフォームの使用に係る予算確保</li> <li>■ 養成・採用・育成の一貫した初任者・若手教員育成のため、専門指導員等の活用に係る予算額増</li> <li>■ 指導的立場の教員を育成する連合教職大学院への教員派遣に係る予算額増</li> <li>■ 学校管理職のマネジメント力向上に向けた、大学との共同研究に係る予算維持</li> </ul>
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		幼稚園管理運営事業（教育センター）		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	教育センター	部	能力開発

## I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略 有	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～ 取組の方向性	施策 (1)妊娠から学齢期まで切れのない子育て支援の充実 ②多様で質の高い教育・保育サービスの提供		
		寄与 する KPI	有・無	指標名 有	現状値 11人(2020年度)	目標値 0人(2025年度) 保育所待機児童数		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール 有	ゴール(4)質の高い教育をみんなに 取組	ターゲット 4.2 幼児教育・保育施設の待機児童解消に向けた受入枠の確保		
		寄与 する KPI	有・無	指標名 無	現状値 —	目標値 —		
2	関連計画	未来をつくる堺教育プラン、堺市子ども・子育て総合プラン						
3	事業開始年度	平成 23 年度		点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市立幼稚園預かり保育実施要綱						
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市立幼稚園に在籍する幼児及び保護者				対象数 252 単位 人		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	発達の連続性を踏まえた保育の充実及び子育て支援の充実						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	市立幼稚園において、教育課程に係る教育時間の終了後等に、希望する在園児を対象に預かり保育を実施する。  —						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—						
10	公民連携・協働事業	—						

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標
				令和4年度	令和5年度	令和6年度
11	預かり保育延べ利用者数	人	目標値	8,600	8,000	8,000
			実績値	9,661	8,200	8,000
12	当該指標を選定した理由	利用者数が多くなれば、子育て支援の充実につながるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	在園児数や前年度実績等を踏まえて算出				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標
				令和4年度	令和5年度	令和6年度
12	預かり保育実施日数	日	目標値	217	217	217
			実績値	181	217	217
12	当該指標を選定した理由	利用希望者が利用できる日数を確保する必要があるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市立幼稚園預かり保育実施要綱に基づいた各園の実施予定日数の平均				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	幼稚園管理運営事業（教育センター）	事業番号	038-114
-------	-------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	9,160	10,092	9,691	10,731	11,916
国支出金		1,645	2,701	2,088	2,215	2,170
府支出金		1,645	2,701	2,088	2,215	2,170
市債					0	0
その他（預かり保育利用一部負担金）		1,439	4,690	4,949	4,220	4,101
受益者負担金(使用料、手数料等)					0	0
一般財源		4,431	0	566	2,081	3,475

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	9,455	805		R5	予算		
		R6	予算	10,615	2,174		R6	予算		
会計年度任用職員報酬		R5	予算	1,242	1,242		R5	予算		
費用弁償（通勤費）		R6	予算	1,224	1,224		R6	予算		
普通旅費		R5	予算	6	6		R5	予算		
		R6	予算	6	6		R6	予算		
消耗品費		R5	予算	10	10		R5	予算		
		R6	予算	10	10		R6	予算		
手数料		R5	予算	18	18		R5	予算		
		R6	予算	61	61		R6	予算		

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	市立幼稚園の再編に伴い、実施園の増減を経て、令和5年度からは市立幼稚園全園（4園）での実施
	R6	市立幼稚園全園（4園）での実施
	R7以降	市立幼稚園全園（4園）での実施を継続

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		「堺市幼児教育基本方針」に基づき、発達の連続性を踏まえた保育の充実と子育て支援の充実を図るため、預かり保育の実施に必要な会計年度任用職員の人事費等を計上する。

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		舳松社会教育会館管理運営		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	地域教育支援	部	地域教育振興
						課

## I. 基本情報

事業の位置付け						
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (4) 安心して学べる教育環境の充実
		寄与 する KPI	有・無	取組の方向性	⑥生涯学習の推進	—
		無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.7
		寄与 する KPI	有・無	取組	生涯を通じた学びの支援	—
2	関連計画	—				
3	事業開始年度	昭和 63 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■堺市立舳松社会教育会館条例、堺市立舳松社会教育会館管理運営規則 ■堺市立舳松社会教育会館使用料規則				
事業の概要						
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■堺市民等		対象数 82万	単位 人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■基本的人権の享有を保障する日本国憲法の理念にのっとり、同和問題をはじめ、人権問題の速やかな解決をめざし、文化活動を通して市民の教養と文化の向上に資することを目的とする。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■舳松社会教育会館の維持管理及び会議室・和室の貸室				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■公益財団法人 堀市就労支援協会				
10	公民連携・協働事業	—				

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 会館受付件数	単位 件	実績 令和4年度	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値 80	80	80	72
			実績値 36	10		
			達成率 45%	13%		
	当該指標を選定した理由	数値化できる利用状況を見る指標として受付件数が適当であるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	従来の利用状況を元に設定。				
12	活動指標(成果を上げるための手段) 貸室利用人数	単位 人	実績 令和4年度	実績見込み	目標	
				令和5年度	令和6年度	
			目標値 930	930	837	
			実績値 520	100		
			達成率 56%	11%		
	当該指標を選定した理由	利用目的別の状況の整理もしているが、数値化できるものとして利用人数が成果の一つとして考えられるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	従来の利用状況を元に設定。				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	触松社会教育会館管理運営	事業番号	038-069
-------	--------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	3,236	4,041	3,276	3,556	4,929
	国支出金		195			
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)	88	82	76	85	60
	一般財源	3,148	3,764	3,200	3,471	4,869

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	47	47		R5	予算	911	911
	消耗品費	R6	予算	30	30	業務+受水槽清掃業務	R6	予算	954	954
	使用料(電気+水道+ガス)	R5	予算	745	690	施設警備等委託料(機械警備)	R5	予算	238	238
		R6	予算	663	608		R6	予算	447	447
	修繕料及び工事請負費	R5	予算	100	100	その他の施設維持管理・運転等委託料(防虫+樹木剪定)	R5	予算	68	68
		R6	予算	1,020	1,020		R6	予算	65	65
	手数料(一般廃棄物処理)	R5	予算	65	65	廃棄物処理・運搬等委託料	R5	予算	0	0
		R6	予算	65	65		R6	予算	150	150
	施設保守点検等委託料 (EV+防災設備+自動ドア+建物等)	R5	予算	901	901	受付及び使用料徴収業務	R5	予算	481	451
		R6	予算	1,027	1,027		R6	予算	508	503

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	適切な触松社会教育会館の維持管理を行い、円滑な会議室・和室の貸室事業を運営する。
16	R6	適切な触松社会教育会館の維持管理を行い、円滑な会議室・和室の貸室事業を運営する。
	R7以降	適切な触松社会教育会館の維持管理を行い、円滑な会議室・和室の貸室事業を運営する。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	円滑な貸室業務を行うため、適切な維持管理を行なう。
----	---------	---------------------------

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		青少年センター図書室運営		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	地域教育支援	部	地域教育振興

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実
		寄与 する KPI	有・無	指標名		⑥生涯学習の推進	—
		無	現状値		—	目標値	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7
		寄与 する KPI	有・無	取組	ゴー	生涯を通じた学びの支援	—
		無	現状値		—	目標値	—
3	関連計画	—					
4	事業開始年度	昭和 57 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	<p>■図書室の使用については、使用の許可、使用料等に関することを除き、堺市青少年センター等の設置及び管理に関する条例及び堺市立青少年センター等の設置及び管理に関する条例施行規則に準ずる。</p> <p>■図書室の運営については、堺市立図書館管理運営規則及び堺市立図書館各種要項・基準等に準ずる。</p>					
<b>事業の概要</b>							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■堺市民等				対象数	単位
						約8.2万	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■図書情報サービスを提供することにより、青少年をはじめ、広く市民の読書活動及び生涯学習の支援を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>■「図書館情報ネットワークシステム」を利用して一体的・効率的な図書の貸出・返却を行っている。また、これまでに知らなかつた、関心のなかつた本に目を向けてもらう工夫として、ブックフェア等を実施している。</p> <p>—</p>					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	—					
10	公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
11	年間個人貸出者数	人	目標値	22,500	25,000	25,000	25,000		
			実績値	25,147	25,000				
			達成率	112%	100%				
当該指標を選定した理由		図書貸出が主要業務であるため、年間個人貸出者数に図書室の事業効果・活動実績が反映するため							
目標値の設定根拠・算出方法		前年度実績から設定							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標				
			令和4年度	令和5年度	令和6年度				
			目標値	2,000	2,100	2,100			
12	利用者からのレファレンス・問合せ件数	件	実績値	2,254	2,100				
			達成率	113%	100%				
当該指標を選定した理由		利用者からのレファレンス・問合せには、利用者に対する本に関する情報の提供が含まれており、その内容を精査することで、その件数の增加においては個人貸出者数の増加につながるため。							
目標値の設定根拠・算出方法		前年度実績から設定							

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	青少年センター図書室運営	事業番号	038-070
-------	--------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	10,462	10,965	11,352	11,463	13,350
国支出金						
府支出金						
市債						
その他 ( )						
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		10,462	10,965	11,352	11,463	13,350

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	7,930	7,930		R5	予算	380	380
		R6	予算	8,532	8,532		R6	予算	420	420
会計年度任用職員報酬		R5	予算	1,635	1,635	青少年センター施設維持管理費	R5	予算	380	380
期末勤勉手当 (会計年度任用職員)		R6	予算	3,191	3,191	等負担金	R6	予算	420	420
費用弁償		R5	予算	1,095	1,095		R5	予算		
		R6	予算	776	776		R6	予算		
消耗品費		R5	予算	327	327		R5	予算		
		R6	予算	335	335		R6	予算		
通信運搬費		R5	予算	96	96		R5	予算		
		R6	予算	96	96		R6	予算		

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	図書室の円滑な運営
	R6	図書室の円滑な運営
	R7以降	図書室の円滑な運営

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		利用者に対し円滑に図書情報サービスを提供できるよう、青少年センター図書室を運営する。

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
事務事業名	小学校施設開放事業			事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	地域教育支援	部	事業番号	038-071

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連  寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実
			有	取組の方向性	⑥生涯学習の推進	—	—
			無	指標名	—	目標値	—
4	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連  寄与 する KPI	有・無	現状値	—	ターゲット	4.7
			有	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	生涯を通じた学びの支援	—
			無	取組	—	—	—
2	関連計画	■第3期未来をつくる堺教育プラン、■子ども・子育て支援事業計画					
3	事業開始年度	昭和 45 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■社会教育法第44条 ■スポーツ基本法第13条 ■堺市立学校の施設開放に関する規則 ■堺市立学校の施設開放に関する要綱					

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■主に校区児童を対象とした団体（構成員が10人以上で、その過半数が開放学校の校区住民であること等の要件を満たすもの）で、スポーツ活動や文化活動を目的とするもの。
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■小学校児童をはじめとする子どもの健全育成を図ること。 ■地域住民の健康維持と体力増進を図ること。 ■生涯学習の推進、地域コミュニティの活性化を図ること。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■学校教育活動に支障のない範囲内で小学校施設の開放を行う。  ■事業の運営は校区の団体等から選出された方々で構成された学校施設開放運営委員会に委託している。  ■施設の確認や利用団体の安全管理指導等のために、校長及び運営委員会から推薦を受けた管理指導員を配置している。  —
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	小学校施設開放運営委員会
10	公民連携・協働事業	—

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和4年度	実績見込み	目標	目標 点検対象年度 令和7年度
				令和5年度	令和6年度	
	延べ利用人数	人	目標値 290,000	600,000	600,000	600,000
			実績値 531,684	600,000	—	—
			達成率 183%	100%	—	—
	当該指標を選定した理由	利用人数は、小学校児童をはじめとする子どもの健全育成や、地域住民の健康維持と体力増進、生涯学習の推進、地域コミュニティの活性化を図ることを目的とする本事業の達成状況を図るために指標となるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	令和7年度の目標値は、堺市基本計画の将来推計人口より、令和3年度824,000人と令和7年度802,000人を対比し、令和2年度のコロナ禍の影響を除外した元の目標値（610,000人）から△2.7%の減少を見込む。 令和6年度の目標値は、令和7年度と同様とする。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和4年度	実績見込み	目標	
				令和5年度	令和6年度	
	登録利用団体数	団体	目標値 600	630	600	
			実績値 561	555	—	—
			達成率 94%	88%	—	—
	当該指標を選定した理由	登録利用団体数は、スポーツ活動を促進し、地域住民の健康維持と体力増進を図ることを目的とする本事業の活動状況を図るために指標となるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	前年度実績から設定。 ※令和5年度の実績値は、令和5年11月時点の暫定値。				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	小学校施設開放事業				事業番号	038-071				
<b>III. 令和6年度予算要求額</b>										
(単位：千円)										
13 財 源 内 訳	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度				
		決算		決算		決算				
	事業費 (a)		13,770	11,980	15,841	17,242	17,242			
	国支出金									
	府支出金									
	市債									
	その他 ( )									
受益者負担金(使用料、手数料等)										
一般財源		13,770	11,980	15,841	17,242	17,242				
(単位：千円)										
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	13,248	13,248		R5	予算	2,762	2,762
	謝礼金		R6	予算	13,248	13,248	託料	R6	予算	2,762
	消耗品		R5	予算	126	126		R5	予算	
			R6	予算	126	126		R6	予算	
	印刷製本費		R5	予算	693	693		R5	予算	
			R6	予算	693	693		R6	予算	
	施設等修繕料		R5	予算	181	181		R5	予算	
			R6	予算	181	181		R6	予算	
	通信運搬費 (株)		R5	予算	232	232		R5	予算	
		R6	予算	232	232		R6	予算		
(単位：千円)										
15	期間	R ~ R				要求額				
<b>IV. スケジュール</b>										
経過及び今後の展開										
16	R5まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>■会議室等校舎内施設の開放利用に係るふれあいルームの再開及びふれあいルーム以外の再開検討</li> <li>■職員による学校施設開放利用状況調査の実施</li> </ul>								
	R6	<ul style="list-style-type: none"> <li>■会議室等校舎内施設の開放利用に係るふれあいルーム以外の再開検討</li> <li>■職員による学校施設開放利用状況調査の実施</li> <li>■学校群の在り方を踏まえた小学校施設開放事業のモデル実施</li> </ul>								
	R7以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>■職員による学校施設開放利用状況調査の実施</li> <li>■学校群の在り方を踏まえた小学校施設開放事業の実施</li> </ul>								
<b>V. 要求のポイント</b>										
17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学校施設開放の利用を促進（運動場、体育館、ふれあいルーム）</li> </ul>								

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		中学校施設開放事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	地域教育支援	部	地域教育振興

I. 基本情報								
<b>事業の位置付け</b>								
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (4) 安心して学べる教育環境の充実 ⑥生涯学習の推進		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	現状値	—	—	
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.7		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	現状値	—	生涯を通じた学びの支援	
3	関連計画	第3期未来をつくる堺教育プラン						
4	事業開始年度	昭和 40 年度		点検対象年度	令和 7 年度			
5	実施根拠 (根拠法令、条例等)	社会教育法第44条 スポーツ基本法第13条 堺市立学校の施設開放に関する規則 堺市立学校の施設開放に関する要綱						
6	事業の概要							
7	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁						
8	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	構成員が10人以上で、その過半数が開放中学校の校区住民であること等の要件を満たした団体で、スポーツ活動を目的とするもの。						
9	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	スポーツ活動を通して、地域住民の健康維持と体力増進及び地域コミュニティの活性化を図ること。						
10	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学校教育活動に支障のない範囲内で、中学校体育施設(体育館・運動場)の開放を行う。</li> <li>■ 夜間照明施設が設置された中学校（43校中27校）においては、運動場の夜間開放を実施している。</li> <li>■ 事業の運営は、校区の団体等から選出された方々で構成された学校施設開放運営委員会に委託している。</li> <li>■ 成人を対象とした事業であり、地域の実情に応じた運営を行っている。</li> </ul>						
11	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	中学校施設開放運営委員会						
12	公民連携・協働事業	—						

II. 事業の目標						
<b>事業の成果や活動実績の測定</b>						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  延べ利用人数	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		人	目標値 59,000	163,600	162,000	162,000
	実績値 170,317	163,600				
	達成率 289%	100%				
12	当該指標を選定した理由	利用人数は、スポーツ活動を促進し、地域住民の健康維持と体力増進を図ることを目的とする本事業の達成状況を図るために指標となるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	令和7年度の目標値は、堺市基本計画の将来推計人口より、令和2年度824,000人と令和7年度802,000人を对比し、令和2年度のコロナ禍の影響を除外した元の目標値（166,000人）から△2.7%の減少を見込む。 令和6年度の目標値は、令和7年度と同様とする。				
	活動指標(成果を上げるための手段)  登録利用団体数	単位 団体	実績	実績見込み	目標	
	令和4年度		令和5年度	令和6年度		
	目標値 490		490	490		
	実績値 496	487				
	達成率 101%	99%				
	当該指標を選定した理由	登録利用団体数は、スポーツ活動を促進し、地域住民の健康維持と体力増進を図ることを目的とする本事業の活動状況を図るために指標となるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	前年度目標値を設定。				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	中学校施設開放事業	事業番号	038-072
-------	-----------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	1,976	6,068	6,973	7,690	9,511
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	1,976	6,068	6,973	7,690	9,511

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	310	310	R5	予算	1,383	1,383	
	電気使用料	R6	予算	350	350	委託料	R6	予算	1,383	1,383
	施設等修繕料	R5	予算	5,582	5,582	出島市民運動場樹木剪定業務	R5	予算	252	252
		R6	予算	1,873	1,873	委託料	R6	予算	0	0
	水道使用料	R5	予算	24	24	普通旅費	R5	予算	10	10
		R6	予算	30	30	夜間照明設備利用確認業務委	R5	予算	10	10
	印刷製本費	R5	予算	50	50	託料	R6	予算	0	0
		R6	予算	50	50	屋外照明設備コンクリート柱等調	R5	予算	0	0
	通信運搬費	R5	予算	79	79	査業務委託料	R6	予算	5,800	5,800
		R6	予算	15	15					

債務負担行為		(単位：千円)				
15	期間	R ~ R		要求額		

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	■夜間照明施設の安全対策として、安全マット及び照明機能の維持に関する電球の修繕等 ■夜間照明施設の老朽化対策として修繕等の検討の継続実施 ■職員による夜間照明施設の定期点検の継続実施 ■学校群の在り方を踏まえた中学校施設開放事業のモデル実施 ■学校施設開放事業における受益者負担の検討
16	R6	■夜間照明施設の安全対策として、安全マット及び照明機能の維持に関する電球の修繕等 ■屋外照明設備コンクリート柱等調査を行い、調査結果に基づく管理計画の作成 ■学校群の在り方を踏まえた中学校施設開放事業の運営方法の検討 ■学校施設開放事業における受益者負担の検討
	R7以降	■夜間照明施設の安全対策として、安全マット及び照明機能の維持に関する電球の修繕等 ■学校群の在り方を踏まえた中学校施設開放事業の運営方法の検討 ■学校施設開放事業における受益者負担の検討

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	■学校施設開放の利用を促進（運動場、体育館） ■学校施設開放事業における受益者負担の検討 ■屋外照明設備コンクリート柱等調査を行い、調査結果に基づく管理計画の作成
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		地域学校協働活動推進事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	地域教育支援	部	地域教育振興

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実
		寄与 する KPI	有・無	指標名	⑤学校・家庭・地域が連携・協働する教育の推進	—	—
		無	現状値	—	目標値	—	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7
		寄与 する KPI	有	取組	—	生涯を通じた学びの支援	—
		無	現状値	—	目標値	—	—

2 関連計画	■第3期未来をつくる堺教育プラン、堺市子ども・子育て支援事業計画、堺市生涯学習支援計画
--------	---

3 事業開始年度	平成 19 年度	点検対象年度	令和 7 年度
----------	----------	--------	---------

4 実施根拠 (根拠法令、条例等)	■教育基本法第10条、第13条 ■社会教育法第3条第3項、第5条第7号
----------------------	--

### 事業の概要

5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■教育委員会事務局		
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■堺市民等	対象数	単位
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■幅広い地域住民や企業・団体等の参画により、子どもたちの成長を支え、地域を創生する「地域学校協働活動」を推進するため、地域人材の育成を通じて、社会全体の教育力の向上及び地域の活性化を図る。		
8 事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■地域学校協働活動の推進 ・地域学校協働活動の理解促進に関する啓発の実施 ・地域学校協働活動を担う、堺版コミュニティ・スクールのコーディネーターや教職員等を対象とした地域コミュニティの活性化やジェンダー平等をはじめとした人権講座等の開催による人材育成の実施 ・「企業による学びの応援プログラム」（教育CSR推進事業）と連携した地域学校協働活動の実施支援  ■家庭教育支援に関する情報提供 ・保護者自身の学びにつながる学習会に対する講師紹介及び学習テーマについての情報提供等の支援  —		
9 主な支出先（委託・補助金・負担金等）	■講師謝礼金（地域コーディネーター育成講座等）		
10 公民連携・協働事業	■学校園や地域での自主的な学習機会の支援については、教育CSR推進事業「企業による学びの応援プログラム」と連携し、企業・NPO法人・各種団体等が実施する地域貢献活動を活用するプログラムを提供している。		

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定) ■地域コーディネーター養成研修への年間延べ参加人数	単位 人	実績		実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度		
			目標値	110	115	120			
当該指標を選定した理由		地域の実情や特性に応じた地域学校協働活動の活性化には「コーディネーター」の存在が不可欠であり、その資質向上を行うことが、地域の活性化や学校支援活動、家庭教育支援の推進につながるため。							
目標値の設定根拠・算出方法		前年度実績から設定。							
12	活動指標(成果を上げるための手段) ■企業による学びの応援プログラム参加者数	単位 人	実績		実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度			
			目標値	8,000	8,500	10,000			
当該指標を選定した理由		「企業による学びの応援プログラム」（教育CSR推進事業）の活用は、学校園における教育活動の支援や地域における地域学校協働活動の活性化を定量的に評価できると考えられるため。							
目標値の設定根拠・算出方法		前年度実績から設定。							

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域学校協働活動推進事業	事業番号	038-073
-------	--------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)						
13	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求		
財 源 内 訳	事業費 (a)	48	460	324	397	394		
	国支出金	0	0	0	0	0		
	府支出金	0	0	0	0	0		
	市債	0	0	0	0	0		
	その他 ( )	0	0	0	0	0		
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0		
一般財源		48	460	324	397	394		

事業費の内訳		(単位：千円)								
14	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	209	209		R5	予算	R6	予算
事 業 費 内 訳	謝礼金	R5	予算	209	209		R5	予算		
		R6	予算	217	217		R6	予算		
	旅費	R5	予算	56	56				R5	予算
		R6	予算	101	101				R6	予算
	需用費(消耗品費等)	R5	予算	80	80				R5	予算
		R6	予算	30	30				R6	予算
	保険料	R5	予算	6	6				R5	予算
		R6	予算	0	0				R6	予算
	その他使用料及び賃借料	R5	予算	46	46				R5	予算
		R6	予算	46	46				R6	予算

債務負担行為		(単位：千円)				
15	期間	R ~ R		要求額		

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学校・家庭・地域の連携協働の取組を推進するため、「教育CSR推進事業（企業による学びの応援プログラム）」と連携し、出前講座の実施など、学校支援活動やPTA、こども会等の地域住民による自主的な学習活動への支援を実施した。</li> <li>■市民人権局（生涯学習課）と連携し、学校教職員や堺版コミュニティ・スクールのコーディネーター等を対象とした「地域コーディネーター育成講座」を開催した。（令和3年度～）</li> </ul>
16	R6	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学校・家庭・地域の連携協働の取組を推進するため、「教育CSR推進事業（企業による学びの応援プログラム）」と連携し、出前講座の実施など、学校支援活動やPTA、こども会等の地域住民による自主的な学習活動への支援を実施する。</li> <li>■学校教職員や堺版コミュニティ・スクールのコーディネーター等を対象とした「地域コーディネーター育成講座」を開催予定。</li> <li>■地域学校協働本部や法に定めるコミュニティ・スクールの実施に向けた地域学校協働活動の連携・協働体制を推進する。</li> </ul>
	R7以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学校・家庭・地域の連携協働の取組を推進するため、「教育CSR推進事業（企業による学びの応援プログラム）」と連携し、出前講座の実施など、学校支援活動やPTA、こども会等の地域住民による自主的な学習活動への支援を実施する。</li> <li>■学校教職員や堺版コミュニティ・スクールのコーディネーター等を対象とした「地域コーディネーター育成講座」を開催予定。</li> <li>■地域学校協働本部や法に定めるコミュニティ・スクールの実施に向けた地域学校協働活動の連携・協働体制を推進する。</li> </ul>

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域学校協働活動の推進のため、学校教職員や堺版コミュニティ・スクールのコーディネーター、放課後児童対策事業所職員、社会教育関係団体構成員（PTAやこども会等）を対象とした、資質向上のための講座を開催する。</li> <li>■学校・家庭・地域の連携協働の取組を推進するため、「教育CSR推進事業（企業による学びの応援プログラム）」と連携し、出前講座の実施など、学校支援活動やPTA、こども会等の地域住民による自主的な学習活動への支援を実施する。</li> <li>■地域学校協働本部や法に定めるコミュニティ・スクールの実施に向けた地域学校協働活動の連携・協働体制を推進する。</li> </ul>
----	---------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計	要求区分	その他
事務事業名	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	事業番号	038-075
教育委員会事務	局 地域教育支援 部	
	地域教育振興 課	

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実			
		寄与 する KPI	有・無	取組の方向性	⑥生涯学習の推進					
	堺市SDGs 未来都市 計画	寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
		寄与 する KPI	無	現状値	—	目標値	—			
		施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7			
		寄与 する KPI	有	取組	生涯を通じた学びの支援					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
		無	現状値	—	目標値	—				
2	関連計画	第3期未来をつくる堺教育プラン、堺市子ども・子育て支援事業計画								
3	事業開始年度	昭和 24 年度		点検対象年度	令和 7 年度					
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	社会教育法第10条、第11条及び第12条								
<b>事業の概要</b>										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁								
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■堺市PTA協議会、堺市こども会育成協議会、女性活躍に資する事業を行う 団体等				対象数	単位			
						3	団体			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■社会教育関係団体である堺市PTA協議会等の活動の支援を行うことにより、校区等を単位とする活動の活性化、女性活躍の更なる振興の促進を図る。								
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って 実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>■堺市PTA協議会・校園種別等PTA協議会が取り組む家庭教育力の向上や人権にかかる研修会、日本PTA全国協議会及び大阪府PTA協議会との連絡調整や情報提供等についての支援を行う。</li> <li>■堺市こども会育成協議会が取り組む指導者・育成者の養成・資質向上及び人権意識等を高めるための研修会、スポーツ大会、文化行事、交流事業等についての支援を行う。</li> <li>■堺市内において、女性活躍の振興に資する事業を主体的かつ積極的に担う社会教育関係団体の支援を行う。</li> </ul> <p>—</p>								
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	—								
10	公民連携・協働事業	■堺市PTA協議会として堺市が推進する「さかいSDGs推進プラットフォーム」の会員である学生服リユースShopさくらや松原店と連携し、「リユース制服×ひとり親応援プロジェクトRe制服」に参加。Re制服の取組は大阪・関西万博「TEAM EXPO2025」プログラム/共創チャレンジにも参画している。								

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	【こども会】 堺市こども会育成協議会加入者数(6 月末)	人		目標値 14,000	18,700	18,600	18,500
				実績値 11,661	11,222		
				達成率 83%	60%		
	当該指標を選定した理由	学校・家庭・地域の連携を図り、本市がめざす「横にひろがる教育」を推進することに対して、大きく寄与しているため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	令和7年度の目標値は、堺市基本計画の将来推計人口より、令和2年度824,000人と令和7年度802,000人を対比し、令和2年度の目標値(19,000人)から△2.7%の減少を見込む。 令和6年度の目標値は、令和2年度のコロナ禍の影響を除外した元の目標値(19,000人)から年間平均減少分(100人)の4年間分を見込み18,600人となることから算出。 ※令和5年度の実績値は、令和5年6月末時点の暫定値。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		【こども会】 中央スポーツ大会等のイベント開催数	回		目標値 11	11	11
					実績値 6	11	
				達成率 55%	100%		
	当該指標を選定した理由	イベントの開催数は、本協議会活動の活性化の指標であり、魅力あるイベントの開催は加入への動機づけにつながるものであるため。※令和5年度の実績見込みは、年度末までに開催予定のイベント数。					
	目標値の設定根拠・算出方法	前年度及び前々年度の目標値から設定。					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	社会教育関係団体支援事業				事業番号	038-075					
<b>III. 令和6年度予算要求額</b>											
(単位：千円)											
13 財 源 内 訳	事業コスト										
	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		決算		決算		決算		予算		予算要求	
	<b>事業費 (a)</b>	4,510		6,976		7,116		8,505		5,950	
	国支出金										
	府支出金										
	市債										
その他（ ）											
受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源	4,510		6,976		7,116		8,505		5,950		
(単位：千円)											
14 事 業 費 内 訳	事業費の内訳										
	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
		R5	予算				R5	予算			
	会計年度任用職員報酬	R5	予算	1,959	1,959	その他使用料及び賃借料	R5	予算	0	0	
		R6	予算	0	0		R6	予算	0	0	
	期末勤勉手当（会計年度任用職員）	R5	予算	383	383	研修会等参加負担金	R5	予算	47	47	
		R6	予算	0	0		R6	予算	0	0	
	費用弁償（通勤費）	R5	予算	156	156	P T A 教育振興事業補助金	R5	予算	1,400	1,400	
		R6	予算	0	0		R6	予算	1,400	1,400	
	普通旅費	R5	予算	65	65	こども会育成協議会運営事業補助金	R5	予算	2,891	2,891	
	R6	予算	55	55		R6	予算	2,891	2,891		
有料道路通行料	R5	予算	4	4	女性活躍振興事業補助金	R5	予算	1,600	1,600		
	R6	予算	4	4		R6	予算	1,600	1,600		
(単位：千円)											
15	期間	R ~ R		要求額							
<b>IV. スケジュール</b>											
経過及び今後の展開											
16	R5まで	■社会教育関係団体による諸活動が会員のニーズや時代に沿った活動になるよう支援。									
	R6	■社会教育関係団体による諸活動が会員のニーズや時代に沿った活動となり、自立的に活動できるよう支援。									
	R7以降	■継続して、社会教育関係団体による諸活動が会員のニーズや時代に沿った活動となり、自立的に活動できるよう支援。									
<b>V. 要求のポイント</b>											
17	要求のポイント										
		■社会教育関係団体による諸活動が会員のニーズや時代に沿った活動となり、自立的に活動できるよう支援。									

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		美原こども館管理、美原こども館健全育成		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	地域教育支援	部	美原こども館	課

### I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無 有	戦略 取組の方向性	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進 ③健やかな心身の育成		
		寄与 する KPI	有・無 無	指標名 現状値	—	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無 有	ゴール 取組	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.7 生涯を通じた学びの支援		
		寄与 する KPI	有・無 無	指標名 現状値	—	—		
2	関連計画	堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン						
3	事業開始年度	昭和 56 年度		点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市立美原こども館条例						
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	子ども（小学校に就学する児童及び小学校就学前の子どものこと。以下同じ。）及びその保護者				対象数 - 単位 -		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	子どもの体力の増進及び情操のかん養を図り、その健全な育成に資すること。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	子どもに対して健全な遊びの場を提供する。 ・美原区内に4館を設置（各館には再任用職員1名、会計年度任用職員2名を配置） ・児童文化教室（硬筆、毛筆、茶道）や各種行事（遊びの会、世代間交流事業等）を実施 ・地域の子育てサークルやクラブ（大人）の活動場所として貸館業務を実施（子どもの活動を排除しない範囲）  -						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	施設修繕施工業者						
10	公民連携・協働事業	各校区福祉委員会との協働事業として毎年度、各館ごとに3種類の世代間交流事業（夏のつどい等）を実施。						

### II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標
				令和4年度	令和5年度	令和6年度
	利用者数	人		目標値 25,000	25,000	25,000
				実績値 24,351	25,000	
				達成率 97%	100%	
	当該指標を選定した理由	当該数値がこども館事業成果や実績全体を最も可視化できるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	各事業参加者数の総計				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標
	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
	目標値 165	165	170			
	実績値 165	170				
	児童文化教室の開催数	回		達成率 100%	103%	
	当該指標を選定した理由	こども館の主たる事業のひとつであるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	各館の文化教室（硬筆、毛筆、茶道）の開催数の総計				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	美原こども館管理、美原こども館健全育成	事業番号	038-078
-------	---------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	35,475	37,568	39,632	37,209	41,222
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	35,475	37,568	39,642	37,209	41,222

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	18,855	18,855		R5	予算	462	462
	会計年度任用職員報酬	R6	予算	19,686	19,686	施設機械警備委託料	R6	予算	462	462
	期末勤勉手当 (会計年度任用職員)	R5	予算	3,670	3,670	講師謝礼金	R5	予算	1,440	1,440
		R6	予算	6,955	6,955		R6	予算	1,560	1,560
	費用弁償	R5	予算	1,718	1,718	ひらお周辺水路清掃委託料	R5	予算	990	990
		R6	予算	1,718	1,718		R6	予算	990	990
	施設修繕料	R5	予算	3,500	3,500	その他 (消耗品等)	R5	予算	4,997	4,997
		R6	予算	3,500	3,500		R6	予算	4,774	4,774
	施設清掃業務委託料	R5	予算	1,577	1,577		R5	予算		
		R6	予算	1,577	1,577		R6	予算		

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	新型コロナの影響で減少した館利用者数を以前の数値に戻せるよう行事等に参加しやすく魅力的なものにする。
	R6	従前取り組みが弱く、利用が比較的少なかった就学前の子ども及びその保護者への取り組みを強化するため「ちびっこデイ」を中心事業として各館で取り組む。
	R7以降	地域の子ども達の健全な遊びの場、居場所として創意工夫しながら館の運営を行っていく。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	こども館事業参加する子ども達がより増えるよう、文化教室や遊びの会の実施回数を増やすため昨年より増額要求する。また、施設が老朽化しているため毎年度施設修繕が必要となるので必要な経費を要求する。
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		放課後子ども総合プラン事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	地域教育支援	部	放課後子ども支援	課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(1)妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実
		寄与 する KPI	有・無	指標名	③学齢期・青少年期の子ども・若者と家庭への支援		放課後児童対策等事業にかかる待機児童数
		現状値	有	2人(2020年度)	目標値	0人(2025年度)	
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		無	取組		—		—
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—	—	—
		現状値	無	—	目標値	—	—

### 関連計画

堺市子ども・子育て支援事業計画、堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン

3 事業開始年度	平成 23 年度	点検対象年度	令和 7 年度
----------	----------	--------	---------

4 実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法、堺市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、放課後子ども総合プラン事業実施要綱
----------------------	--

### 事業の概要

5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■のびのびルーム：小学校1年生から6年生までの就労家庭児童1,462名 (令和5年5月1日現在) ■すくすく教室：小学校1年生から6年生までの利用を希望する全ての児童2,076名（令和5年5月1日現在）	対象数	単位
		3,538	人
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	児童の安全・安心な居場所を確保し、多様な学習・体験活動を行う。		
8 事業内容 (目的を達成するための手段)	■実施校数：21校（令和5年4月時点） ■のびのびルーム（こども家庭庁所管の「放課後児童クラブ」） ・開設時間：月曜日～金曜日（放課後～午後6時30分）、土曜日・長期休業中（午前8時～午後6時30分） (利用時間延長制度利用者のみ、午後7時まで延長) ・負担金：月額8,000円、（利用時間延長制度利用者は、時間延長一部負担金として、別途月額1,000円） (ともに減免制度あり) ■すくすく教室（文部科学省所管の「放課後子ども教室」） ・開設時間：月曜日～金曜日（放課後～午後5時）、土曜日・長期休業中（午前9時～午後5時） ・負担金：月額4,000円（8月のみ6,000円）（減免制度あり）		
※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—		
9 主な支出手先（委託・補助金・負担金等）	(株)セリオ、(株)CLC、(株)トライグループ、(特非)ピュア・ハート御池		
10 公民連携・協働事業	—		

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み		目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度		
	待機児童数	人	目標値 0	0	実績値 0	0	0	0
			達成率 100%	100%		100%		
	当該指標を選定した理由	待機児童数を発生させないことを目標とし、子育て支援の充実を図るため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	各年度の待機児童数。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		実績見込み		目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値 0	0	実績値 0	0	0	0
	定員超過の校数	校	達成率 100%	100%		100%		
	当該指標を選定した理由	活動場所確保の成果である定員が、各校における利用児童数を上回ることが必要なため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	各校における利用児童数が、活動場所確保の成果である定員を超過した校数。						

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	放課後子ども総合プラン事業	事業番号	038-079
-------	---------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	600,258	638,689	708,696	833,084	913,808
国支出金		162,470	117,756	158,047	150,109	142,839
府支出金		91,696	79,900	96,513	103,862	110,432
市債		0	0	0	0	0
その他 ( )		0	0	0	0	0
受益者負担金(使用料、手数料等)		142,224	182,566	191,941	171,149	181,076
一般財源		203,868	258,467	262,195	407,964	479,461

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	828,595	404,495	手数料	R5	予算	363	243	
		R6	予算	908,799	475,606		R6	予算	363	243	
放課後子ども総合プラン事業運営・処遇改善業務		R5	予算	1,761	1,301	印刷製本費	R5	予算	257	257	
消耗品費		R6	予算	1,761	1,301	R6	予算	376	376		
その他備品購入費		R5	予算	675	451	施設等修繕料	R5	予算	170	170	
小学校冷暖房機及び空調設備保守点検業務		R6	予算	675	451	R6	予算	170	170		
通信運搬費		R5	予算	610	610		R5	予算			
		R6	予算	610	610		R6	予算			

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16 R6	R5まで	21校で実施
	R6	
	R7以降	21校で実施(学校区により異なる複数の放課後児童対策事業について、制度の統一化を図る)

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	利用予測に基づく全ての組織分の運営費を確保

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		放課後児童対策事業（のびのびルーム）		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	地域教育支援	部	放課後子ども支援

I. 基本情報						
<b>事業の位置付け</b>						
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から学齢期まで切れのない子育て支援の充実 ③学齢期・青少年期の子ども・若者と家庭への支援
		寄与 する KPI	有・無	指標名	放課後児童対策等事業にかかる待機児童数	
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	現状値	2人(2020年度)	目標値 0人(2025年度)
		無	取組	—	ターゲット	—
3	事業開始年度	寄与 する KPI	有・無	指標名	—	—
		無	現状値	—	目標値	—
4	関連計画	堺市子ども・子育て支援事業計画、堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン				
5	事業開始年度	平成 9 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
6	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法、堺市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、 堺市放課後児童対策事業実施要綱				
<b>事業の概要</b>						
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	当該小学校に在籍または校区に在住の小学校1年生から6年生までの就労家庭等児童7,415名 (令和5年5月1日現在)			対象数 7,415	単位 人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	小学校に就学している児童であって、主にその保護者が労働等により昼間家庭にいないものの放課後等における健全な育成と子育て支援を図るため、適切な遊び及び生活の場を主とする活動の場を提供する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>■実施校数：71校（令和5年4月時点）</li> <li>■開設時間：月曜日～金曜日（放課後～午後6時30分）、 土曜日・長期休業中（夏季休業中含む）（午前8時～午後6時30分） (利用時間延長制度利用者のみ、午後7時まで延長)</li> <li>■負担金：月額8,000円（利用時間延長制度利用者は、時間延長一部負担金として、別途月額1,000円） (ともに減免制度あり)</li> </ul>				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	■（公財）堺市教育スポーツ振興事業団、（株）CLC、（株）明日葉、（株）セリオ、（株）トライグループ				
10	公民連携・協働事業	—				

II. 事業の目標						
<b>事業の成果や活動実績の測定</b>						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  待機児童数	単位 人	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値 0	0	0	0
12	当該指標を選定した理由  目標値の設定根拠・算出方法	各年度の待機児童数。	実績	実績見込み	目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値 0	0	0	
	活動指標(成果を上げるための手段)  定員超過の校数	単位 校	実績	実績見込み	目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値 0	0	0	
	当該指標を選定した理由  目標値の設定根拠・算出方法	各校における利用児童数が、活動場所確保の成果である定員を超過した校数。	実績	実績見込み	目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値 0	0	0	

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	放課後児童対策事業（のびのびルーム）	事業番号	038-081
-------	--------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
財 源 内 訳	事業費 (a)	1,712,238	1,537,629	1,517,786	2,273,664	2,468,861
	国支出金	564,812	365,600	393,195	484,861	442,800
	府支出金	469,991	346,544	307,804	484,861	442,800
	市債	0	0	0	0	0
	その他（）	0	0	0	85,105	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	388,692	510,335	537,257	515,665	526,891
一般財源		288,743	315,150	279,530	703,172	1,056,370

事業費の内訳		(単位：千円)										
事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
	放課後児童対策事業（のびのびルーム）管理運営・待遇改善業務		R5	予算	2,259,015	694,329	その他備品購入費		R5	予算	1,425	475
			R6	予算	2,451,909	1,046,174			R6	予算	1,425	475
	消耗品費		R5	予算	3,760	1,614	その他使用料及び賃借料		R5	予算	799	381
			R6	予算	3,760	1,614			R6	予算	877	415
	手数料		R5	予算	2,576	1,754	施設等修繕料		R5	予算	670	670
			R6	予算	3,451	2,629			R6	予算	670	670
通信運搬費		R5	予算	2,483	2,483	印刷製本費		R5	予算	729	729	
		R6	予算	2,483	2,483			R6	予算	720	720	
小学校冷暖房機及び空調設備 保守点検業務		R5	予算	2,207	737							
		R6	予算	3,566	1,190							

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	71校で実施
	R6	
	R7以降	71校で実施(学校区により異なる複数の放課後児童対策事業について、制度の統一化を図る)

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	利用予測に基づく全ての組織分の運営費を確保
----	---------	-----------------------

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		放課後ルーム事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	地域教育支援	部	放課後子ども支援

I. 基本情報						
<b>事業の位置付け</b>						
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から学齢期まで切れのない子育て支援の充実 ③学齢期・青少年期の子ども・若者と家庭への支援
		寄与 する KPI	有	取組の方向性	放課後児童対策等事業にかかる待機児童数	
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	目標	2人(2020年度)	目標値 0人(2025年度)
		無	現状値	—	ターゲット	—
3	事業開始年度	寄与 する KPI	有・無	指標名	—	
		無	現状値	—	目標値	—
4	関連計画	堺市子ども・子育て支援事業計画、堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン				
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	開設小学校区に在住している4年生から6年生の児童119名（令和5年5月1日現在）			対象数 119	単位 人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	放課後、週末等に小学校の施設等を利用して、学習活動を中心に様々な体験活動、交流活動等の場を提供することにより、自ら学び、考え、判断し、及び行動する能力の発達を支援する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>■実施校数：4校（令和5年4月時点）</li> <li>■開設時間：月曜日～金曜日 放課後から午後6時まで。 土曜日・長期休業期間前午前9時～午後6時まで。夏季休業中は午前8時30分～午後6時（利用時間延長制度利用者のみ、午後7時まで延長）</li> <li>■負担金4,000円（8月のみ6,000円）、減免制度なし</li> </ul>				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	新湊小学校放課後ルーム運営委員会、(株)セリオ、(株)明日葉、(株)CLC				
10	公民連携・協働事業	—				

II. 事業の目標						
<b>事業の成果や活動実績の測定</b>						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  待機児童数	単位 人	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度 目標値 実績値 達成率	令和5年度 0 0 100%	令和6年度 0	令和7年度 0
			—	—	—	—
当該指標を選定した理由		待機児童数を発生させないことを目標とし、子育て支援の充実を図るため。				
目標値の設定根拠・算出方法		各年度の待機児童数。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)  定員超過の校数	単位 校	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度 目標値 実績値 達成率	令和5年度 0 0 100%	令和6年度 0	
			—	—	—	
当該指標を選定した理由		活動場所確保の成果である定員が、各校における利用児童数を上回ることが必要なため。				
目標値の設定根拠・算出方法		各校における利用児童数が、活動場所確保の成果である定員を超過した校数。				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	放課後ルーム事業	事業番号	038-084
-------	----------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	103,318	76,939	73,024	61,040	68,990
国支出金	16,038	9,637	8,965	8,814	5,236	
府支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他 ( )	0	0	0	0	0	0
受益者負担金(使用料、手数料等)	11,918	12,095	9,601	7,576	4,454	
一般財源	75,362	55,207	54,458	44,650	59,300	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	印刷製本費	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	60,465	44,075		R5	予算	55	55
		R6	予算	68,417	58,727		R6	予算	53	53
放課後ルーム事業運営業務	通信運搬費	R5	予算	350	350		R5	予算		
	R6	予算	350	350			R6	予算		
施設・物品等修繕料	R5	予算	44	44			R5	予算		
	R6	予算	44	44			R6	予算		
手数料	R5	予算	73	73			R5	予算		
	R6	予算	73	73			R6	予算		
消耗品費	R5	予算	53	53			R5	予算		
	R6	予算	53	53			R6	予算		

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16 R6	R5まで	4校で実施
	R7以降	3校で実施(学校区により異なる複数の放課後児童対策事業について、制度の統一化を図る)

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		利用予測に基づく全ての組織分の運営費を確保

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		幼稚園管理運営事業（学務課）		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校管理	部	学務
						課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実 ②多様で質の高い教育・保育サービスの提供
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—	—	—
		無	現状値	—	目標値	—	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.2
		有	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携			—
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—	—	—
3	関連計画	—	—	—	—	—	—
4	事業開始年度	平成 5 年度	—	点検対象年度	—	令和 7 年度	—
5	実施根拠 (根拠法令、条例等)	—	—	—	—	—	—

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁	—	—	—
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■みはら大地幼稚園に通園する園児	—	対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■みはら大地幼稚園に通園する園児の通園時の安全確保と負担軽減。	—	88	人
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■送迎バス3台の運行とメンテナンス業務を、民間業者に委託して実施している。  —	—	—	—
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	■委託業者	—	—	—
10	公民連携・協働事業	—	—	—	—

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標	—	—	—	—	—
	遠距離通園の通園手段の確保	—	—	—	—	—
	当該目標を設定した理由	—	—	—	—	—
12	目標に対する実績	—	—	—	—	—
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	—
	送迎バスの運行により安全に通園でき た園児数	人	目標値 119	92	88	—
			実績値 119	92	—	—
			達成率 100%	100%	—	—
	当該指標を選定した理由	—	—	—	—	—
	目標値の設定根拠・算出方法	—	—	—	—	—

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	幼稚園管理運営事業（学務課）	事業番号	038-011
-------	----------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	12,675	12,675	11,555	11,555	11,555
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)	3,146	3,625	3,120	2,447	2,035
	一般財源	9,529	9,050	8,435	9,108	9,520

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	11,550	9,103		R5	予算	R6	予算
	幼稚園車両管理業務	R6	予算	11,550	9,515		R5	予算	R6	予算
	研修会等参加負担金	R5	予算	5	5		R5	予算	R6	予算
		R6	予算	5	5		R5	予算	R6	予算
		R5	予算				R5	予算	R6	予算
		R6	予算				R5	予算	R6	予算
		R5	予算				R5	予算	R6	予算
		R6	予算				R5	予算	R6	予算

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				
15							

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	■H5 みはら大地幼稚園開園と同時に事業開始 ■H28 バス利用者の保護者から負担金を徴収開始
16	R6	■継続実施
	R7以降	■継続実施

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	■引き続きバスの運行を行い、園児の安全な通園を支援する。
----	---------	------------------------------

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		特別支援学校管理運営事業（学務課）		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校管理	部	学務

I. 基本情報						
<b>事業の位置付け</b>						
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進 ④特別支援教育の推進
		寄与 する KPI	有・無	指標名	現状値	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.5
		寄与 する KPI	有・無	取組	—	特別支援教育の推進
3	事業開始年度	— 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	—				
<b>事業の概要</b>						
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■市立支援学校に通学する児童生徒			対象数 466	単位 人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■市立支援学校に通学する児童生徒の円滑な通学と通学途上の安全確保				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>■百舌鳥支援学校及び上神谷支援学校の送迎バスを運転手及び添乗員付きで借上げを行う</li> <li>■百舌鳥支援学校分校については、重度重複障害のある児童生徒の状況を考慮し、送迎タクシーの借上げを行う</li> </ul>				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	■請負業者				
10	公民連携・協働事業	—				

II. 事業の目標						
<b>事業の成果や活動実績の測定</b>						
11	定性的な成果目標					
	市立支援学校に通学する児童生徒の円滑な通学と通学途上の安全確保					
	当該目標を設定した理由	市内の広範囲から支援学校に通う障害のある児童生徒の通学の安全と保護者負担の軽減を図るため。				
目標に対する実績						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標
	送迎バス、タクシーの運行により安全に通学できた児童生徒数	人	目標値 389	令和5年度 436	令和6年度 466	
	当該指標を選定した理由	市立支援学校への通学に送迎バス、タクシーを要する全ての児童生徒に、安全な通学手段の確保が必要なため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	送迎を希望する支援学校在籍児童生徒				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	特別支援学校管理運営事業（学務課）	事業番号	038-012
-------	-------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	168,374	185,034	193,754	233,667	376,489
	国支出金	3,493	6,614	10,573	6,400	
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	164,881	178,420	183,181	227,267	376,489

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	227,267	227,267		R5	予算	R6	予算
	自動車借上料	R6	予算	376,489	376,489		R6	予算		
	その他備品購入費	R5	予算	6,400	0		R5	予算		
		R6	予算	0	0		R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R6 ~ R11	要求額	2,180,000			

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	■R3児童生徒数増に対応するための増便 ■R5児童生徒数増に対応するための増便
16	R6	■児童生徒数増に対応するための増便
	R7以降	■支援学校在籍者数を考慮しながら、事業を実施

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	■百舌鳥支援学校及び上神谷支援学校では、8月補正予算に基づき、現行契約の更新（増便分を含む）によりバス送迎を行い、百舌鳥支援学校分校ではタクシーで送迎を行い、安全な通学を支援する。
----	---------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		小学校管理運営事業（学務課）		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校管理	部	学務
						課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実
		寄与 する KPI	有・無	指標名	⑤学校・家庭・地域が連携・協働する教育の推進	—	—
		無	現状値	—	目標値	—	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		無	取組	—	—	—	—
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—	—	—
		無	現状値	—	目標値	—	—
3	関連計画	—					
4	事業開始年度	平成 14 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■小規模校再編事業実施2校の児童等		対象数	単位	225	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■児童生徒の通学の安全を確保する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■小規模再編事業を行った2校で、月～金曜日の開校日（長期休業日を除く）の登校時及び下校時に、児童の通学及び通学路周辺の安全を確保するため、安全指導員を配置。 ■府下のパイロット事業として、大阪府警察本部と共同で通学路に設置した子ども緊急通報装置（平成29年度より防犯カメラに更新）の維持管理。					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	■シルバー人材センター					
10	公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	児童生徒の通学の安全確保						
	当該目標を設定した理由	小規模校再編に伴い通学の安全確保を要する箇所があるため。					
12	目標に対する実績						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	安全指導員の配置により安全を確保した児童数	人		目標値	223	225	225
				実績値	223	225	
				達成率	100%	100%	
	当該指標を選定した理由	小規模校再編に伴う通学の安全確保を要する箇所が通学路となっている児童数。					
	目標値の設定根拠・算出方法	配置箇所が通学路となる児童数					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	小学校管理運営事業（学務課）	事業番号	038-013
-------	----------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	3,764	3,598	2,753	4,507	4,250
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	3,764	3,598	2,753	4,507	4,250

事業費の内訳							(単位：千円)		
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度	
		R5	予算	3,558	3,558			R5	予算
	新湊小に係る通学路安全指導業務	R6	予算	3,044	3,044			R6	予算
		R5	予算	949	949			R5	予算
	はるみ小に係る通学路安全指導業務	R6	予算	1,006	1,006			R6	予算
		R5	予算	0	0			R5	予算
	施設等修繕料	R6	予算	200	200			R6	予算
		R5	予算					R5	予算
		R6	予算					R6	予算
		R5	予算					R5	予算
		R6	予算					R6	予算

債務負担行為							(単位：千円)	
15	期間		R ~ R		要求額			

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	■H14 子ども緊急通報装置設置 ■H29 街頭防犯カメラに更新 ■H19 新湊小・はるみ小通学路安全指導員配置
16	R6	■通学路安全指導員配置を継続実施
	R7以降	■通学路安全指導員配置を継続実施 ■定期的に街頭防犯カメラの点検等を実施

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	■小規模再編事業に基づき安全指導員の配置を行い、通学の安全を確保する。
----	---------	-------------------------------------

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
事務事業名	学校規模の適正化事業				事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	事業番号	038-116	
					学務		課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—	—	—
		無	現状値	—	目標値	—	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		無	取組	—	—	—	—
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—	—	—
		無	現状値	—	目標値	—	—

2 関連計画 堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン

3 事業開始年度 平成 14 年度 点検対象年度 令和 8 年度

4 実施根拠  
(根拠法令、条例等) —

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市立小中学校（R5.5月時点） ※11学級以下の小学校			対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	学校規模を適正化することにより、学校規模に起因する様々な教育課題や学校運営上の課題を解消し、教育環境の充実と子どもたちの健全な成長を図る。			29	校
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	小規模校については、すべての学年でクラス替えが可能となるよう、再編整備を進める。大規模校については、その解消の方策を検討する。  —				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—				
10	公民連携・協働事業	—				

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和8年度	
11	小規模校再編整備を実施した学校数	校	目標値	—	—	—	2	
			実績値	—	—	—	—	
			達成率	—	—	—	—	
12	当該指標を選定した理由	クラス替えができない学年がある小規模校について、適正な規模の教育環境を整えるため、再編に取り組む学校数を指標とした。						
	目標値の設定根拠・算出方法	再編に取り組む学校数。なお、本事業は目標達成に複数年必要とし、再編する目標年度に指標を示した。						
	活動指標(成果を上げるための手段)	回	実績	実績見込み	目標			
12	再編整備懇談会実施回数		令和4年度	令和5年度	令和6年度			
			目標値	6	6	6	—	
			実績値	0	0	—	—	
	当該指標を選定した理由	保護者・地域等関係者の意見を聴く再編整備懇談会を開催						
	目標値の設定根拠・算出方法	新たに取り組む小規模校の再編整備を進めるための懇談会実施回数を示した。						

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	学校規模の適正化事業	事業番号	038-116
-------	------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
項 目	決算	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	予算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)		7	0	0	1,129	1,129
国支出金						
府支出金						
市債						
内 訳	その他 ( )					
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		7	0	0	1,129	1,129

事業費の内訳		(単位：千円)					
主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
小学校再編整備調査支援業務 等委託料	R5 R6	予算 予算	1,070 1,070	1,070 1,070	R5 R6	予算 予算	
その他の需用費等	R5 R6	予算 予算	59 59	59 59	R5 R6	予算 予算	
	R5 R6	予算 予算			R5 R6	予算 予算	
	R5 R6	予算 予算			R5 R6	予算 予算	
	R5 R6	予算 予算			R5 R6	予算 予算	
	R5 R6	予算 予算			R5 R6	予算 予算	
	R5 R6	予算 予算			R5 R6	予算 予算	

債務負担行為				(単位：千円)		
15	期間	R ~ R	要求額			

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R5まで
	次期再編整備校の選定に向けた調整
	R6
	次期再編整備校の選定 再編整備懇談会の運営
	R7以降
	再編整備懇談会の運営 再編整備校の開校

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	学校規模が11学級以下（支援学級を除く）の学校から次期再編整備校を選定する。教職員やPTA等の学校関係者、自治会等の地域住民の代表者並びに行政関係者により構成する再編整備懇談会を開催し、再編整備を推進するための予算を要求する。
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		食育推進事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校管理	部	学校給食
						課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進
		寄与 する KPI	有・無	指標名		③健やかな心身の育成	—
		無	現状値		—	目標値	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		無	取組		—		—
		寄与 する KPI	有・無	指標名		—	—
		無	現状値		—	目標値	—
2	関連計画	第3期未来をつくる堺教育プラン					
3	事業開始年度	平成 22 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	学校給食法・食育基本法					

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁							
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市立幼・小・中・支援学校の児童生徒 61,173人（R5.5.1時点） および保護者			対象数	単位			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺市立幼・小・中・支援学校の児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけることができるよう、学校・家庭・地域が連携した食育の推進を図る。			61,173	人			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	小・中学校への食通信の配付や食育フェアを開催し、学校給食の役割や食育の大切さについて児童生徒や保護者・市民に普及啓発する。また、教職員や保護者を対象に食育媒体（動画）を作成し、広く食育の推進を図る。							
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—							
10	公民連携・協働事業	—							

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検年度		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
11	朝食を毎日食べる児童の割合（小6）	%	目標値	100	100	100	100		
			実績値	83	85				
			達成率	83%	85%				
当該指標を選定した理由		第3期未来をつくる堺教育プランの指標として同指標を設定しているため。							
目標値の設定根拠・算出方法		令和4年度「全国学力・学習状況調査」堺市結果							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標			
				令和4年度	令和5年度	令和6年度			
			目標値	11	11	11			
	食通信の発行（年間11回）		回	実績値	11	11			
	当該指標を選定した理由		毎月定期的に食に関する内容を小学生の全保護者と全生徒に配付するとともに、ホームページに掲載し、食育の重要性を啓発しているため。						
	目標値の設定根拠・算出方法		学校給食献立表の配付と合わせて月1回の配付とする。						

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	食育推進事業	事業番号	038-087
-------	--------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	161	31	92	191	254
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	161	31	92	191	254

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	100	100		R5	予算	R6	予算
	食育フェア関連消耗品費	R5	予算	100	100		R5	予算	R6	予算
		R6	予算	100	100		R5	予算	R6	予算
	食育フェア関連印刷製本費	R5	予算	45	45		R5	予算	R6	予算
		R6	予算	108	108		R5	予算	R6	予算
	食育フェア・食育講演会謝礼金	R5	予算	46	46		R5	予算	R6	予算
		R6	予算	46	46		R5	予算	R6	予算
		R5	予算				R5	予算	R6	予算
		R6	予算				R5	予算	R6	予算
		R5	予算				R5	予算	R6	予算
		R6	予算				R5	予算	R6	予算

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	・食育フェア・食育媒体（動画等）の作成・公開 ・効果的な食育事業の推進
16	R6	事業の継続
	R7以降	事業の継続

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	事業の継続実施に必要な経費を要求する。
----	---------	---------------------

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
事務事業名	高等学校（定時制の過程）給食運営事業				事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	事業番号	038-088

I. 基本情報							
事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与 する KPI		取組の方向性	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	有・無	指標名	—			
		寄与 する KPI		現状値	—	目標値	—
2	関連計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		取組		—			
	事業開始年度	昭和 32 年度			点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	夜間課程を置く高等学校における学校給食に関する法律					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市立堺高等学校（定時制）の生徒75人（R5.5.1時点）			対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	定時制高等学校で学ぶ生徒の健康保持と修学支援のため					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	定時制高等学校において、夜食として牛乳とパンの補食給食を無償で提供する。					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業の目標						
事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  アンケート調査による満足度	%  当該指標を選定した理由	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値 100	100	100	100
	実績値 88	88	—	—		
達成率 88%	88%	—	—			
当該指標を選定した理由 修学支援という目的への貢献度を、生徒の満足度の観点から図るため。						
目標値の設定根拠・算出方法 補食給食のパンの内容（味）に満足している人の割合						
12	活動指標(成果を上げるための手段)  給食実施日数	日  当該指標を選定した理由	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値 156	155	—	
	実績値 153	155	—			
達成率 98%	100%	—	—			
目標値の設定根拠・算出方法 給食実施予定日を設定						

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	高等学校（定時制の過程）給食運営事業	事業番号	038-088
-------	--------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
財 源 内 訳	事業費 (a)	546	515	625	903	783
	国支出金	5				
	府支出金					
	市債					
	その他（物品売払収入）	9	13	0	14	15
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	532	502	625	889	768

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	903	889		R5	予算		
	パン・牛乳食糧費	R6	予算	783	768		R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	補食給食の提供
	R6	補食給食の提供（継続）
	R7以降	補食給食の提供（継続）

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>限られた休憩時間の中で、生徒が喫食しやすく内容を充実させた補食給食を提供し、生徒の空腹を解消して授業に集中できるよう支援する。</li> <li>生徒へのアンケートなどから、可能な限り生徒のニーズを反映した内容とする。</li> </ul>
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		小学校給食事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校管理	部	学校給食

## I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与 する KPI		取組の方向性	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	指標名	—		
寄与 する KPI			現状値	—	目標値	—	
			ゴール	—	ターゲット	—	
2	関連計画	—					
3	事業開始年度	昭和 26 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	学校給食法 堺市学校給食管理運営規則					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市立小学校児童 40,121人 (R5.5.1時点)			対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺市立小学校に在籍する児童に安全・安心な学校給食を提供することにより、児童の心身の健全な発達に寄与するものである。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>■堺市立小学校において給食を児童に提供している。 給食調理業務は、すべての小学校において民間委託し、栄養士が仕様書に基づき学校給食調理業務委託の履行確認を実施。ほかに主な業務は、献立作成・物資調達・学校給食調理施設や設備の維持管理、給食用食器等・消耗品の調達、食材の検査や調理場内の衛生検査、食材の空缶・段ボール・牛乳パックのリサイクル等である。</p> <p>■「堺市学校給食安全衛生運営会議」を組織し、衛生・経営・食育の専門家の視点や保護者の立場から広く意見を聴取し、その意見を反映することにより、学校給食の安全の確保および円滑な管理・運営ならびに学校給食を活用した食育の推進を図る。</p>					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業者・(公財) 堀市学校給食協会					
10	公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  仕様書に基づき給食調理業務を履行できていた学校の割合	単位 %	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値 100	100	100	100
	実績値 100	100	100			
達成率 100%	100%	100%				
当該指標を選定した理由		仕様書に基づき安全・安心な給食を提供することが重要であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		巡回栄養士による履行確認結果で「十分履行されている」「注文事項はあるが履行されている」に該当する割合。安全安心な学校給食実施のため100%を目標とする。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)  堺市学校給食安全衛生運営会議開催回数 (R3まで専門家会議)	単位 回	実績	実績見込み	目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値 5	5	5	
	実績値 5	5	5			
達成率 100%	100%	100%				
当該指標を選定した理由		定期的に会議を開催し、学校給食に関して広く意見を聴取し、学校給食の安全確保に寄与することが重要であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		安全安心な学校給食を実施するための意見聴取予定回数				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	小学校給食事業	事業番号	038-089
-------	---------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	2,587,925	2,090,897	3,468,198	2,373,501	4,699,483
国支出金	581,140		1,365,497	116,018	158	
府支出金						
市債						
その他（徴収金収入・物品売払収入）		1,298	1,538			2,103,390
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源	2,006,785	2,089,599	2,101,163	2,257,483	2,595,935	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	1,921,808	1,921,808		R5	予算	27,866	27,866
		R6	予算	2,090,149	2,090,149		R6	予算	27,816	27,813
学校給食調理業務委託料	R5	予算	119,686	119,686	給食用食器等消耗品費	R5	予算	4,616	4,616	
学校給食運営業務委託料	R6	予算	2,175,546	72,236	その他（謝礼金、会場等借上料、光熱水費など）	R6	予算	3,311	3,095	
調理場等の施設維持管理等委託料	R5	予算	38,749	38,749	食材費高騰負担支援	R5	予算	116,018	0	
	R6	予算	39,605	39,586		R6	予算	191,798	191,798	
厨房備品等購入費	R5	予算	37,729	37,729	学校給食費公会計化関連経費	R5	予算	37,829	37,829	
	R6	予算	37,100	37,100		R6	予算	57,160	57,160	
食品衛生検査手数料	R5	予算	27,876	27,876	・巡回栄養士報酬・費用弁償ほか	R5	予算	41,324	41,324	
	R6	予算	27,920	27,920	・運営会議委員謝礼金	R6	予算	49,078	49,078	

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16 R6	R5まで	学校給食の実施 施設設備等の改善 学校給食に係る食材費高騰への支援 学校給食費の公会計化を実施するために必要なシステム構築等 堺市学校給食安全衛生運営会議 学校給食調理委託業務の履行確認
	R6	学校給食の実施（継続） 施設設備等の改善（継続） 学校給食に係る食材費高騰への支援（継続） 学校給食費の公会計化実施 堺市学校給食安全衛生運営会議（継続） 学校給食調理委託業務の履行確認（継続）
	R7以降	学校給食の実施（継続） 施設設備等の改善（継続） 学校給食費の公会計化実施（継続） 堺市学校給食安全衛生運営会議（継続） 学校給食調理委託業務の履行確認（継続）

### V. 要求のポイント

17 要求のポイント	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食は学校給食法に基づき実施しており、安全安心な学校給食を児童に提供するために、学校給食法第9条学校給食衛生管理基準に準拠した事業を継続する。</li> <li>・物価高騰の影響による学校給食に係る食材費高騰への支援を行う。</li> <li>・学校給食費の公会計化を実施する。</li> <li>・市は学校給食実施者として、責任をもって調理業務委託の履行確認を行い、学校給食の安全性を確保する。</li> </ul>

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
事務事業名 中学校夜間学級給食運営事業				事務事業分類 A 一般事務事業			
担当部署名 教育委員会事務		局	学校管理		部	学校給食	
							課

### I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与 する KPI		取組の方向性	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	有・無	指標名	—			
		寄与 する KPI	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ターゲット		—
		取組		—	—		
3	事業開始年度	昭和 47 年度			点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	—					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市立殿馬場中学校（夜間学級）の生徒 75人（R5.5.1時点）				対象数 75	単位 人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	中学校（夜間学級）で学ぶ生徒の健康保持と修学支援のため					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	中学校（夜間学級）において、夜食として牛乳とパンの補食給食を無償で提供する。					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—					
10	公民連携・協働事業	—					

### II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		アンケート調査による満足度	%	目標値 100	100	100	100
	実績値 70		70	—	—		
当該指標を選定した理由		修学支援という目的への貢献度を、生徒の満足度の観点から図るため。					
目標値の設定根拠・算出方法		補食給食が、授業を受ける上で役立っていると答えた人の割合					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		給食実施日数	日	目標値 196	194	—	
	実績値 194		194	—			
当該指標を選定した理由		事業の活動状況を端的に表すため。					
目標値の設定根拠・算出方法		給食実施予定日を設定					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	中学校夜間学級給食運営事業	事業番号	038-093
-------	---------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	1,220	973	756	1,292	1,140
国支出金	39					
府支出金						
市債						
その他（物品売捌収入）				9	15	17
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源	1,181	973	747	1,277	1,123	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	1,292	1,277		R5	予算		
		R6	予算	1,140	1,123		R6	予算		
パン・牛乳食糧費		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	補食給食の提供
	R6	補食給食の提供（継続）
	R7以降	補食給食の提供（継続）

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	・限られた休憩時間の中で、生徒が喫食しやすく、内容を充実させた補食給食を提供し、生徒の空腹を解消して授業に集中できるよう支援する。 ・生徒へのアンケートなどから、可能な限り生徒のニーズを反映した内容とする。

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		特別支援学校給食運営事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校管理	部	学校給食

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—			
		無	取組の方向性			—				
		寄与 する KPI	有・無	指標名		—				
		無	現状値	—	目標値	—				
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—			
		無	取組			—				
		寄与 する KPI	有・無	指標名		—				
		無	現状値	—	目標値	—				
2	関連計画	—								
3	事業開始年度	昭和 26 年度		点検年度	令和 7 年度					
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	学校給食法								
<b>事業の概要</b>										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁								
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市立支援学校児童生徒 436人（R5.5.1時点）				対象数	単位			
						436	人			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺市立特別支援学校に在籍する児童生徒に安全・安心な学校給食を提供することにより、児童生徒の心身の健全な発達に寄与するものである。								
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	堺市立特別支援学校において給食を児童生徒に提供している。給食調理業務は民間委託している。  —								
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	委託業者・（公財）堺市学校給食協会								
10	公民連携・協働事業	—								

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
11	児童生徒数に対し、それぞれの状況に応じた給食の提供ができる割合	%	目標値	100	100	100	100			
			実績値	100	100					
			達成率	100%	100%					
当該指標を選定した理由		支援学校においては、個に応じた給食を提供する必要があるため。								
目標値の設定根拠・算出方法		支援学校では、全児童生徒に対し、状況に応じた給食の提供を行うことを目標とする。								
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標				
				令和4年度	令和5年度	令和6年度				
			目標値	188	187	190				
	給食実施日数	日	実績値	188	187					
			達成率	100%	100%					
当該指標を選定した理由		事業の活動状況を端的に表すため。								
目標値の設定根拠・算出方法		給食実施予定日を設定								

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	特別支援学校給食運営事業	事業番号	038-094
-------	--------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	45,648	46,911	59,402	49,438	98,205
国支出金	4,302		12,009	1,278		
府支出金						
市債						
その他（ 物品売払収入 ）						35,550
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源	41,346	46,911	47,393	48,160	62,655	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	41,279	41,279		R5	予算	1,278	0
		R6	予算	58,000	58,000		R6	予算	2,299	2,299
学校給食調理業務委託料	R5 会計年度任用職員（調理員） 報酬	予算	5,030	5,030		食材費高騰負担支援	R5 R6	予算 予算	0 37,906	0 2,356
会計年度任用職員（調理員） 期末勤勉手当	R5 R6	予算 予算	0 0	0 0		学校給食運営業務	R5 R6	予算 予算	0 37,906	0 2,356
会計年度任用職員（調理員） 費用弁償（通勤費）	R5 R6	予算 予算	1,024 0	1,024 0			R5 R6	予算 予算		
会計年度任用職員（調理員） 費用弁償（旅費）	R5 R6	予算 予算	812 0	812 0			R5 R6	予算 予算		
							R5 R6	予算 予算		

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	学校給食の実施 学校給食に係る食材費高騰への支援
	R6	学校給食の実施（継続） 学校給食に係る食材費高騰への支援（継続）
	R7以降	学校給食の実施（継続）

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		学校給食は学校給食法に基づき実施しており、安全安心な学校給食を児童生徒に提供するために、学校給食法第9条学校給食衛生管理基準に準拠した事業を継続する。 また、物価高騰の影響による学校給食に係る食材費高騰への支援を行うため、必要な経費を要求する。

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		中学校給食事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校管理	部	学校給食
						課

## I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
		無	取組の方向性	—			
		有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市 計画	寄与 する KPI	無	現状値	—	目標値	—
有・無		ゴール	—	ターゲット	—		
無		取組	—				
寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
無	現状値	—	目標値	—			
2	関連計画	—					
3	事業開始年度	平成 28 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	学校給食法					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市立中学校生徒 20,318人 (R5.5.1時点)				対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺市立中学校において、安全安心な学校給食を生徒に提供する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>■堺市立中学校（堺市立大泉中学校を除く）において、家庭弁当の良さと学校給食の良さの双方を活かすことができる選択制の中学校給食を、民間調理場を活用したデリバリー方式で実施し、生徒に提供する。</p> <p>■堺市立大泉中学校において、令和7年5月31日まで全員喫食制中学校給食のモデル実施として、給食を生徒に提供する。</p>					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	委託業者、（公財）堺市学校給食協会					
10	公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  喫食率	%	実績	実績見込み	目標	目標 点検年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値 20	20	20	20
	実績値 9	9				
達成率 45%	45%					
当該指標を選定した理由		選択制給食がどのくらい利用されているかの指標となるため				
目標値の設定根拠・算出方法		喫食率 = 選択制給食喫食者数 ÷ 全給食対象者数				
12	活動指標(成果を上げるための手段)  給食実施日数	日	実績	実績見込み	目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値 197	196	199	
	実績値 187	196				
達成率 95%	100%					
当該指標を選定した理由		事業の活動状況を端的に表すため。				
目標値の設定根拠・算出方法		給食実施予定日を設定				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	中学校給食事業	事業番号	038-101
-------	---------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	449,100	379,774	375,560	375,797	396,626	
国支出金	1,526			4,320		
府支出金						
市債						
その他（ 物品売払収入 ）					5,791	
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源	447,574	379,774	375,560	371,477	390,835	

### 事業費の内訳

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源		
		R5	予算	303,868	303,868	その他（委託料、期末勤勉手当、旅費、消耗品費など）	R5	予算	5,384	5,384	R6	予算	5,605
学校給食調理業務委託料	R5	予算	309,585	309,585	食材費高騰負担支援	R5	予算	4,320	0	R6	予算	9,315	9,315
	R6	予算				R5	予算				予算	3,694	3,694
中学校給食予約システム運用業務関連委託料等	R5	予算	42,021	42,021	学校給食費公会計化関連経費	R5	予算			R6	予算		
	R6	予算	42,021	42,021		R6	予算				予算		
学校給食運営業務委託料	R5	予算	14,487	14,487		R5	予算			R6	予算		
	R6	予算	20,391	14,600		R6	予算				予算		
食品衛生検査手数料	R5	予算	2,962	2,962		R5	予算			R6	予算		
	R6	予算	3,034	3,034		R6	予算				予算		
巡回栄養士報酬	R5	予算	2,755	2,755		R5	予算			R6	予算		
	R6	予算	2,981	2,981		R6	予算				予算		

### 債務負担行為

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	H28.11～ 選択制中学校給食全校実施 H30 予約システム改修 全員喫食制中学校給食モデル事業の実施（大泉中学校） 学校給食に係る食材費高騰への支援
	R6	選択制中学校給食の実施（継続） 全員喫食制中学校給食モデル事業の実施（大泉中学校）（継続） 学校給食費の公会計化を実施するために必要な保護者周知等
	R7以降	選択制中学校給食の実施（全員喫食制中学校給食の実施まで） 全員喫食制中学校給食の実施 学校給食費の公会計化実施（全員喫食制中学校給食の実施以後）

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の継続実施に必要な経費を要求する。</li> <li>・物価高騰の影響による学校給食に係る食材費高騰への支援を行うため、必要な経費を要求する。</li> <li>・学校給食費の公会計化を実施するために必要な経費を要求する。</li> </ul>
----	---------	--

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業分類		A 一般事務事業			
事務事業名	学童集団下痢症補償・フォローアップ事業				事業番号	038-099
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	学校給食	課

## I. 基本情報

## 事業の位置付け

事業の位置付け		施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
堺市基本計画2025		無	取組の方向性	—	—	—	—
寄与するKPI		有・無	指標名	—	—	—	—
堺市SDGs未来都市計画		無	現状値	—	目標値	—	—
施策との関連		有・無	ゴール	—	ターゲット	—	—
寄与するKPI		無	取組	—	—	—	—
有・無		指標名	—	—	—	—	—
無		現状値	—	目標値	—	—	—
2	関連計画	—	—	—	—	—	—
3	事業開始年度	平成8年度	—	点検対象年度	—	令和7年度	—
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市学童集団下痢症に係る補償基準、堺市学童集団下痢症による後遺障害に対する補償基準、 堺市学童集団下痢症による死亡者に対する補償基準、堺市学童集団下痢症に係る健康管理基本方針	—	—	—	—	—
<strong>事業の概要</strong>							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁	—	—	—	—	—
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	・ 平成8年7月に発生した病原性大腸菌O157による集団食中毒に罹患した方で、医療機関において治療を受けた方等（未合意者11名） ・ O157に罹患し、「現在の症状がO157感染症と因果関係があり、治療や経過観察が必要」と診断された方15名	—	対象数 26	単位 人	—	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	・ 学校給食に起因して発生した学童集団下痢症であることから、学校設置者である市としての適切な責務を果たすため、未合意者に対し、補償または見舞いを行う。 ・ O157に罹患し、治療や経過観察が必要と診断された対象の方々の健康回復と健康保持。	—	—	—	—	—
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法、手段、事業規模・回数など	・ 平成8年7月に発生した病原性大腸菌O157による集団食中毒に罹患した方 補償金　　医療機関に通院　　通院　　1日につき　　8,000円 医療機関に入院　　入院　　1日につき　　16,000円 HUS併発　　入院　　1日につき　　21,000円 見舞金　　無症状菌陽性者　　—　　— 死者、後遺障害が生じた方　　別の基準により行う ・ 未合意者に対し、治療を受けた日数や後遺障害等に対して補償を行う。 ・ 治療や経過観察が必要な方に対しては、フォローアップ検診を継続実施する。 ・ 発症者で今後健康（心的も含む）に不安等があり相談があった場合、堺市医師会O157感染症フォローアップ委員会の意見を参考に個別に対応する。 ・ 教育委員会において、相談窓口を所管し、関係部局及び堺市医師会O157感染症フォローアップ委員会との連携のもと、適切な健康管理に努める。 ・ 堀市学童集団下痢症を二度と繰り返さず、風化させないことを誓うため「O157 堀市学童集団下痢症 追悼と誓いのつどい」を開催する。	—	—	—	—	—
9	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—	—	—	—	—	—
10	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—	—	—	—	—	—
11	公民連携・協働事業	—	—	—	—	—	—

## II. 事業の目標

#### 事業の成果や活動実績の測定

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	学童集団下痢症補償・フォローアップ事業	事業番号	038-099
-------	---------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位:千円)									
13 財 源 内 訳	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		決算	決算	決算	予算	決算	予算	予算	予算	予算要求	予算要求
	事業費 (a)	120		925		1,029		1,945		1,945	
	国支出金										
	府支出金										
	市債										
その他 ( )											
受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		120		925		1,029		1,945		1,945	

### 事業費の内訳

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算				R5	予算		
	医師報酬	R5	予算	84	84	医療費等負担金	R5	予算	271	271
		R6	予算	84	84		R6	予算	271	271
	消耗品費	R5	予算	2	2	学童集団下痢症に係る補償金	R5	予算	658	658
		R6	予算	2	2		R6	予算	658	658
	通信運搬費	R5	予算	10	10		R5	予算		
		R6	予算	10	10		R6	予算		
	手数料	R5	予算	20	20		R5	予算		
		R6	予算	20	20		R6	予算		
	会場設営委託料 (追悼と誓いのつどい)	R5	予算	900	900		R5	予算		
		R6	予算	900	900		R6	予算		

### 債務負担行為

(単位:千円)			
15	期間	R ~ R	要求額

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	事業の継続
16	R6	事業の継続
	R7以降	引き続き、事業を継続

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	本事業は、学校給食を起因として発生した堺市学童集団下痢症について、多数の児童や家族の方々に被害を与えたという事実から、学校の設置者である市としての責務を果たすため、事業の継続に必要な予算を要求するものである。
----	---------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
						事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	小学校管理運営事業（学校管理課）					事業番号	038-21
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	学校管理		課

## I. 基本情報

事業の位置付け									
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実		
		寄与 する KPI		取組の方向性		③学校施設の充実	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	指標名	—	目標値	—		
		寄与 する KPI		現状値	—	ターゲット	—		
				ゴール	—	—	—		
				取組	—	—	—		
				指標名	—	—	—		
				現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン							
3	事業開始年度	— 年度			点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	学校教育法							
事業の概要									
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁							
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市立小学校（92校）				対象数	単位		
						92	校		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	学校園教育の充実のためには、環境を整備していくことが重要であり、各小学校において学校教育活動及び管理運営に係る必要な教材教具等を整備する。							
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	学校の学級数及び児童数に応じた必要な予算を確保し、各学校に予算配当を行う。各学校は、配当された予算内で教材教具等の購入や更新を行う。  —							
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—							
10	公民連携・協働事業	—							

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定										
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 教育活動や内部管理・維持管理に必要な物品購入等を適切に行う。	単位	目標値 実績値 達成率	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度			
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
				—	—	—	—			
当該指標を選定した理由		各学校配当予算の適切な執行								
目標値の設定根拠・算出方法		新規の物品購入のほか、現有物品についても必要に応じた更新等を行った。								
12	活動指標(成果を上げるための手段) 学校園事務監査指導の実施	単位	目標値 実績値 達成率	実績	実績見込み	目標				
				令和4年度	令和5年度	令和6年度				
				—	—	—				
当該指標を選定した理由		学校園における適切な事務執行の確保								
目標値の設定根拠・算出方法		同一学校園における実施頻度や他の監査の実施等を勘案し、市立全学校園から20校を選定								

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	小学校管理運営事業（学校管理課）	事業番号	038-21
-------	------------------	------	--------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	1,288,345	779,434	722,735	720,345	1,067,644
国支出金	253,311	101,872	113,412	124,650		
府支出金						
市債						
その他（堺市子ども教育ゆめ基金、教育事務一部負担金）	0	0	1,722	3,704	5,214	
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源	1,035,034	677,562	607,601	591,991	1,062,430	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	557,112	464,188	R5	予算	2,900	0
		R6	予算	913,841	908,627	R6	予算	0	0
需用費消耗品費等		R5	予算	232	232	R5	予算	3,560	3,560
需用費燃料費		R6	予算	232	232	R6	予算	3,560	3,560
需用費印刷製本費		R5	予算	5,371	5,371	R5	予算	5,236	5,236
需用費備品修繕料		R6	予算	6,647	6,647	R6	予算	5,236	5,236
役務費通信運搬費等		R5	予算	20,067	20,067	R5	予算	115,905	84,760
		R6	予算	20,987	20,987	R6	予算	107,642	107,642
		R5	予算	9,958	8,573	R5	予算	4	4
		R6	予算	9,494	9,494	R6	予算	5	5

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	教育内容の充実や学力向上に向けた取組の推進に必要な学習環境を整備
	R6	教育内容の充実や学力向上に向けた取組の推進に必要な学習環境を整備
	R7以降	教育内容の充実や学力向上に向けた取組の推進に必要な学習環境を整備

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		小学校に予算を配当するなどの方法により、小学校で必要とされる事務用品、教科書指導書、教材、図書、備品等の物品購入及び修繕等を行う。

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	中学校管理運営事業（学校管理課）				事業番号	038-22
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	学校管理	課

## I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (4) 安心して学べる教育環境の充実	
		寄与 する KPI		取組の方向性	③学校施設の充実		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	指標名	—	—	
		寄与 する KPI		現状値	—	目標値	—
3	関連計画	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
			取組	—	—	—	
4	事業開始年度  (根拠法令、条例等)	有・無	指標名	—	—	—	
			現状値	—	目標値	—	
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	学校教育法					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市立中学校（44校）			対象数	単位	
7	44	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	校園教育の充実のためには、環境を整備していくことが重要であり、各中学校において学校教育活動及び管理運営に係る必要な教材教具等を整備する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	学校の学級数及び生徒数に応じた必要な予算を確保し、各学校に予算配当を行う。各学校は、配当された予算内で教材教具等の購入や更新を行う。					
9	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
10	主な支出先（委託・補助金・負担金等）  公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  教育活動や内部管理・維持管理に必要な物品購入等を適切に行う。	単位 —	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値 実績値 達成率	— — —	— — —	— — —
当該指標を選定した理由	各学校配当予算の適切な執行					
目標値の設定根拠・算出方法	新規の物品購入のほか、現有物品についても必要に応じた更新等を行った。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)  学校園事務監査指導の実施	単位 校	実績	実績見込み	目標	点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値 実績値 達成率	9 5 56%	7 7 100%	
当該指標を選定した理由	学校園における適切な事務執行の確保					
目標値の設定根拠・算出方法	同一学校園における実施頻度、学校園の工事、他の監査の実施等を勘案し、市立全学校園から20校園					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	中学校管理運営事業（学校管理課）	事業番号	038-22
-------	------------------	------	--------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	433,845	456,220	341,110	359,871	312,286
国支出金	119,979	50,747	53,425	62,550		
府支出金						
市債						
その他（土地・建物貸付収入、教育事務一部負担金）	0				231	2,150
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源	313,866	405,473	287,685	297,090	310,136	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	委託料	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	277,749	232,890		R5	予算	1,600	0
		R6	予算	240,524	238,374		R6	予算	0	0
需用費消耗品費等										
需用費燃料費	R5	予算	271	271			R5	予算	1,811	1,811
	R6	予算	609	609			R6	予算	1,945	1,945
需用費印刷製本費	R5	予算	2,552	2,552			R5	予算	3,864	3,864
	R6	予算	3,304	3,304			R6	予算	3,864	3,864
需用費備品修繕料	R5	予算	7,584	7,584			R5	予算	57,484	41,857
	R6	予算	7,671	7,671			R6	予算	47,690	47,690
役務費通信運搬費等	R5	予算	6,952	6,257			R5	予算	4	4
	R6	予算	6,674	6,674			R6	予算	5	5

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	教育内容の充実や学力向上に向けた取組の推進に必要な学習環境を整備
	R6	教育内容の充実や学力向上に向けた取組の推進に必要な学習環境を整備
	R7以降	教育内容の充実や学力向上に向けた取組の推進に必要な学習環境を整備

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		中学校に予算を配当するなどの方法により、中学校で必要とされる事務用品、教科書指導書、教材、図書、備品等の物品購入及び修繕等を行う。

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
事務事業名	幼稚園管理運営事業（学校管理課）				事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	事業番号	038-023	
					学校管理		課

## I. 基本情報

事業の位置付け									
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無 有 寄与 する KPI	戦略 取組の方向性	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～ ③学校施設の充実	施策 （4）安心して学べる教育環境の充実			
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無 無 寄与 する KPI	指標名 現状値	—	目標値	—		
		施策 との 関連	有・無 無 寄与 する KPI	ゴール 取組	—	ターゲット	—		
2	関連計画	堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン							
3	事業開始年度	－ 年度			点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	学校教育法							
事業の概要									
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁							
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市立幼稚園（4園）				対象数	単位		
						4	園		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	学校園教育の充実のためには、環境を整備していくことが重要であり、各幼稚園において教育活動及び管理運営に係る必要な教材教具等を整備する。							
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	幼稚園の学級数及び園児数に応じた必要な予算を確保し、各幼稚園に予算配当を行う。各幼稚園は、配当された予算内で教材教具等の購入や更新を行う。  —							
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—							
10	公民連携・協働事業	—							

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定										
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 教育活動や内部管理・維持管理に必要な物品購入等を適切に行う。	単位	実績 令和4年度	実績見込み		目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度			
				目標値	—					
				実績値	—					
12	当該指標を選定した理由	各学校園配当予算の適切な執行								
	目標値の設定根拠・算出方法	新規の物品購入のほか、現有物品についても必要に応じた更新等を行った。								
12	活動指標(成果を上げるための手段) 学校園事務監査指導の実施	単位	実績 令和4年度	実績見込み		目標 令和6年度				
				目標値	2					
				実績値	2					
	当該指標を選定した理由	学校園における適切な事務執行の確保								
	目標値の設定根拠・算出方法	同一学校園における実施頻度、学校園の工事、他の監査の実施等を勘案し、市立全学校園から20校園を選定（幼稚園については全4園のため、令和6年度の選定はない見込み）								

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	幼稚園管理運営事業（学校管理課）	事業番号	038-023
-------	------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	14,963	12,364	10,917	9,421	7,481
国支出金			1,129		600	
府支出金		4,308	1,129	1,110	1,000	
市債						
その他（）						
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		10,655	10,106	9,807	7,821	7,481

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	5,809	4,809	委託料	R5	予算	0	0	
		R6	予算	4,165	4,165		R6	予算	0	0	
需用費消耗品費等		R5	予算	88	88		R5	予算	117	117	
需用費燃料費		R6	予算	104	104		R6	予算	59	59	
需用費印刷製本費		R5	予算	121	121		R5	予算	110	110	
		R6	予算	197	197		R6	予算	110	110	
需用費備品修繕料		R5	予算	1,014	1,014		R5	予算	1,705	1,105	
		R6	予算	1,142	1,142		R6	予算	1,233	1,233	
役務費通信運搬費等		R5	予算	457	457		R5	予算			
		R6	予算	471	471		R6	予算			

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	教育内容の充実に必要な学習環境を整備
	R6	教育内容の充実に必要な学習環境を整備
	R7以降	教育内容の充実に必要な学習環境を整備

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		幼稚園に予算を配当するなどの方法により、幼稚園で必要とされる事務用品、図書、備品等の物品購入及び修繕等を行う。

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

					要求区分	その他
一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	高等学校管理運営事業（学校管理課）				事業番号	038-024
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	学校管理	課

## I. 基本情報

## 事業の位置付け

事業の柱											
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実				
			有	取組の方向性	③学校施設の充実						
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—						
		無	現状値	—	目標値	—					
		施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—				
	堺市SDGs 未来都市 計画		無	取組	—						
	寄与 する KPI	有・無	指標名	—							
	無	現状値	—	目標値	—						
2	関連計画		堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン								
3	事業開始年度		- 年度	点検対象年度		令和 7 年度					
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		学校教育法								
事業の概要											
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁								
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市立高等学校（1校）			対象数 1	単位 校				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		学校園教育の充実のためには、環境を整備していくことが重要であり、高等学校において学校教育活動及び管理運営に係る必要な教材教具等を整備する。								
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		高等学校の学科の種類及び生徒数に応じ、指導上、保健衛生上及び安全上必要な教材教具等の購入、更新等を行う。								
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		—								
9	主な支出手先（委託・補助金・負担金等）		—								
10	公民連携・協働事業		—								

## II. 事業の目標

## 事業の成果や活動実績の測定

学年の成績・活動実績の測定		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度		
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 教育活動や内部管理・維持管理に必要な物品購入等を適切に行う。	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
		目標値	—	—	—		
		実績値	—	—			
		達成率	—	—			
当該指標を選定した理由		各学校配当予算の適切な執行					
目標値の設定根拠・算出方法		新規の物品購入のほか、現有物品についても必要に応じた更新等を行った。					
12	活動指標(成果を上げるための手段) 学校園事務監査指導の実施	実績	実績見込み	目標			
		令和4年度	令和5年度	令和6年度			
		目標値	0	0			
		実績値	0	0			
		達成率	—	—			
当該指標を選定した理由		学校園における適切な事務執行の確保					
目標値の設定根拠・算出方法		同一学校園における実施頻度、学校園の工事、他の監査の実施等を勘案し、市立全学校園から20校園を選定（高等学校については全1校のため、令和6年度の選定はない見込み）					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	高等学校管理運営事業（学校管理課）	事業番号	038-024
-------	-------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)		25,103	20,133	19,565	21,945	20,871
国支出金		5,178	1,954	2,151	2,700	
府支出金						
市債						
その他（子ども教育ゆめ基金繰入金）					1,000	1,000
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		19,925	18,179	17,414	18,245	19,871

事業費の内訳						
14	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	(単位：千円)
		R5	予算	15,156	12,461	
需用費消耗品費等		R6	予算	14,957	13,957	
需用費燃料費		R5	予算	84	84	
		R6	予算	84	84	
需用費印刷製本費		R5	予算	617	617	
		R6	予算	1,295	1,295	
需用費備品修繕料		R5	予算	1,365	1,365	
		R6	予算	1,415	1,415	
役務費通信運搬費等		R5	予算	338	308	
		R6	予算	324	324	

債務負担行為			
15	期間	R ~ R	要求額

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R5まで
	教育内容の充実や学力向上に向けた取組の推進に必要な学習環境を整備
	R6
	教育内容の充実や学力向上に向けた取組の推進に必要な学習環境を整備
	R7以降
	教育内容の充実や学力向上に向けた取組の推進に必要な学習環境を整備

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	高等学校に予算を配当するなどの方法により、高等学校で必要とされる事務用品、教材、図書、備品等の物品購入、修繕等を行う。
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
事務事業名	理科教育等設備整備事業（小学校）				事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	事業番号	038-025	

## I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実
		寄与 する KPI	有・無	取組の方向性	—	③学校施設の充実	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	指標名	—	目標値	—
		寄与 する KPI	無	現状値	—	ターゲット	—
2	関連計画	堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン					
3	事業開始年度	昭和 29 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	理科教育振興法					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市立小学校児童（30校）				対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	科学的な知識、技能及び態度の習得の一助となるよう、実験器具、教材等の充実を図り、理科教育の環境整備に努める。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	国庫補助金予定額（経費の1/2補助）に応じて、整備対象校を決定し、事業予算を配当する。対象となった小学校は、予算の範囲内で実験器具、教材等の充実を図る。  —					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—					
10	公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		校	目標値 実績値 達成率	30 30 100%	30 30 100%	30 30 30	
	当該指標を選定した理由	理科教育設備整備の計画的な推進					
目標値の設定根拠・算出方法	設備においては、現有金額の低い学校数						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		校	目標値 実績値 達成率	30 30 100%	30 30 100%		
	設備整備費事業計画書の作成	理科教育設備整備財源（国庫補助）の確保					
当該指標を選定した理由	設備においては、現有金額の低い学校数						

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	理科教育等設備整備事業（小学校）	事業番号	038-025
-------	------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	5,726	5,715	5,063	5,079	5,079
国支出金		2,863	2,857	2,531	2,539	2,539
府支出金						
市債						
その他 ( )						
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		2,863	2,858	2,532	2,540	2,540

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	5,079	2,540		R5	予算		
		R6	予算	5,079	2,540		R6	予算		
備品購入費		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	科学的な知識、技能及び態度の習得の一助となるよう、実験器具、教材等の充実を図り、理科教育の環境を整備
	R6	科学的な知識、技能及び態度の習得の一助となるよう、実験器具、教材等の充実を図り、理科教育の環境を整備
	R7以降	科学的な知識、技能及び態度の習得の一助となるよう、実験器具、教材等の充実を図り、理科教育の環境を整備

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		理科算数教育に関する設備を整備することにより、実験などの体験学習の実施をはじめとする教育内容の充実や 学力向上に向けた取組の推進に必要な学習環境の整備を行う。

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		理科教育等設備整備事業（中学校）		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校管理	部	学校管理 課

## I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (4) 安心して学べる教育環境の充実	
		寄与 する KPI	有・無	取組の方向性	③学校施設の充実		
		無	現状値	—	目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
寄与 する KPI		無	取組	—	—		
2	関連計画	堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン					
3	事業開始年度	昭和 29 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	理科教育振興法					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市立中学校生徒（10校）			対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	科学的な知識、技能及び態度の習得の一助となるよう、実験器具、教材等の充実を図り、理科教育の環境整備に努める。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	国庫補助金予定額（経費の1/2補助）に応じて、整備対象校を決定し、事業予算を配当する。対象となった中学校は、予算の範囲内で実験器具、教材等の充実を図る。  —					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—					
10	公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  理科教育設備整備校数	校	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値 10	10	10	10
	実績値 10	10	10	—		
達成率 100%	100%	100%	—			
当該指標を選定した理由		理科教育設備整備の計画的な推進				
目標値の設定根拠・算出方法		設備においては、現有金額の低い学校数				
12	活動指標(成果を上げるための手段)  設備整備費事業計画書の作成	校	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値 10	10	10	
	実績値 10	10	10	—		
達成率 100%	100%	100%	—			
当該指標を選定した理由		理科教育設備整備財源（国庫補助）の確保				
目標値の設定根拠・算出方法		設備においては、現有金額の低い学校数				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	理科教育等設備整備事業（中学校）	事業番号	038-026
-------	------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	1,778	1,780	1,635	2,164	2,164
国支出金		889	890	816	1,082	1,082
府支出金						
市債						
その他（）						
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		889	890	819	1,082	1,082

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	2,164	1,082		R5	予算		
		R6	予算	2,164	1,082		R6	予算		
備品購入費		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	科学的な知識、技能及び態度の習得の一助となるよう、実験器具、教材等の充実を図り、理科教育の環境を整備
	R6	科学的な知識、技能及び態度の習得の一助となるよう、実験器具、教材等の充実を図り、理科教育の環境を整備
	R7以降	科学的な知識、技能及び態度の習得の一助となるよう、実験器具、教材等の充実を図り、理科教育の環境を整備

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		理科・数学教育に関する設備を整備することにより、実験などの体験学習の実施をはじめとする教育内容の充実や学力向上に向けた取組の推進に必要な学習環境の整備を行う。

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
事務事業名	特別支援学校管理運営事業（学校管理課）				事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	事業番号	038-028	
					学校管理		課

## I. 基本情報

事業の位置付け									
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無 有 寄与 する KPI	戦略 取組の方向性	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～ ③学校施設の充実	施策 （4）安心して学べる教育環境の充実			
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無 無 寄与 する KPI	指標名 現状値	—	目標値	—		
		施策 との 関連	有・無 無 寄与 する KPI	ゴール 取組	—	ターゲット	—		
2	関連計画	堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン							
3	事業開始年度	－ 年度			点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	学校教育法							
事業の概要									
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁							
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市立支援学校（3校）				対象数	単位		
						3	校		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	学校園教育の充実のためには、環境を整備していくことが重要であり、各支援学校における児童及び生徒の学習環境を整備する。							
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	支援学校の学級数並びに児童及び生徒数に応じた必要な予算を確保し、各支援学校に予算配当を行う。 各支援学校は、配当された予算内で教材教具等の購入や更新を行う。  —							
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—							
10	公民連携・協働事業	—							

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定										
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 教育活動や内部管理・維持管理に必要な物品購入等を適切に行う。	単位 —	実績 令和4年度 目標値 実績値 達成率	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度			
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
				—	—	—	—			
当該指標を選定した理由		各学校配当予算の適切な執行								
目標値の設定根拠・算出方法		新規の物品購入のほか、現有物品についても必要に応じた更新等を行った。								
12	活動指標(成果を上げるための手段) 学校園事務監査指導の実施	単位 校	実績 令和4年度 目標値 実績値 達成率	実績	実績見込み	目標				
				令和4年度	令和5年度	令和6年度				
				1	0	0				
当該指標を選定した理由		学校園における適切な事務執行の確保								
目標値の設定根拠・算出方法		同一学校園における実施頻度、学校園の工事、他の監査の実施等を勘案し、市立全学校園から20校園を選定（特別支援学校については全3校のため、令和6年度の選定はない見込み）								

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	特別支援学校管理運営事業（学校管理課）	事業番号	038-028
-------	---------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	33,536	35,586	29,614	40,368	40,166
	国支出金	6,872	5,231	1,766	4,400	
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	26,664	30,355	27,848	35,968	40,166

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	27,065	24,385		R5	予算	600	0
	需用費消耗品費等	R6	予算	28,185	28,185	委託料	R6	予算	0	0
	需用費燃料費	R5	予算	24	24	使用料及び賃借料	R5	予算	80	80
		R6	予算	24	24		R6	予算	80	80
	需用費印刷製本費	R5	予算	538	538	原材料	R5	予算	233	233
		R6	予算	573	573		R6	予算	233	233
	需用費備品修繕料	R5	予算	1,775	1,775	備品購入費	R5	予算	9,308	8,233
		R6	予算	1,837	1,837		R6	予算	8,506	8,506
	役務費通信運搬費等	R5	予算	745	700	謝礼金等	R5	予算	0	0
		R6	予算	728	728		R6	予算	0	0

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	障害のある子供たちの生活や学習上の困難を改善、克服する教育を推進するために必要な学習環境を整備
16	R6	障害のある子供たちの生活や学習上の困難を改善、克服する教育を推進するために必要な学習環境を整備
	R7以降	障害のある子供たちの生活や学習上の困難を改善、克服する教育を推進するために必要な学習環境を整備

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	支援学校に予算を配当するなどの方法により、支援学校で必要とされる事務用品、教材、図書、備品等の物品購入、修繕等を行う。
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
事務事業名	特別支援教育設備整備事業（小学校）				事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	事業番号	038-029	
					学校管理		課

## I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実
		寄与 する KPI	有・無	取組の方向性	—	③学校施設の充実	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	指標名	—	目標値	—
		寄与 する KPI	無	現状値	—	ターゲット	—
2	関連計画	堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン					
3	事業開始年度	平成 17 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	学校教育法					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	支援学級児童（3校）				対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	障害のある子ども一人ひとりの自立と社会参加を実現するため、障害種別に応じた教育環境の整備を行うことを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	当該年度に新設された支援学級のうち、一定の条件（当該年度に新設される学級種別が過去の一定期間において設置されていない等）に当てはまる支援学級を対象に事業予算を配当し、各対象校は予算の範囲内で対象学級の設備充実を図る。  —					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—					
10	公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  新設支援学級のうち設備整備された学級数	単位 学級	実績	実績見込み	目標	目標	点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値 実績値 達成率	5 3 60%	3 3 100%	6 6 —	6 — —
	当該指標を選定した理由	すべての整備対象支援学級において、設備整備を用するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	整備対象支援学級数						
12	活動指標(成果を上げるための手段)  事業計画書の作成	単位 学級	実績	実績見込み	目標	—	—
			令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			目標値 実績値 達成率	2 3 150%	3 3 100%		
当該指標を選定した理由	効果的な設備整備を行うため。						
目標値の設定根拠・算出方法	新設支援学級数（過去 10 年間に 同一障害種別学級が設置されていない学級 に限る。）						

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	特別支援教育設備整備事業（小学校）	事業番号	038-029
-------	-------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	499	290	853	800	1,200
	国支出金					
	府支出金					
	源市債					
	内その他（ ）					
	訳受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	499	290	853	800	1,200

事業費の内訳		(単位：千円)								
14	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R5	予算	800	800		R5	予算	R6	予算
	備品購入費	R6	予算	1,200	1,200		R6	予算	R5	予算
		R5	予算				R6	予算	R6	予算
		R6	予算				R5	予算	R5	予算
		R5	予算				R6	予算	R6	予算
		R6	予算				R5	予算	R5	予算
		R5	予算				R6	予算	R6	予算
		R6	予算				R5	予算	R5	予算

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	必要な設備の購入を行うことにより、児童の障害種別に応じた教育環境を整備
16	R6	必要な設備の購入を行うことにより、児童の障害種別に応じた教育環境を整備
	R7以降	必要な設備の購入を行うことにより、児童の障害種別に応じた教育環境を整備

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	支援学級は、児童の障害種別に応じた設備（教材、訓練器具等）整備が必要であり、通常の管理備品とは別に、支援学級が新設された学校ごとに対して事業実施することにより、新規に必要となる備品の整備を行う。
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		特別支援教育設備整備事業（中学校）		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校管理	部	学校管理 課

## I. 基本情報

事業の位置付け						
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (4) 安心して学べる教育環境の充実
		寄与 する KPI	有・無	取組の方向性	—	③学校施設の充実
	堺市SDGs 未来都市 計画	現状値	無	指標名	—	—
		目標値	—	ターゲット	—	
2	関連計画	堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン				
3	事業開始年度	平成 17 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	学校教育法				
事業の概要						
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	支援学級生徒（3校）			対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	障害のある子ども一人ひとりの自立と社会参加を実現するため、障害種別に応じた教育環境の整備を行うことを目的とする。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	当該年度に新設された支援学級のうち、一定の条件（当該年度に新設される学級種別が過去の一定期間において設置されていない等）に当てはまる支援学級を対象に事業予算を配当し、各対象校は予算の範囲内で対象学級の設備充実を図る。  —				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—				
10	公民連携・協働事業	—				

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  新設支援学級のうち設備整備された学級数	学級	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値 2	3	3	3
	実績値 0	2	—	—		
達成率 0%	67%	—	—			
当該指標を選定した理由		すべての整備対象支援学級において、設備整備を用するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		整備対象支援学級数				
12	活動指標(成果を上げるための手段)  事業計画書の作成	学級	実績	実績見込み	目標	—
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値 2	3	3	
	実績値 0	2	—			
達成率 0%	67%	—	—			
当該指標を選定した理由		効果的な設備整備を行うため。				
目標値の設定根拠・算出方法		新設支援学級数（過去 10 年間に 同一障害種別学級が設置されていない学級 に限る。）				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	特別支援教育設備整備事業（中学校）	事業番号	038-030
-------	-------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	750	267	0	800	600
国支出金						
府支出金						
市債						
その他 ( )						
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		750	267	0	800	600

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算			R5	予算	R6	予算		
		R6	予算			R6	予算	R6	予算		
備品購入費	R5	予算				R5	予算				
	R6	予算				R6	予算				
	R5	予算				R5	予算				
	R6	予算				R6	予算				
	R5	予算				R5	予算				
	R6	予算				R6	予算				
	R5	予算				R5	予算				
	R6	予算				R6	予算				

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	必要な設備の購入を行うことにより、生徒の障害種別に応じた教育環境を整備
	R6	必要な設備の購入を行うことにより、生徒の障害種別に応じた教育環境を整備
	R7以降	必要な設備の購入を行うことにより、生徒の障害種別に応じた教育環境を整備

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		支援学級は、生徒の障害種別に応じた設備（教材、訓練器具等）整備が必要であり、通常の管理備品とは別に、支援学級が新設された学校ごとに対して事業実施することにより、新規に必要となる備品の整備を行う。

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	閉校園管理事業				事業番号	038-118
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	学校管理	課

## I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与 する KPI	無	取組の方向性	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		無	取組	—			
	3	寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
4	事業開始年度	平成 一 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■ 堺市財産規則					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■ 本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■ 閉校園跡地8箇所			対象数	単位	
6					8	箇所	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■ 閉校園跡地の財産（土地建物）の管理や、施設設備の保全を行う。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■ 当該施設の適切な維持及び安全管理を行うため、各種法定点検（建築物点検、消防用設備点検等）や機械警備及び巡回警備を実施					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	委託業者					
10	公民連携・協働事業	-					

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  施設や設備の安全管理及び維持保全を行い、安全が確保されている箇所数	箇所	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	4	8	8
	実績値	4	8			
達成率	100%	100%				
当該指標を選定した理由		学校管理課で所管する閉校園跡地の施設や設備の安全管理及び維持保全を行う必要があるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		学校管理課で所管するすべての閉校園跡地を対象とする。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)  機械警備業務	箇所	実績	実績見込み	目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	4	8	
	実績値	4	8			
達成率	100%	100%				
当該指標を選定した理由		学校管理課で所管するすべての閉校園跡地の安全維持のため。				
目標値の設定根拠・算出方法		学校管理課で所管するすべての閉校園跡地を対象とする。				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	閉校園管理事業	事業番号	038-118
-------	---------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)		7,383	8,827	9,157	24,316	9,107
国支出金						
府支出金						
市債						
その他 ( )						
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		7,383	8,827	9,157	24,316	9,107

事業費の内訳										
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	2,337	2,337		R5	予算	4,935	4,935
電気使用量		R6	予算	—	—	産業廃棄物収集運搬、処分業務	R6	予算	138	138
施設等修繕料		R5	予算	2,590	2,590	土地借上料	R5	予算	2,332	2,332
		R6	予算	—	—		R6	予算	—	—
警備業務		R5	予算	5,005	5,005	その他	R5	予算	3,668	3,668
		R6	予算	3,941	3,941		R6	予算	1,394	1,394
施設管理業務		R5	予算	1,949	1,949		R5	予算		
		R6	予算	2,046	2,046		R6	予算		
除草業務		R5	予算	1,500	1,500		R5	予算		
		R6	予算	1,588	1,588		R6	予算		

債務負担行為			
15	期間	R ~ R	要求額

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	閉校園跡地の有効活用法の検討、及び閉校園跡地の適切な管理のため、必要最低限の委託業務等を行っている。
R6		閉校園跡地の有効活用法を検討を続けつつ、閉校園跡地の適切な管理のため必要最低限の委託業務等を行い、売却要件が整った跡地について売却の事務を進める。
R7以降		閉校園跡地の有効活用法を検討を続けつつ、閉校園跡地の適切な管理のため必要最低限の委託業務等を行う。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>■閉校園跡地の財産（土地建物）の管理や、施設設備の維持保全を適切に行う。           <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>給水設備・消防設備・建築物等の点検 給水設備・消防設備・建築物等の定期点検の実施</li> <li><input type="checkbox"/>樹木剪定・除草業務 近隣への越境対応等のため隨時実施</li> <li><input type="checkbox"/>機械警備 不審者の侵入等の防止を目的として、閉校園跡地に機械警備及び巡回警備を実施</li> </ul> </li> </ul>
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
事務事業名	学校園施設保全事業（小学校）				事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	事業番号	038-132	
					学校管理		課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実							
		寄与 する KPI	有・無	指標名		③学校施設の充実	—							
		無	現状値		—	目標値	—							
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—							
		無	取組		—		—							
		寄与 する KPI	有・無	指標名		—	—							
3		無	現状値		—	目標値	—							
		関連計画												
		事業開始年度		— 年度	点検対象年度	令和 7 年度								
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		■学校教育法											
<b>事業の概要</b>														
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁												
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■学校施設(小学校92校)、市立小学校児童、教職員、保護者、地域住民				対象数	単位							
						92	校							
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■学校の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。												
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■財産管理(境界確定・取得・処分等)、電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の法定点検、空調機・エレベーター等保守、樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分、学校安全管理員配置 等  —												
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■委託業者												
10	公民連携・協働事業	—												

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
11	施設や設備の安全管理及び維持保全を行い、児童の安全安心が確保されている学校数	校	目標値	92	92	92	92		
			実績値	92	92				
			達成率	100%	100%				
当該指標を選定した理由		児童の健やかな成長のためには、安心・安全で良好な教育環境を確保する必要がある。							
目標値の設定根拠・算出方法		市立全学校を対象とする。							
12	活動指標(成果を上げるための手段)  建築物等定期点検の実施	単位		実績	実績見込み	目標			
				令和4年度	令和5年度	令和6年度			
				目標値	92	92			
12		校	実績値	92	92	92			
			達成率	100%	100%				
当該指標を選定した理由		建築物等の安全確保の徹底							
目標値の設定根拠・算出方法		市立全学校を対象とする。							

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	学校園施設保全事業（小学校）	事業番号	038-132
-------	----------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	728,362	593,887	481,172	526,828	548,795
国支出金	23,859					
府支出金						
市債						
その他（）						
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源	704,503	593,887	481,172	526,828	548,795	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	247,236	247,236	産業廃棄物[廃プラスチック類等]	R5	予算	18,291	18,291	
		R6	予算	260,788	260,788	収集運搬処理業務	R6	予算	18,865	18,865	
安全管理業務						警備業務		R5	予算	75,842	75,842
廃蛍光管・堺市立学校園再資源化物等収集運搬処理業務	R5	予算	4,734	4,734	R6	予算	64,430	64,430			
	R6	予算	4,646	4,646			R5	予算	32,394	32,394	
毎日ごみ回収	R5	予算	47,758	47,758	R6	予算	25,425	25,425			
	R6	予算	47,758	47,758			R5	予算	46,291	46,291	
冷暖房及び空調設備保守点検業務	R5	予算	39,171	39,171	R6	予算	57,766	57,766			
	R6	予算	49,997	49,997			R5	予算			
電気管理業務	R5	予算	15,111	15,111	R6	予算					
	R6	予算	19,120	19,120							

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	■ 良好的な教育施設機能を維持
	R6	■ 良好的な教育施設機能を維持
	R7以降	■ 良好的な教育施設機能を維持

### V. 要求のポイント

17 要求のポイント	■ 学校の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を適切に行い、良好な教育施設機能の維持を図る。
	□ 電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の点検 ・電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の全校定期点検の実施
	□ 空調機・エレベーター保守 ・空調機（GHP:ガスヒートポンプエアコン）、エレベーターの保守点検の全校実施
	□ 樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分 ・随時実施
	□ 学校安全管理員配置及び機械警備 ・不審者の侵入等の防止を目的として安全管理員を全小学校（92校）に配置し、夜間は機械警備及び巡回警備を実施

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	学校園施設保全事業（中学校）				事業番号	038-133
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	学校管理	課

## I. 基本情報

<b>事業の位置付け</b>							
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (4) 安心して学べる教育環境の充実	
		寄与 する KPI	有・無	指標名	③学校施設の充実		
		無	現状値		—	目標値	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	
		無	取組		—		—
		寄与 する KPI	有・無	指標名		—	—
無	現状値		—	目標値	—		
3	関連計画						
4	事業開始年度	— 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■学校施設(中学校43校)、市立中学校生徒、教職員、保護者、地域住民			対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■学校の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■財産管理(境界確定・取得・処分等)、電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の法定点検、空調機・エレベーター等保守、樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分、学校安全管理員配置 等  —					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■委託業者					
10	公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

<b>事業の成果や活動実績の測定</b>							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  施設や設備の安全管理及び維持保全を行い、生徒の安全安心が確保されている学校数	単位 校	実績 令和4年度		実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
			目標値	43	43	43	43
			実績値	43	43		
12	当該指標を選定した理由  目標値の設定根拠・算出方法	単位 校	実績 令和4年度		実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
			目標値	43	43	43	43
			実績値	43	43		
	当該指標を選定した理由  目標値の設定根拠・算出方法	単位 校	実績 令和4年度		実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
			達成率	100%	100%		
			達成率	100%	100%		

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	学校園施設保全事業（中学校）	事業番号	038-133
-------	----------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
財 源 内 訳	事業費 (a)	168,622	165,913	165,517	179,082	176,139
	国支出金	5,856				
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	162,766	165,913	165,517	179,082	176,139

### 事業費の内訳

14	事業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		うち 一般財源
			R5	予算			R5	予算	R6	予算	
事 業 費 内 訳	安全管理業務	R5	予算	45,894	45,894	産業廃棄物[廃プラスチック類等]	R5	予算	4,820	4,820	
		R6	予算	47,910	47,910	収集運搬処理業務	R6	予算	4,236	4,236	
	廃虫光灯・堺市立学校園再資源化物等収集運搬処理業務	R5	予算	2,116	2,116	警備業務	R5	予算	34,935	34,935	
		R6	予算	2,746	2,746	R6	予算	29,746	29,746		
	毎日ごみ回収	R5	予算	23,588	23,588	建物定期点検業務・エレベーター設備保守点検業務	R5	予算	19,973	19,973	
		R6	予算	23,588	23,588	R6	予算	14,695	14,695		
	冷暖房及び空調設備保守点検業務	R5	予算	18,933	18,933	その他(委託料等)	R5	予算	22,291	22,291	
		R6	予算	19,288	19,288	R6	予算	25,721	25,721		
	電気管理業務	R5	予算	6,532	6,532	R5	予算				
		R6	予算	8,209	8,209	R6	予算				

### 債務負担行為

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	■ 良好な教育施設機能を維持
	R6	■ 良好な教育施設機能を維持
	R7以降	■ 良好な教育施設機能を維持

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学校の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を適切に行い、良好な教育施設機能の維持を図る。</li> <li><input type="checkbox"/> 電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の点検           <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の全校定期点検の実施</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/> 净化槽・空調機・エレベーター等保守           <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄化槽（設置校1校）、空調機（GHP:ガスヒートポンプエアコン）、エレベーターの保守点検の全校実施</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/> 樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分           <ul style="list-style-type: none"> <li>・隨時実施</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/> 学校安全管理員配置及び機械警備           <ul style="list-style-type: none"> <li>・解施錠点検を主な業務として安全管理員を全中学校（43校）に配置し、夜間は機械警備及び巡回警備を実施</li> </ul> </li> </ul>
----	---------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		学校園施設保全事業（高等学校）		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校管理	部	学校管理
						課

## I. 基本情報

事業の位置付け						
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無 有 寄与 する KPI	戦略 取組の方向性	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～ ③学校施設の充実	(4) 安心して学べる教育環境の充実
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無 無 寄与 する KPI	指標名 現状値	—	—
		施策 との 関連	有・無 無 寄与 する KPI	ゴール 取組	—	ターゲット
		施策 との 関連	有・無 無 寄与 する KPI	指標名 現状値	—	—
2	関連計画					
3	事業開始年度		— 年度		点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		■学校教育法			
事業の概要						
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		■本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		■学校施設(高等学校1校)、市立高等学校生徒、教職員、保護者、地域住民		対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		■学校の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		■財産管理(境界確定・取得・処分等)、電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の法定点検、空調機・エレベーター等保守、樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分、学校安全管理員配置 等			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		■委託業者			
10	公民連携・協働事業		—			

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 施設や設備の安全管理及び維持保全を行い、生徒の安全安心が確保されている学校数	単位 校	実績 令和4年度	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値 1	1	1	1	
当該指標を選定した理由		生徒の健やかな成長のためには、安心・安全で良好な教育環境を確保する必要がある。					
12	目標値の設定根拠・算出方法		市立全学校を対象とする。				
	活動指標(成果を上げるための手段) 建築物等定期点検の実施		単位 校	実績 令和4年度	実績見込み	目標	
				目標値 1	1	1	
当該指標を選定した理由		建築物等の安全確保の徹底					
目標値の設定根拠・算出方法		市立全学校を対象とする。					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	学校園施設保全事業（高等学校）	事業番号	038-134
-------	-----------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	8,968	7,965	8,760	9,840	11,131
	国支出金	253				
	府支出金					
	市債					
	その他（）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	8,715	7,965	8,760	9,840	11,131

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	R5	R6		R5	予算	R6	予算
	安全管理業務	R5	予算	1,848	1,848		R5	予算		
		R6	予算	2,135	2,135		R6	予算		
	毎日ごみ回収	R5	予算	1,426	1,426		R5	予算		
		R6	予算	1,426	1,426		R6	予算		
	電気管理・特定建築物衛生管理	R5	予算	1,404	1,404		R5	予算		
		R6	予算	1,968	1,968		R6	予算		
	警備業務	R5	予算	1,055	1,055		R5	予算		
		R6	予算	1,022	1,022		R6	予算		
	その他（委託料等）	R5	予算	4,107	4,107		R5	予算		
		R6	予算	4,580	4,580		R6	予算		

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				
15							

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	■ 良好的な教育施設機能を維持
16	R6	■ 良好的な教育施設機能を維持
	R7以降	■ 良好的な教育施設機能を維持

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学校の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を適切に行い、良好な教育施設機能の維持を図る。</li> <li><input type="checkbox"/> 電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の点検 <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の全校定期点検の実施</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/> 空調機・エレベーター保守 <ul style="list-style-type: none"> <li>・空調機（GHP:ガスヒートポンプエアコン）、エレベーターの保守点検の全校実施</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/> 樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分 <ul style="list-style-type: none"> <li>・隨時実施</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/> 学校安全管理員配置及び機械警備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・解施錠点検を主な業務として安全管理員を配置し、夜間は機械警備及び巡回警備を実施</li> </ul> </li> </ul>
----	---------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		学校園施設保全事業（幼稚園）		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	学校管理	部	学校管理
						課

## I. 基本情報

事業の位置付け						
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無 有 寄与 する KPI	戦略 取組の方向性	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～ ③学校施設の充実	(4) 安心して学べる教育環境の充実
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無 無 寄与 する KPI	指標名 現状値	—	—
		施策 との 関連	有・無 無 寄与 する KPI	ゴール 取組	—	ターゲット
		施策 との 関連	有・無 無 寄与 する KPI	指標名 現状値	—	—
2	関連計画					
3	事業開始年度		— 年度		点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		■学校教育法			
事業の概要						
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		■本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		■幼稚園施設(幼稚園4園)、市立幼稚園児、教職員、保護者、地域住民		対象数 4	単位 園
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		■幼稚園の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		■財産管理(境界確定・取得・処分等)、電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の法定点検、空調機等保守、樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分、学校安全管理員配置 等  —			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		■委託業者			
10	公民連携・協働事業		—			

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標
				令和4年度	令和5年度	令和6年度
	施設や設備の安全管理及び維持保全を行い、園児の安全安心が確保されている学校数	園	目標値 実績値 達成率	8 8 100%	4 4 100%	4 4 4
	当該指標を選定した理由	園児の健やかな成長のためには、安心・安全で良好な教育環境を確保する必要がある。				
	目標値の設定根拠・算出方法	市立全園を対象とする。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標
				令和4年度	令和5年度	令和6年度
	建築物等定期点検の実施	園	目標値 実績値 達成率	8 8 100%	4 4 100%	4 4 4
	当該指標を選定した理由	建築物等の安全確保の徹底				
	目標値の設定根拠・算出方法	市立全園を対象とする。				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	学校園施設保全事業（幼稚園）	事業番号	038-135
-------	----------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	15,913	19,039	17,046	9,469	11,926
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	15,913	19,039	17,046	9,469	11,926

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	1,080	1,080		R5	予算	2,768	2,768
	土地借上料	R6	予算	1,080	1,080	その他 (委託料等)	R6	予算	5,160	5,160
	建物定期点検業務・遊具等点検業務	R5	予算	600	600		R5	予算		
		R6	予算	453	453		R6	予算		
	安全管理業務	R5	予算	1,309	1,309		R5	予算		
		R6	予算	1,366	1,366		R6	予算		
	毎日ごみ回収	R5	予算	1,037	1,037		R5	予算		
		R6	予算	1,037	1,037		R6	予算		
	警備業務	R5	予算	2,675	2,675		R5	予算		
		R6	予算	2,830	2,830		R6	予算		

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	■ 良好的な教育施設機能を維持
16	R6	■ 良好的な教育施設機能を維持
	R7以降	■ 良好的な教育施設機能を維持

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 幼稚園の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を適切に行い、良好な教育施設機能の維持を図る。</li> <li><input type="checkbox"/> 電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の点検 <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の全園定期点検の実施</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/> 空調機保守 <ul style="list-style-type: none"> <li>・空調機（GHP:ガスヒートポンプエアコン）の保守点検の全園実施</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/> 樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分 <ul style="list-style-type: none"> <li>・随時実施</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/> 安全管理員配置及び機械警備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・休園日の園内巡回点検を主な業務として安全管理員を全園（4園）に配置し、夜間は機械警備及び巡回警備を実施</li> </ul> </li> </ul>
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	学校園施設保全事業（特別支援学校）				事業番号	038-136
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	学校管理	課

## I. 基本情報

事業の位置付け						
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無 有 寄与 する KPI	戦略 取組の方向性	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～ ③学校施設の充実	(4) 安心して学べる教育環境の充実
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無 無 寄与 する KPI	指標名 現状値	—	—
2	関連計画					
3	事業開始年度			— 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			■学校教育法		
事業の概要						
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			■本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			■学校施設(特別支援学校3校)、市立支援学校児童生徒、教職員、保護者、地 域住民	対象数 3	単位 校
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			■学校の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。		
8	事業内容 (目的を達成するための手 段)  ※スケジュール、実施方法・手 段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実 施した内容を具体的に記載			■財産管理(境界確定・取得・処分等)、電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の法定点検、空調機・ エレベーター等保守、樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分、学校安全管理員配置 等		
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)			■委託業者		
10	公民連携・協働事業			—		

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 施設や設備の安全管理及び維持保 全を行い、児童の安全安心が確保さ れている学校数	単位 校	実績 令和4年度	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値 3	3	3	3
	当該指標を選定した理由		実績値 3	3	3	
	目標値の設定根拠・算出方法		達成率 100%	100%		
12	活動指標(成果を上げるための手段) 建築物等定期点検の実施	単位 校	実績 令和4年度	実績見込み	目標	
				令和5年度	令和6年度	
			目標値 3	3	3	
	当該指標を選定した理由		実績値 3	3	3	
	目標値の設定根拠・算出方法		達成率 100%	100%		

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	学校園施設保全事業（特別支援学校）	事業番号	038-136
-------	-------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	18,131	16,170	16,051	18,312	17,531
	国支出金	1,039				
	府支出金					
	市債					
	その他（）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	17,092	16,170	16,051	18,312	17,531

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	5,136	5,136		R5	予算	4,996	4,996
	安全管理業務	R6	予算	5,424	5,424	その他（委託料等）	R6	予算	4,842	4,842
	エレベータ設備保守点検業務	R5	予算	2,502	2,502		R5	予算		
		R6	予算	2,515	2,515		R6	予算		
	警備業務	R5	予算	2,688	2,688		R5	予算		
		R6	予算	1,955	1,955		R6	予算		
	毎日ごみ回収	R5	予算	1,167	1,167		R5	予算		
		R6	予算	1,167	1,167		R6	予算		
	冷暖房及び空調設備保守点検業務	R5	予算	1,823	1,823		R5	予算		
		R6	予算	1,628	1,628		R6	予算		

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R		要求額			

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	■ 良好的な教育施設機能を維持
16	R6	■ 良好的な教育施設機能を維持
	R7以降	■ 良好的な教育施設機能を維持

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学校の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を適切に行い、良好な教育施設機能の維持を図る。</li> <li>□ 電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の点検           <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の全校定期点検の実施</li> </ul> </li> <li>□ 空調機・エレベーター保守           <ul style="list-style-type: none"> <li>・空調機（GHP:ガスヒートポンプエアコン）、エレベーター（設置校2校）の保守点検の全校実施</li> </ul> </li> <li>□ 樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分           <ul style="list-style-type: none"> <li>・随時実施</li> </ul> </li> <li>□ 学校安全管理員配置及び機械警備           <ul style="list-style-type: none"> <li>・解施錠点検を主な業務として安全管理員を全校（3校）に配置し、夜間は機械警備及び巡回警備を実施</li> </ul> </li> </ul>
----	---------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
事務事業名	小学校管理運営事業（学校施設課）				事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	事業番号	038-105	
					学校施設		課

## I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与 する KPI	無	取組の方向性	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		無	取組	—			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
無	現状値	—	目標値	—			
3	関連計画	—					
4	事業開始年度	— 年度			点検対象年度	令和 7 年度	
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■学校園施設（小学校92校）、児童、教職員、保護者、地域住民				対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■学校園の施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。 ■校庭の芝生の維持管理を行うことにより、校庭緑化の維持のほか、子どもたちの運動意欲の増進や環境学習への意欲を高めるとともに、保護者や地域住民、学校との協働による、学校を核とした地域コミュニティの活性化を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■学校園施設設備の修繕、電気・ガス・水道及び電話使用料の支払、芝生の維持管理 等  —					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	■委託業者					
10	公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 施設や設備の維持保全を行い、児童の安全安心が確保されている学校数	校	実績 令和4年度	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値 92	92	92	92	
12	当該指標を選定した理由 目標値の設定根拠・算出方法 活動指標(成果を上げるための手段) 校舎等修繕料の実施件数	件	実績 令和4年度	実績見込み	目標		
				令和5年度	令和6年度		
			目標値 —	—	—		
12	当該指標を選定した理由 目標値の設定根拠・算出方法		実績 令和4年度	実績見込み	目標		
				令和5年度	令和6年度		
			目標値 1,500	1,500	—		
12	当該指標を選定した理由 目標値の設定根拠・算出方法		実績 令和4年度	実績見込み	目標		
				令和5年度	令和6年度		
			目標値 —	—	—		

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	小学校管理運営事業（学校施設課）	事業番号	038-105
-------	------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)						
13	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求		
財 源 内 訳	事業費 (a)	1,126,678		1,236,421		1,535,880	1,574,287	1,725,251
	国支出金		2,766		1,806			
	府支出金							
	市債							
	その他（繰入金、諸収入）		2,872		1,387		2,374	1,881
	受益者負担金(使用料、手数料等)							1,321
	一般財源		1,121,040		1,233,228		1,533,506	1,572,406
								1,723,930

事業費の内訳										
14	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度			
		R5	予算	1,383,893	1,383,345		R5	予算		
事業 費 内 訳	光熱水費	R5	予算	1,383,893	1,383,345	通信運搬費	R5	予算	18,666	18,666
		R6	予算	1,526,079	1,524,758		R6	予算	18,666	18,666
	修繕料	R5	予算	164,593	164,593		R5	予算		
		R6	予算	173,371	173,371		R6	予算		
	委託料	R5	予算	3,740	3,740		R5	予算		
		R6	予算	3,740	3,740		R6	予算		
補助金	消耗品費	R5	予算	2,062	2,062		R5	予算		
		R6	予算	3,395	3,395		R6	予算		
	補助金	R5	予算	1,333	0		R5	予算		
		R6	予算	0	0		R6	予算		

債務負担行為			
15	期間	R ~ R	要求額

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	児童の安全安心を確保するため、適切な施設の維持管理を行ってきた。加えて、他市町村の動向も踏まえ、施設の緊急点検を実施し、必要な修繕を行った。
	R6	引き続き、施設の維持管理を行う。
	R7以降	引き続き、施設の維持管理を行う。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	■学校施設の維持管理は自然災害や、他市町村で起こった事案なども注視しながら、児童の安全安心を確保するために必要な予算を要求する。
----	---------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
事務事業名	中学校管理運営事業（学校施設課）				事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	事業番号	038-107	
					学校施設		課

## I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
		無	取組の方向性	—			
		有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市 計画	寄与 する KPI	無	現状値	—	目標値	—
有・無		ゴール	—	ターゲット	—		
無		取組	—				
寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画	—					
3	事業開始年度	— 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■学校教育法					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■学校園施設(中学校43校)、生徒、教職員、保護者、地域住民				対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■学校園の施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■学校園施設設備の修繕、電気・ガス・水道及び電話使用料の支払 等  —					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■委託業者					
10	公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  施設や設備の維持保全を行い、生徒の安全安心が確保されている学校数	単位	実績 令和4年度	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		校	目標値 43	43	43	43	
	実績値 43	43	43	43			
達成率 100%	100%	100%	100%				
当該指標を選定した理由		■生徒の安全安心を確保することを目標とする。					
目標値の設定根拠・算出方法		■市立中学校の校数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)  校舎等修繕料の実施件数	単位	実績 令和4年度	実績見込み	目標		
				令和5年度	令和6年度		
		件	目標値 —	—	—		
	実績値 700	700	700				
達成率 —	—	—	—				
当該指標を選定した理由		■施設や設備の維持保全に直結するものであるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		■緊急的な対応も多いため、目標値の設定にはなじまない。					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	中学校管理運営事業（学校施設課）	事業番号	038-107
-------	------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	410,030	413,505	542,695	563,006	613,990
国支出金		2,575	1,172			
府支出金						
市債						
その他（諸収入）		802	715	655	995	5,410
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		406,653	411,618	542,040	562,011	608,580

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	自動車借上料	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	464,005	463,010		R5	予算	1,600	1,600
		R6	予算	512,017	510,712		R6	予算	1,512	1,512
光熱水費							R5	予算		
修繕料		R5	予算	86,300	86,300		R6	予算		
		R6	予算	89,360	85,255		R5	予算		
委託料		R5	予算	2,244	2,244		R6	予算		
		R6	予算	2,244	2,244		R5	予算		
手数料		R5	予算	25	25		R6	予算		
		R6	予算	25	25		R5	予算		
通信運搬費		R5	予算	8,832	8,832		R6	予算		
		R6	予算	8,832	8,832		R5	予算		

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R5まで	生徒の安全安心を確保するため、適切な施設の維持管理を行ってきた。加えて、他市町村の動向も踏まえ、施設の緊急点検を実施し、必要な修繕を行ってきた。
	R6	引き続き、施設の維持管理を行う。
	R7以降	引き続き、施設の維持管理を行う。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		学校施設の維持管理は自然災害や、他市町村で起こった事案なども注視しながら、生徒の安全安心を確保するために必要な予算を要求する。

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
事務事業名	高等学校管理運営事業（学校施設課）				事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	事業番号	038-109	

I. 基本情報								
事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—	
		寄与 する KPI	無	取組の方向性	—			
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	指標名	—			
		寄与 する KPI	無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	有・無	ゴール	—	ターゲット	—		
		無	取組	—				
	3	事業開始年度	— 年度			点検対象年度	令和 7 年度	
		実施根拠 (根拠法令、条例等)	■学校教育法					
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■学校園施設(高等学校1校)、生徒、教職員、保護者、地域住民				対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■学校園の施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■学校園施設設備の修繕、電気・ガス・水道及び電話使用料の支払 等  —						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■委託業者						
10	公民連携・協働事業	—						

II. 事業の目標							
事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
	施設や設備の維持保全を行い、生徒の安全安心が確保されている学校数	校	目標値	1	1	1	1
			実績値	1	1	—	—
			達成率	100%	100%	—	—
当該指標を選定した理由	■生徒の安全安心を確保することを目標とする。						
目標値の設定根拠・算出方法	■市立高等学校の校数						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	校舎等修繕料の実施件数	件	目標値	—	—	—	
			実績値	25	25	—	
			達成率	—	—	—	
当該指標を選定した理由	■施設や設備の維持保全に直結するものであるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	■緊急的な対応も多いため、目標値の設定にはなじまない。						

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	高等学校管理運営事業（学校施設課）	事業番号	038-109
-------	-------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
財 源 内 訳	事業費 (a)	28,638	34,148	45,725	40,121	45,777
	国支出金		74			
	府支出金					
	市債					
	その他（諸収入）	246	341	439	200	400
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	28,392	33,733	45,286	39,921	45,377

事業費の内訳		(単位：千円)								
14	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R5	予算	35,473	35,273		R5	予算	R6	予算
事業 費 内 訳	光熱水費	R5	予算	35,473	35,273		R5	予算		
		R6	予算	40,789	40,389		R6	予算		
	修繕料	R5	予算	3,673	3,673		R5	予算		
		R6	予算	4,013	4,013		R6	予算		
	委託料	R5	予算	374	374		R5	予算		
		R6	予算	374	374		R6	予算		
	通信運搬費	R5	予算	601	601		R5	予算		
		R6	予算	601	601		R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	生徒の安全安心を確保するため、適切な施設の維持管理を行ってきた。加えて、他市町村の動向も踏まえ、施設の緊急点検を実施し、必要な修繕を行ってきた。
	R6	引き続き、施設の維持管理を行う。
	R7以降	引き続き、施設の維持管理を行う。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	学校施設の維持管理は自然災害や、他市町村で起こった事案なども注視しながら、生徒の安全安心を確保するために必要な予算を要求する。
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
事務事業名	幼稚園管理運営事業（学校施設課）				事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	事業番号	038-111	
					学校施設		課

## I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
		無	取組の方向性	—			
		有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市 計画	寄与 する KPI	無	現状値	—	目標値	—
有・無		ゴール	—	ターゲット	—		
無		取組	—				
寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
無	現状値	—	目標値	—			
2	関連計画	—					
3	事業開始年度	— 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■学校教育法					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■学校園施設(幼稚園4園)、園児、教職員、保護者、地域住民				対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■学校園の施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■学校園施設設備の修繕、電気・ガス・水道及び電話使用料の支払 等  —					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■委託業者					
10	公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  施設や設備の維持保全を行い、園児の安全安心が確保されている園数	園	実績 令和4年度	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値 8	4	4	4	
	実績値 8	4	—	—			
達成率 100%	100%	—	—				
当該指標を選定した理由		園児の安全安心を確保することを目標とする。					
目標値の設定根拠・算出方法		市立幼稚園の園数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)  校舎等修繕料の実施件数	件	実績 令和4年度	実績見込み	目標		
				令和5年度	令和6年度		
			目標値 —	—	—		
	実績値 40	20	—				
達成率 —	—	—					
当該指標を選定した理由		施設や設備の維持保全に直結するものであるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		緊急的な対応も多いため、目標値の設定にはなじまない。					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	幼稚園管理運営事業（学校施設課）	事業番号	038-111
-------	------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
財 源 内 訳	事業費 (a)	23,575	23,209	24,674	23,404	25,284
	国支出金		87			
	府支出金					
	市債					
	その他（諸収入）	30				
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	23,545	23,122	24,674	23,404	25,284

事業費の内訳		(単位：千円)								
14	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R5	予算	17,796	17,796		R5	予算	R6	予算
事業 費 内 訳	光熱水費	R6	予算	18,652	18,652		R6	予算		
	修繕料	R5	予算	4,363	4,363		R5	予算		
		R6	予算	5,387	5,387		R6	予算		
	委託料	R5	予算	374	374		R5	予算		
		R6	予算	374	374		R6	予算		
	通信運搬費	R5	予算	871	871		R5	予算		
		R6	予算	871	871		R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	園児の安全安心を確保するため、適切な施設の維持管理を行ってきた。加えて、他市町村の動向も踏まえ、施設の緊急点検を実施し、必要な修繕を行ってきた。
	R6	引き続き、施設の維持管理を行う。
	R7以降	引き続き、施設の維持管理を行う。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	学校園施設の維持管理は自然災害や、他市町村で起こった事案なども注視しながら、園児の安全安心を確保するために必要な予算を要求する。
----	---------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他	
事務事業名	特別支援学校管理運営事業（学校施設課）				事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	事業番号	038-112	
					学校施設		課

## I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
		無	取組の方向性			—	
		寄与 する KPI	有・無	指標名		—	
	堺市SDGs 未来都市 計画	無	現状値	—	目標値	—	
		施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		無	取組		—		
2	関連計画		—				
3	事業開始年度		— 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■学校教育法					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■学校園施設(特別支援学校3校)、児童生徒、教職員、保護者、地域住民			対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■学校園の施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。			—	—	
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■学校園施設設備の修繕、電気・ガス・水道及び電話使用料の支払 等  —					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■委託業者					
10	公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 施設や設備の維持保全を行い、児童生徒の安全安心が確保されている学 校数	単位 校		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	3	3	3	3
			実績値	3	3		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由			児童生徒の安全安心を確保することを目標とする。			
	目標値の設定根拠・算出方法			市立支援学校の校数			
12	活動指標(成果を上げるための手段) 校舎等修繕料の実施件数	単位 件		実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	—	—	—	
			実績値	40	40		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由			施設や設備の維持保全に直結するものであるため。			
	目標値の設定根拠・算出方法			緊急的な対応も多いため、目標値の設定にはなじまない。			

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	特別支援学校管理運営事業（学校施設課）	事業番号	038-112
-------	---------------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
財 源 内 訳	事業費 (a)	26,291	29,672	39,012	39,111	46,284
	国支出金		99			
	府支出金					
	市債					
	その他（諸収入）		6	42	100	100
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	26,291	29,567	38,970	39,011	46,184

事業費の内訳						
		主な項目		年度	事業費	うち一般財源
事 業 費 内 訳	光熱水費	R5	予算	33,663	33,563	
		R6	予算	40,086	39,986	
	修繕料	R5	予算	4,295	4,295	
		R6	予算	5,045	5,045	
	委託料	R5	予算	374	374	
		R6	予算	374	374	
	通信運搬費	R5	予算	779	779	
		R6	予算	779	779	
		R5	予算			
		R6	予算			

債務負担行為			
15	期間	R ~ R	要求額

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R5まで	児童生徒の安全安心を確保するため、適切な施設の維持管理を行ってきた。加えて、他市町村の動向も踏まえ、施設の緊急点検を実施し、必要な修繕を行ってきた。
16	R6	引き続き、施設の維持管理を行う。
	R7以降	引き続き、施設の維持管理を行う。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	学校施設の維持管理は自然災害や、他市町村で起こった事案なども注視しながら、児童生徒の安全安心を確保するために必要な予算を要求する。
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		図書館電算事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	中央図書館	部	事業番号 038-122
					総務	課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実
		寄与 する KPI	有・無	指標名		⑥生涯学習の推進	—
		無	現状値		—	目標値	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.a
		寄与 する KPI	有	取組	市立図書館の利用環境の整備		
		無	現状値		—	目標値	—

2 関連計画 ■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン

3 事業開始年度 昭和 56 年度 点検対象年度 令和 7 年度

4 実施根拠  
(根拠法令、条例等) ■社会教育法  
■図書館法

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■堺市民 ■図書館利用者		対象数 約82万	単位 人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■図書資料の検索、予約、貸出、返却等、図書館利用の利便性向上すること。 ■時間、場所にとらわれず、図書館に来館しなくても情報を入手できる環境を作ることでより多くの市民にサービスを提供する。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■7図書館と5分館および3図書施設をネットワークで結び、共通データベースを使用することで、すべての窓口での迅速なサービスを実現。 ■Webによる図書の検索・予約・貸出状況を照会できる環境を整備し、図書館の利便性向上を図る。また、電子書籍提供サービスや自動送信メールなどの情報提供を行い、非来館サービスの拡充を図る。			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■委託業者			
10	公民連携・協働事業	—			

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
11	インターネット蔵書検索システムトップページアクセス回数	回	目標値	2,455,707	2,455,707	2,455,707	2,455,707		
			実績値	3,103,485	1,863,000				
			達成率	126%	76%				
12	当該指標を選定した理由	利用者が図書館以外の場所から関連情報を得ていると類推できるため、図書館ホームページ( <a href="http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/">www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/</a> )のアクセス回数を指標に選定							
	目標値の設定根拠・算出方法	市民一人当たり3回を目標値として設定							
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標			
	自動送信メールによる情報発信数			令和4年度	令和5年度	令和6年度			
				目標値	730,000	730,000			
				実績値	717,656	757,000			
				達成率	98%	104%			
	当該指標を選定した理由	メールによる情報発信が利便性の向上及び非来館型の図書館情報提供の実績値となるため、予約割当通知、督促、返却期日通知、新着お知らせメールなどの送信数を指標に選定							
	目標値の設定根拠・算出方法	平成30年度実績値の概ね5%アップを目標値に設定							

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	図書館電算事業	事業番号	038-122
-------	---------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13 財 源 内 訳	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		決算	決算	決算	予算	決算	予算	予算	予算要求	予算	
	事業費 (a)	65,612		61,303		130,781		79,945		81,546	
	国支出金		134								
	府支出金										
	市債										
	その他（雑入）							792			
受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		65,478		61,303		130,781		79,153		81,546	

事業費の内訳									(単位：千円)		
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	消耗品費	年度		事業費	うち一般財源	
		R5	R6				R5	R6			
	図書館情報システム借上料等	R5 R6	予算 予算	57,507 57,507	57,507 57,507		R5 R6	予算 予算	2,566 2,963	1,774 2,963	
	図書館情報システム保守料	R5 R6	予算 予算	8,459 9,476	8,459 9,476		R5 R6	予算 予算			
	TRC新刊全件MARC使用料等	R5 R6	予算 予算	3,542 3,542	3,542 3,542		R5 R6	予算 予算			
	システム回線使用料等	R5 R6	予算 予算	7,712 7,711	7,712 7,711		R5 R6	予算 予算			
	印刷製本費	R5 R6	予算 予算	159 347	159 347		R5 R6	予算 予算			

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・システム移行（R5.1～本格稼働） ・システム機器一式賃貸借（R5.1～、リース契約/5年）
	R6	・システム運用・保守委託 ・システム機器一式賃貸借（リース）
	R7以降	・システム運用・保守委託 ・システム機器一式賃貸借（リース）

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	セキュリティ対策・障害対策を施し利用者へ安心・安全なオンラインサービスを提供する。また、良好な画面レスポンス及びスループットを確保し、図書等の物流を遅滞なく遂行するためのシステム安定稼働実施を図る。
----	---------	---

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

						要求区分	その他
						事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	図書館管理運営事業				事業番号	038-123	
担当部署名	教育委員会事務	局	中央図書館	部	総務		課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実
		寄与 する KPI	有・無	指標名		⑥生涯学習の推進	—
		無	現状値		—	目標値	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.2
		寄与 する KPI	有・無	取組	子ども読書活動の推進		—
		無	現状値		—	目標値	—

- 堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン
- 第3期生涯学習推進プラン

3 事業開始年度 大正 5 年度 点検対象年度 令和 7 年度

4 実施根拠  
(根拠法令、条例等)  
■社会教育法  
■図書館法

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■堺市民 ■図書館利用者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■図書、記録その他必要な資料を収集、整理し、保存して一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することをもって、市民の教育と文化の発展に寄与すること。（図書館法第1条・第2条）
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■地域の知の拠点としての事業については専任の司書（非正規職員を含む）により直接実施 ・資料の収集・整理・保存 ・資料・情報の提供－貸出サービス、レンタルサービス ・地域資料の収集と適切な保存、利活用 ・子ども読書活動の推進－学校支援、ボランティアの育成と連携・協働 ・市民への読書啓発 等 その他の業務（設備管理、警備、清掃業務）、移動図書館運営、資料整理業務等を業務委託として実施
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	■委託業者
10	公民連携・協働事業	—

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	図書館利用者数	人	目標値	1,600,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000
			実績値	1,733,874	1,823,000		
			達成率	108%	91%		
	当該指標を選定した理由			図書館を利用した人すべての数となるため、計測装置による各館来館者数の合計を指標に選定			
	目標値の設定根拠・算出方法			令和4年度目標値は新型コロナウイルスの影響を考慮して設定			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標値	57,900	57,900	57,900
	新規受入資料点数	点	実績値	46,676	52,000		
			達成率	81%	90%		
	当該指標を選定した理由			地域の知の拠点としての蔵書拡充に関する数のため指標に選定			
	目標値の設定根拠・算出方法			予算額に合わせて目標値を設定			

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	図書館管理運営事業	事業番号	038-123
-------	-----------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
財 源 内 訳	事業費 (a)	452,286	485,610	526,294	555,115	647,721
	国支出金	11,287	6,431			
	府支出金					
	市債					
	その他（寄附金、基金、委託金、雑入）	548	2,673	4,309	9,692	8,342
	受益者負担金(使用料、手数料等)	889	938	1,194	938	1,194
一般財源		439,562	475,568	520,791	544,485	638,185

事業費の内訳		(単位：千円)								
14	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	予算	80,000	79,000		R5	予算	38,523	32,840
費 内 訳	図書購入費	R6	予算	80,000	79,000	光熱水費	R6	予算	37,830	34,139
	新聞・雑誌・追録等資料購入費	R5	予算	12,728	11,777		R5	予算	8,372	7,979
		R6	予算	13,281	12,074	使用料及び賃借料	R6	予算	8,921	8,529
	子ども読書活動推進事業費	R5	予算	433	433		R5	予算	64,287	64,287
		R6	予算	767	767	負担金等	R6	予算	65,341	65,341
	会計年度任用職員報酬等	R5	予算	173,482	173,482		R5	予算	3,955	3,955
		R6	予算	212,839	212,839	新型コロナウイルス感染症対応 物品購入等（コロナ対応）	R6	予算	3,226	3,226
	委託料	R5	予算	161,661	161,622		R5	予算	11,674	9,110
		R6	予算	169,369	169,330	その他	R6	予算	56,147	52,940

債務負担行為		(単位：千円)				
15	期間	R6 ~ R9		要求額		72,000

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R5まで
	蔵書計画に基づく市民の暮らしに役立つ図書館資料の充実、子ども読書活動推進計画に基づく事業推進継続、子ども司書養成講座の継続及び活動支援等取組継続、中央図書館基本指針に基づく取組の推進、「図書館カウンター堺東」運営開始
	R6
	蔵書計画に基づく市民の暮らしに役立つ図書館資料の充実、子ども読書活動推進計画に基づく事業推進継続、子ども司書養成講座の継続及び活動支援等取組継続、中央図書館基本指針に基づく取組の推進継続
	R7以降
	蔵書計画に基づく市民の暮らしに役立つ図書館資料の充実、子ども読書活動推進計画に基づく事業推進継続、子ども司書養成講座の継続及び活動支援等取組継続、中央図書館基本指針に基づく取組の推進継続、中央図書館基本計画の策定

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蔵書計画に基づく市民の暮らしに役立つ図書館資料の充実</li> <li>・ふるさと納税による寄附金で児童資料の充実を行い、その活用を図る貸出事業を継続</li> <li>・「子ども司書養成講座」等、子ども読書活動推進事業の実施</li> </ul>
----	---------	--

# 令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名		地域情報活用支援事業		事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名		教育委員会事務	局	中央図書館	部	総務

I. 基本情報						
<b>事業の位置付け</b>						
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (4) 安心して学べる教育環境の充実 ⑥生涯学習の推進
		寄与 する KPI	有・無	指標名	現状値	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.7
		寄与 する KPI	有・無	取組	—	生涯を通じた学びの支援
3	関連計画	■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン				
4	事業開始年度	平成 18 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
5	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■社会教育法 ■図書館法				
<b>事業の概要</b>						
6	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁				
7	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■堺の地域資料・情報に関心のある方			対象数 57万	単位 人
8	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>■多様なニーズをもつすべての人が地域資料の情報を活用できるようにすること。 例・堺の歴史文化に関心のある方への調査協力、資料提供 ・行政資料・統計資料等、起業やビジネス、行政関係者の課題解決支援に役立つ資料・情報提供。</p> <p>■図書だけではなく様々な形態の資料や書店等では入手できない行政資料・パンフレット等、散逸しがちな地域資料を収集し、利用者に提供できるよう、年間3千点程度の資料の装備、データ化を進める。</p> <p>■所蔵する歴史資料など、貴重資料の保存と、積極的な利用の向上のため、マイクロフィルム化やデジタルアーカイブ構築を進め、インターネットや館内の端末による情報発信を行う。</p> <p>■地域の記録を市民と協働でデジタル保存を行い後世に伝える。</p> <p>■年に1回『堺研究』を発行し、堺の歴史・文化に関わる研究成果を全国に発信する。</p>				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	■委託業者				
10	公民連携・協働事業	—				

II. 事業の目標						
<b>事業の成果や活動実績の測定</b>						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)  デジタル化したコンテンツの閲覧数	件	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値 234,000	234,000	234,000	234,000
当該指標を選定した理由		デジタル化したコンテンツの周知、利用量と関連するため、デジタルアーカイブ、ホームページコンテンツの閲覧数を指標に選定。				
目標値の設定根拠・算出方法		目標数値は削除予定コンテンツの数を除いた令和2年度実績（212,563）の10%上昇で設定				
12	活動指標(成果を上げるための手段)  デジタル化・マイクロフィルム化したコンテンツ数	件	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値 1,150	1,150	1,150	
当該指標を選定した理由		デジタルアーカイブの構築のためにはデジタル化が必要なため、新たにデジタル化・マイクロフィルム化した地域資料コンテンツ数を指標に選定				
目標値の設定根拠・算出方法		予算額に合わせて目標値を設定				

## 令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域情報活用支援事業	事業番号	038-125
-------	------------	------	---------

### III. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)					
		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		決算	決算	決算	予算	予算	予算要求
13 財源内訳	事業費 (a)	2,662	2,742	2,153	2,818	2,889	
	国支出金						
	府支出金						
	市債						
	その他（物品売払収入）	9	7	5	7	4	
	受益者負担金(使用料、手数料等)						
	一般財源	2,653	2,735	2,148	2,811	2,885	

事業費の内訳		(単位：千円)											
		主な項目		年度		事業費	うち一般財源	主な項目		年度		事業費	うち一般財源
14 事業費内訳	地域資料保存処理業務		R5	予算	275	275		謝礼金		R5	予算	358	358
			R6	予算	275	275				R6	予算	358	358
	地域資料マイクロフィルム化業務		R5	予算	208	208		印刷製本費		R5	予算	343	336
			R6	予算	208	208				R6	予算	379	375
	地域資料デジタル化業務		R5	予算	418	418		消耗品費		R5	予算	155	155
			R6	予算	418	418				R6	予算	190	190
	堺独自資料電子書籍化業務		R5	予算	797	797				R5	予算		
			R6	予算	797	797				R6	予算		
	堺市史デジタル化資料一般公開システム使用料		R5	予算	264	264				R5	予算		
			R6	予算	264	264				R6	予算		

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	貴重資料を含む資料を後世へ継承できるよう、収集・保存に取り組み、すべての人が扱えるようにデジタル化といった媒体変換をするなど利用の利便性についても取り組む。
	R6	これまでの取り組みを継続して実施。 併せてマイクロフィルム化事業をデジタル化事業と統合し、より長期的に保存し、利用に供することができる手法で実施する。
	R7以降	堺関係の古文書について、散逸を防ぎ、堺の歴史研究を発展させるため、購入量を増やす。 堺独自資料のデジタル化と利用拡大のため、デジタルアーカイブのオープンデータ化に向けたソフトウェア導入等に取り組む。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	基本的な事業の継続的な実施 印刷製本費の削減 マイクロフィルム化事業をデジタル化事業と統合
----	---------	---